

# 注文書

工事名 第30号

土城堀線舗装補修工事

施工場所 名取市 飯野坂土城堀 地内ほか

## 【工事概要】

施工延長：L=169.1m

表層工（再生密粒度 As20F t=5cm）：A=1,149m<sup>2</sup>

上層路盤工（再生 As 安定処理 t=10cm）：A=63m<sup>2</sup>

上層路盤工（再生 As 安定処理 t=6cm）：A=325m<sup>2</sup>

上層路盤工（再生 As 安定処理 t=5cm）：A=118m<sup>2</sup>

下層路盤工（RC-40 t=45cm）：A=147m<sup>2</sup>

下層路盤工（RC-40 t=40cm）：A=118m<sup>2</sup>

下層路盤工（RC-40 t=30cm）：A=63m<sup>2</sup>

道路土工一式

自由勾配側溝 1000×1000～1200：L=89m

自由勾配側溝 600×700：L=25m

作業土工一式

構造物撤去工一式

## 【完成工期】

契約締結日の翌日から令和9年3月26日

## 【契約条件】

前払金 有

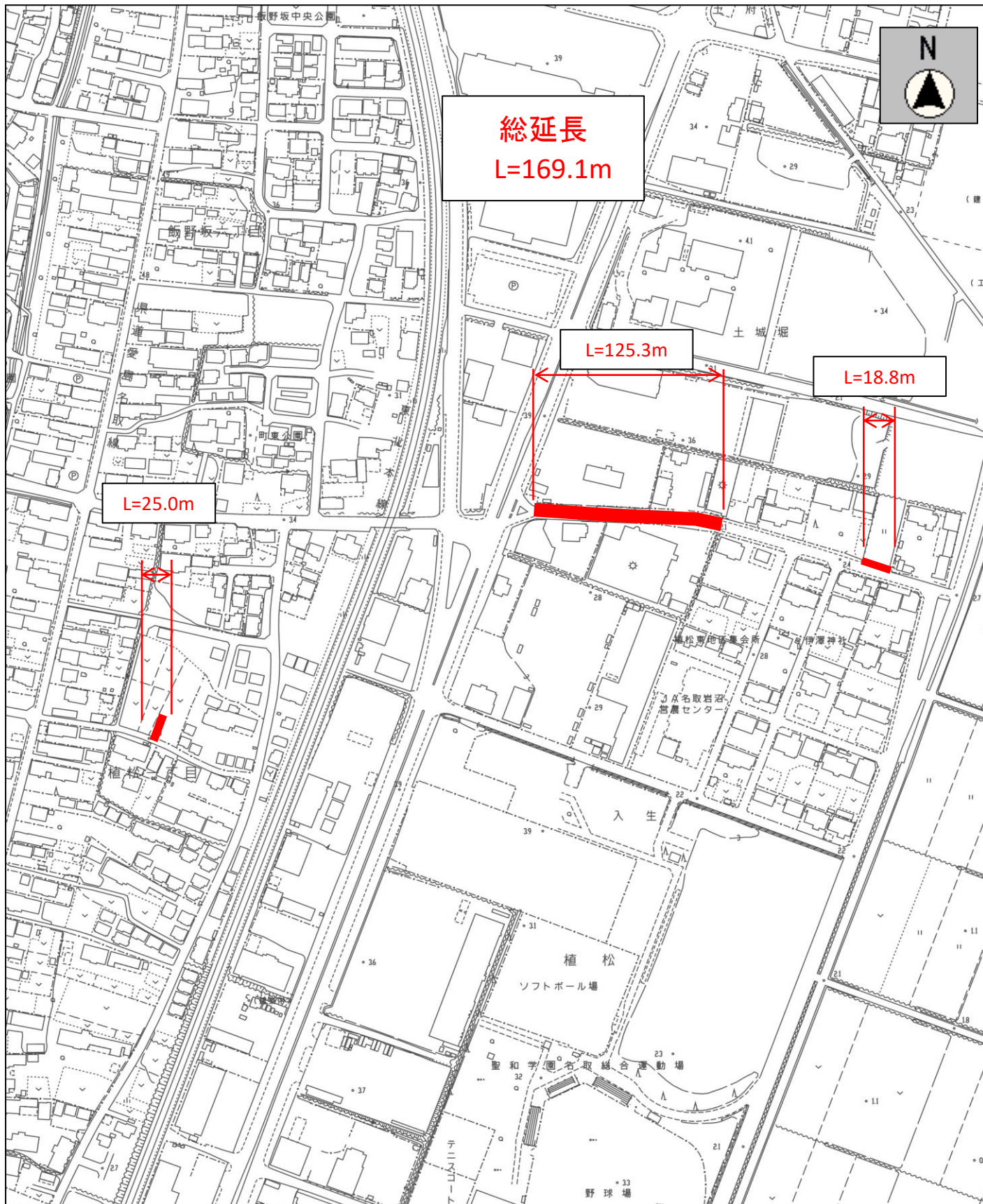
契約保証金 徴収

出来高部分払 無

## 【添付書類】

- 1 位置図
- 2 特記仕様書（施工条件明示書）
- 3 金抜設計書
- 4 参考数量計算書
- 5 図面

# 土城堀線舗装補修工事 位置図



# — 特記仕様書 —

令和8年5月1日以降公告案件から適用

## 施工条件明示書

工事番号	第 30 号	工事名	土城堀線舗装補修工事		事務所名	名取市			
項目		条件	内容		施工方法	備考			
1 共通仕様書の適用		本工事は、宮城県土木部制定「共通仕様書」を適用するほか、本特記仕様書により施工するものとする。 仕様書の記載内容の優先は、「特記仕様書」「共通特記仕様書」「共通仕様書」の順とする。							
2 主任技術者及び監理技術者(以下、配置技術者という。)の配置									
(1) 現場施工に着手する日の指定 (配置技術者の配置要件の特例) ※平成25年4月1日以降適用「現場施工の着手日を指定した工事における配置技術者の配置要件の特例について」		○	契約工期初日以降、90日以内に着手 (手持ち工事が完了した場合や、制約条件がない場合等は、期日以前の着手も可能)						
(2) 請負者が着手日を選択出来る工事(フレックス工事)		○	契約工期初日以降、○日以内に着手 土木工事共通特記仕様書第1編1-1-4によること。						
(3) 上記以外		●	請負者は、現場施工に着手する日の指定がない限り、原則として、契約工期初日以降、30日以内に現場施工に着手						
上記現場施工に着手する日の前日までの期間において、工事準備等を含め工事現場が不稼働であることが明確な場合は、配置技術者の工事現場への専任は要しない。 出納局契約課ホームページ参照のこと。http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/keiyaku/kk50.html									
3 専任特例の適用を受ける技術者の配置									
		○対象	●対象外	建設業法第26条第3項ただし書の規程の適用を受ける監理技術者(特例監理技術者)の配置。 特例監理技術者を対象とする場合は下記によるものとする					
<p>1 特例監理技術者を配置する場合は以下の(ア)～(サ)の要件を全て満たさなければならない。</p> <p>(ア)本工事の現場施工に着手する日までに、建設業法第26条第3項ただし書による監理技術者の職務を補佐する者(以下、「監理技術者補佐」という。)を専任で配置すること。</p> <p>(イ)監理技術者補佐は、一級施工管理技士補(令和3年4月1日施行予定)又は一級施工管理技士等の国家資格者、学歴や実務経験により監理技術者の資格を有するものであること。なお、監理技術者補佐の建設業法第27条の規定に基づく技術検定種目は、特例監理技術者に求める技術検定種目と同じであること。</p> <p>(ウ)監理技術者補佐は入札参加者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあること。</p> <p>(エ)同一の特例監理技術者が配置できる工事は、本工事を含め同時に2件までとする。 (ただし、同一あるいは別々の発注者が、同一の建設業者と締結する契約工期の重複する複数の請負契約に係る工事であって、かつ、それぞれの工事の対象となる工作物等に一体性が認められるもの(当初の請負契約以外の請負契約が随意契約により締結される場合に限り。)については、これら複数の工事を一の工事とみなす。)</p> <p>(オ)特例監理技術者が兼務できる工事は、本工事を所管する土木事務所(地域事務所)管内及び隣接土木事務所(地域事務所)管内の宮城県内で施行される工事となければならない。</p> <p>(カ)特例監理技術者は、施工における主要な会議への参加、現場の巡回及び主要な工程の立会等の職務を適正に遂行しなければならない。</p> <p>(キ)特例監理技術者と監理技術者補佐との間で常に連絡が取れる体制であること。</p> <p>(ク)監理技術者補佐が担う業務等について、明らかにすること。</p> <p>(ケ)専任補助者を配置しない工事であること。</p> <p>(コ)維持管理業務同士は兼務できない。</p> <p>※24時間体制で応急処理や緊急巡回等が必要な業務等</p> <p>(サ)配置技術者の追加専任を必要としないもの。</p> <p>2 本工事の監理技術者が特例監理技術者として兼務する場合、配置技術者届出書及び特例監理技術者の配置を予定している場合の確認事項を提出すること。</p> <p>3 本工事において、特例監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にコリンズ(CORINS)への登録を行うこと。</p>									
4 積算基準及び設計単価の適用期日									
(1) 積算基準及び設計単価の適用について		●	○	積算基準及び設計単価は公告日の前々月(6月)の基準及び単価としている。					
(2) 工事請負契約締結後における設計単価の変更		●	○	本工事は、当初工事請負契約締結後において、契約日の翌々月同日を基準日として設計単価の設計変更を行うこととする。 なお、設計変更の対象は、資材単価・労務単価及び機械単価等の全ての設計単価とする。					
5 工程関係									
(1) 関連工事による施工時期の調整		●	○						
(2) 施工時期による制限		●	○						
(3) 関係機関等との協議の未成立		●	○	道路使用許可・通行止め申請	左記協議結果を踏まえ、岩沼警察署と協議すること。				
(4) 関係機関等との協議結果、特定条件の付加		●	○	東北電力・NTT	保安設置計画を提出後、協議				
6 公害対策関係									
(1) 施工方法、機械施設、作業時間等の制限		●	○	各関係法令、条例による					
7 安全対策関係									
(1) 交通安全施設等の指定		●	○	警察協議の回答及び保安施設設置計画書による	監督職員と協議を行い施工すること				
(2) 占用理設物との近接工事による 施工方法、作業時間の制限		●	○	NTT、電力	施工範囲にて、試掘を行い位置を確認すること。				
8 排水工関係									
(1) 濁水、湧水処理のための特別な対策の必要性		●	○						
9 建設副産物対策関係(建設発生土)									
(1) 建設発生土の処理・処分について		本工事の残土は、下記に運搬するものとする。なお、下記により難い場合が生じたときは、監督職員の指示によるものとし、設計変更の対象とする。							
				処理・処分する場所		処理・処分方法	距離	制限時間	備考
				名称	所在地				
(2) 建設発生土	処理・処分	●	○	東京石灰工業 株 仙台工場	名取市高館吉 田字館山1	中間処理	7.7 km		

10 建設副産物対策関係(建設発生土以外の建設副産物)																
(1) 建設発生土以外の建設副産物の処理・処分について		下記の処理・処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、下記によらない場合は、監督職員と協議すること。また、処理・処分に先立ち処分場等の受入れの可否を確認すること。なお、廃棄物の処理に当たっては「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守すること(環境省または廃棄物対策課のHPを参照)。														
		処理・処分する場所	処理・処分方法	距離	制限時間											
工事現場内及び工事現場間で再利用する場合は、施工管理及び契約方法等について、施工計画打合せ時に監督職員と協議すること。																
(2) 建設発生土以外の建設副産物	処理・処分	コンクリート塊(有筋)	●	○	南イーストコア 空港サウスイング 空野馬場34-1	中間処理	5.9 km	時 分 分								
		コンクリート塊(無筋)	●	○	東京石灰工業株 仙台工場	名取市高館吉 田字館山1	中間処理	7.7 km	時 分 分							
		アスファルト塊(破砕)	●	○	南イーストコア 空港サウスイング 空野馬場34-1	岩沼市下野郷字 中野馬場34-1	中間処理	5.9 km	時 分 分							
		アスファルト塊(切削)	●	○	仙台南アスコン JV(大林道路機)	岩沼市下野郷字 新南長沼57-3	中間処理	6.2 km	時 分 分							
		その他	●	○				km	時 分 分							
(3) 再生材の利用		●	○	種類・数量	再生密粒度As20F、再生細粒度As13F、再生As安定処理、RC-40											
11 現場環境改善																
(1) 現場環境改善費(率計上)について		●	○	本工事は、現場環境改善費(率計上)を計上している工事である。下表の内容のうち原則として、各計上費目(仮設備関係、宮籍関係、安全関係及び地域連携)ごとに1内容ずつ(ただし、いずれか1費目のみ2内容)の合計5つの内容を選択し、具体的な実施内容、実施期間については、施工計画書に明記し、監督職員と協議すること。												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>計上費目</th> <th>実施する内容(率計上)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設備関係</td> <td>1. 用水・電力等の供給設備、 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実 6. 環境負荷の低減</td> </tr> <tr> <td>宮籍関係</td> <td>1. 現場事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働宿舍の快適化 3. デザインボックス(交通誘導警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等</td> </tr> <tr> <td>安全関係</td> <td>1. 工事標識・照明等安全施設のイメージアップ(電光式標識等) 2. 盗難防止対策(警報器等)</td> </tr> <tr> <td>地域連携</td> <td>1. 完成予想図、2. 工法説明図、3. 工事工程表 4. デザイン工事看板(各工事PR看板含む) 5. 見学会等の開催(イベント等の実施含む) 6. 見学所(イノベーション)の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費(地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献</td> </tr> </tbody> </table>					計上費目	実施する内容(率計上)	仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備、 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実 6. 環境負荷の低減	宮籍関係	1. 現場事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働宿舍の快適化 3. デザインボックス(交通誘導警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等	安全関係	1. 工事標識・照明等安全施設のイメージアップ(電光式標識等) 2. 盗難防止対策(警報器等)	地域連携	1. 完成予想図、2. 工法説明図、3. 工事工程表 4. デザイン工事看板(各工事PR看板含む) 5. 見学会等の開催(イベント等の実施含む) 6. 見学所(イノベーション)の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費(地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献
計上費目	実施する内容(率計上)															
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備、 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実 6. 環境負荷の低減															
宮籍関係	1. 現場事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働宿舍の快適化 3. デザインボックス(交通誘導警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等															
安全関係	1. 工事標識・照明等安全施設のイメージアップ(電光式標識等) 2. 盗難防止対策(警報器等)															
地域連携	1. 完成予想図、2. 工法説明図、3. 工事工程表 4. デザイン工事看板(各工事PR看板含む) 5. 見学会等の開催(イベント等の実施含む) 6. 見学所(イノベーション)の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費(地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献															
12 品質証明																
(1) 品質証明書および施工プロセス品質確認チェックリストの対象		●	○	請負工事費が、1億5千万円以上の工事および発注者が必要と認める工事。土木工事共通特記仕様書第3編1-1-9および品質証明実施要領によること。												
(2) 施工プロセス品質確認チェックリストの対象		●	○	上記に該当せず、請負工事費が1億円以上の工事。土木工事共通特記仕様書第3編1-1-9および品質証明実施要領によること。												
13 標準的な設計図書による発注方式		●	○	土木工事共通特記仕様書第3編1-1-14によること。												
14 資材関係																
(1) 生コンクリート		生コンクリートの使用に当たっては、「宮城県生コンクリート品質管理監査会議」が交付する「品質管理監査合格証」を有する工場の製品、又は同等以上の品質管理を行っていることが認められる工場の製品を使用すること。														
(2) 購入土		購入土を使用する場合は、材料承諾時に「採石法第33条による採取計画認可書の写し」、又は「砂利採取法第16条の採取計画認可書の写し」を提出すること。														
(3) 宮城県グリーン製品の利用		必須	1. 植生基盤材等、視線誘導標、型枠用合板は、原則として宮城県グリーン製品を用いること。													
「宮城県グリーン製品」利用推進指針によること。「宮城県グリーン製品」を使用した場合は、請負者は循環型社会推進課HPより「チェックリスト」をダウンロードし、使用材料や数量等を入力後、工事完了後に監督職員に提出(電子メール)すること。		●	○	2. 盛土材、埋め戻し材												
(4) 県内産製品の使用		●	○	3. その他( )												
(5) 現場吹付法土工		本工事は、「県土木部発注工事における県内産製品優先使用の試行要領」の対象工事である。工事の施工にあたっては、試行要領に基づき適切に実施すること。事業管理課ホームページ参照 <a href="http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/kensanzai.html">http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/kensanzai.html</a>														
(5) 現場吹付法土工		吹付モルタルにおける圧縮強度の規格値は、18N/mm <sup>2</sup> 以上とする。														
15 設計変更の手続き																
(1) 設計変更の手続きについて		設計変更については、工事請負契約書第19条～第26条及び共通仕様書第1編1-1-1-14～1-1-1-16に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続きについては、「工事請負契約における設計変更ガイドライン(宮城県土木部)」によることとする。 詳細については、以下のホームページ「設計変更ガイドライン【土木工事、建設関連業務】」を参考とすること。 <a href="https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/henkou-guideline.html">https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/henkou-guideline.html</a> トップページ > しごと・産業 > 土木・建築・不動産 > 建設業 > 設計変更ガイドライン【土木工事、建設関連業務】														
16 その他																
(1) 舗装の下請制限について		●	○	土木工事共通特記仕様書第1編1-1-3によること。												
(2) 「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象の有無		●	○	本工事は「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象工事であり、請負者は、調査票等に必要事項を正確に記入し発注者に提出する他、ダンプ土砂運搬等下請契約に関する関係書類を提出すること。 請負者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負者は、当該工事の受注者(当該下請工事の一部に係る二次以降の下請人を含む)も同様の義務を負う旨を周知すること。												
(3) 三者会議の対象の有無		●	○	本工事は、工事着手前等に当該工事の発注者、施工者、詳細設計等を担当した設計者が参加して、設計図書と現場の整合性の確認及び設計意図の伝達等を行う「三者会議」を設置する対象工事である。土木工事共通特記仕様書第3編1-1-5によること。												
(4) 貸与資料の有無		●	○	本仕様書によるものほか工事施工に関して必要な資料として工事契約後下記の資料を貸与する。 貸与資料(設計計算書、設計測量成果等の成果品については、必要に応じて貸与する。)												
(5) 発注者支援(工事監督支援業務)対象の有無		●	○	工事監督支援業務の受注者が現場監督支援する場合、工事請負者に対し「工事打合せ簿」により担当技術者(所属会社等名・氏名)の通知を行うこと。												
(6) 法定外の労災保険の付保について		本工事は、法定外の労災保険加入にかかる保険料を予定価格に反映しているため、本工事において受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。なお、加入後受注者は、工事請負契約書第62条に基づき、証券又はこれに代わるものを直ちに発注者に提示すること。														
(7) 熱中症対策に資する現場管理費補正の試行の有無		●	○	本工事は熱中症対策に資する現場管理費率の補正の試行対象工事である。本運用による設計変更を希望する場合は、別途定める「熱中症対策に資する現場管理費補正の試行要領」に基づき、発注者に協議すること。												
(8) 盛土規制法について		本工事において、盛土規制法の規制対象となる行為を行う場合は、事前に手続き方法等について発注者と協議すること。詳細については、以下のホームページを参考とすること。 <a href="https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kentaku/morido.html">https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kentaku/morido.html</a>														

# 働き方改革・生産性向上に関する事項

項 目	条 件	内 容
17 総合評価落札方式における「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用の有無		
(1)「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用工事	<input checked="" type="radio"/> 対象 <input type="radio"/> 対象外	1. 下記①、②、③に該当する工事のうち、発注者が適用対象とした工事が対象となる。 ① 一定の箇所にICT建設機械で施工可能な土工数量1,000m <sup>3</sup> 以上ある工事 ② 一定の箇所にICT建設機械で施工可能な新設する路盤数量又は切削面積3,000m <sup>2</sup> 以上ある工事 ③ ICT土工、ICT舗装工以外の工種で「ICT活用工事実施要領」(国土交通省)が定められている工種を含む工事 2. 活用する技術については、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に基づき選択すること。 3. ICT施工・3次元化等の活用提案の適用の有無に係わらず、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に記載の技術は、施工計画・技術提案等(いわゆる作文)の評価対象外とする。※簡易型(施工計画型)、標準型(施工計画型)、標準型(技術提案型)、高度型、技術提案チャレンジ型、簡易型(施工計画型・試行型)の場合 なお、「ICT施工・3次元化等の活用提案」の対象外工事の場合も、同様の取扱いとする。 4. 設計変更の積算手法については、総合評価落札方式の手引きのとおりとし、受発注者協議により決定した技術を設計変更の対象とする。なお、受発注者協議により、活用提案を実施しないこととなった場合、「ICT施工・3次元化等の活用提案」は履行されたものとして取り扱い、履行確認を行う。
18 BIM/CIMの活用の有無		
(1)BIM/CIM活用工事の対象	<input checked="" type="radio"/> 対象 <input type="radio"/> 対象外	1.本工事は、BIM/CIM活用工事の対象工事である。実施にあたっては「BIM/CIM適用工事実施要領」に基づき行うこと。 2.BIM/CIM適用工事実施要領を適用する工事で、発注方法に総合評価落札方式の簡易型(施工計画型)、標準型(施工計画型)、標準型(技術提案型)、高度型、技術提案チャレンジ型、簡易型(施工計画型・試行型)を適用する工事は「施工計画等」や「技術提案等」(いわゆる作文)に関する評価項目において、BIM/CDMに関する提案を評価の対象外とする。
(2)BIM/CIM活用工事の発注型式	<input type="radio"/> 発注者指定型 <input type="radio"/> 発注者希望型 <input type="radio"/> 対象外	【発注者指定型】(記載例) 前段階で作成した3次元モデルは以下のとおりである。(前段階で作成した3次元モデルが存在する場合に記載) 作成した3次元モデル:地形モデル、構造物モデル 3次元モデルの詳細度:200程度 3次元モデルに付与した属性情報:部材名称、部材寸法 想定する活用目的、活用内容等は以下のとおりである。 活用目的:住民説明において、3次元モデルによりわかりやすく事業計画を説明することにより、円滑かつ確実に合意形成を図ることを目的とする。 活用内容:本事業の住民説明においては、事業計画のフェーズに沿った現道切り回しの状況を説明し、工事開始後の生活上の支障等を確実に伝達する必要があることから、各フェーズにおける状況を3次元モデルにより表現する。 作成する3次元モデル:地形モデル、土工形状モデル、構造物モデル 3次元モデルの詳細度:200程度 3次元モデルに付与する属性情報:部材名称、部材寸法 費用については、受発注者で協議し、発注者が活用効果等を確認のうえ、計上する。 なお、上記以外の内容における3次元モデルの活用についても、受注者の希望により実施することが可能である。 【受注者希望型】(記載例) 前段階で作成した3次元モデルは以下のとおりである。(前段階で作成した3次元モデルが存在する場合に記載) 作成した3次元モデル:地形モデル、構造物モデル 3次元モデルの詳細度:200程度 3次元モデルに付与した属性情報:部材名称、部材寸法 BIM/CIMの活用を希望する場合は、工事受注後、監督職員と目的、活用内容、仕様及び費用等について協議すること。 費用については、受発注者で協議し、発注者が活用効果等を確認のうえ、計上する。
19 業務効率化		
(1)工事情報共有システムの活用	<input checked="" type="radio"/> 対象 <input type="radio"/> 対象外	本工事は、情報共有システムの活用対象工事であり、請負者は工事中手時に別途定める「事前協議チェックシート」により、必要事項について監督職員と協議を行うこと。実施にあたっては「土木工事・業務の情報共有システム実施要領」及び「土木工事・業務の情報共有システムの活用ガイドライン」に基づき行うこと。
(2)工事書類の簡素化の試行について	<input checked="" type="radio"/> 対 <input type="radio"/> し	本工事は、工事書類の簡素化を目的とした試行対象工事である。実施にあたっては「宮城県土木部における工事書類簡素化の試行要領」に基づき行うこと。
(3)ウィークリースタンス等の推進		本工事は、受発注者協力のもと、建設業の魅力創出を図ることを目的にウィークリースタンス等の推進を図ることとし、「ウィークリースタンス等実施要領」に基づき、取組内容を受発注者間で協議及び共有し、工事を進めていくこととする。 詳細については、宮城県土木部事業管理課のホームページを参照すること。(http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jyugokanri/weekly.html)
20 週休2日モデル工事の適用の有無		
(1)週休2日モデル工事	<input checked="" type="radio"/> 対象 <input type="radio"/> 実施困難工事	1. 週休2日対象工事の場合は、名取市「週休2日モデル工事」実施要領に基づき、行うこととする。 なお、週休2日モデル工事の種別及び区分については、下記(2)、(3)のとおりとする。 2. 改正労働基準法(平成30年6月成立)による罰則付きの時間外労働規制が建設業に適用されたことを踏まえ、週休2日の確保を目指し、「週休2日工事」での発注を原則とする。ただし、応急復旧工事など緊急工事の場合は、例外的に週休2日対象工事としないことも可能とする。その場合は「実施困難工事」として、下欄にその理由を記載する。
(2)週休2日モデル工事の種別	<input checked="" type="radio"/> 現場閉所型 <input type="radio"/> 交替制	現場閉所型:巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での事務作業を含めて、1日を通して現場や現場事務所を閉所する。 交 替 制 :現場閉所を行うことが困難な工事について、技術者及び技能労働者が交替しながら休日確保の取組を行う。
(3)週休2日モデル工事の区分		当初発注においては、補正係数なしで積算しており、「月単位の週休2日」、「完全週休2日」に取り組み場合は、工事着手前に受発注者間で協議の上、週休2日の区分を決定することとする。 協議により、「月単位の週休2日」又は「完全週休2日」に取り組み、達成した場合は、精算変更時に達成した区分に応じた週休2日の補正係数に変更する。
21 女性活躍推進工事の適用の有無		
(1)女性活躍推進工事	<input checked="" type="radio"/> 対象 <input type="radio"/> 対象外	実施に当たっては、宮城県土木部「女性活躍推進工事」実施要領に基づき行うものとする。 実施要領は、宮城県ホームページ(https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jyugokanri/)で確認のこと。
22 下請承認事務簡素化モデル工事の適用の有無		
(1)下請承認事務簡素化モデル工事	<input checked="" type="radio"/> 対象 <input type="radio"/> 対象外	実施に当たっては、宮城県土木部「下請承認事務簡素化モデル工事」実施要領に基づき、行うこととする。

# 東日本大震災に伴う特例制度

項目	条件	内容	施行方法	備考
23 被災地以外からの労働者確保に要する間接費の設計変更の運用				
(1)労働者確保に関する積算方法の試行工事	㊦	<p>㊦</p> <p>1 本工事は、「共通仮設費(率分)のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用(以下「実績変更対象間接費」という。)について、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づく金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて最終積算変更時点で設計変更する「労働者確保に関する積算方法の工事」である。</p> <p>営繕費:労働者送迎費、宿泊費、借上費                      労務管理費:募集及び解散に要する費用、貸金以外の食事、通勤等に要する費用</p> <p>2 本工事の予定価格の算出の基礎とした設計額(宮城県土木部においては、土木工事標準積算基準に基づき算出した額)における実績変更対象間接費の割合は次のとおりである。</p> <p>1) 共通仮設費(率分)に占める実績変更対象間接費(労働者送迎費、宿泊費、借上費)の割合: <b>12.82%</b>                      2) 現場管理費に占める実績変更対象間接費(募集及び解散に要する費用、貸金以外の食事、通勤等に要する費用)の割合: <b>1.52%</b></p> <p>3 受注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更を希望する場合は、実績変更対象間接費に係る費用の内訳を記載した「労働者確保に係る実績報告書(様式1)」及び実績変更対象間接費について実際に支払った全ての証明書類(領収書、領収書のないものは金額の適切性を証明する金額計算書など。)を監督員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。</p> <p>4 受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、設計変更の対象としない。</p> <p>5 発注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、受注者が実績変更対象間接費について実際に支払った額のうち証明書類において確認された費用から、宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づき算出した額における実績変更対象間接費を差し引いた費用を加算して算出する。なお、全ての証明書類の提出がない場合であっても、提出された証明書類をもって設計変更を行うものとする。</p> <p>6 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び入札参加資格制限等の措置を行う場合がある。</p> <p>7 受注者は、実績変更対象間接費にかかる設計変更について疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。</p>		
(2)労働者宿舍設置に関する積算方法の試行工事	㊦	<p>㊦</p> <p>本工事は、「労働者宿舍設置に関する試行要領」(以下試行要領)の対象工事である。                      労働者宿舍の設置を希望する場合については、「試行要領」に基づき監督職員と事前に協議すること。</p>		
24 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更				
(1)遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更	㊦	<p>㊦</p> <p>下記の建設資材は、通常地域内から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域以外から調達せざるを得ない場合には、事前に監督職員と協議するものとする。                      また、購入費及び輸送費に要した費用については、証明書類(契約書及び納品書等)を添付するものとする。なお、添付する証明書類(契約書及び納品書等)は原本を提示(写しの提出)とし、受注者名、納品者名、使用資材名、規格・形状、使用(納品)日、使用(納品)数量等が記載されている物を監督員に提出し、その費用について設計変更することとする。</p> <p>購入費の対象は、生コンクリート・アスファルト合材・石材等(山砂、砕石、捨石、被覆石)とする。                      輸送費の対象は、仮設材(鋼矢板等)とする。</p>	<p>受注者は、購入費及び輸送費を変更したい場合は、「工事打合せ簿」に次の事項を記載し発注者に提出し協議するものとする。</p> <p>1 地域内及び基地に、建設資材がないことを証明する資料(打合せメモ等)                      2 遠隔地から購入及び輸送する建設資材の名称・規格及び製造・生産工場(使用材料の建設資材名及び規格・形状等の証明資料「品質証明」)                      3 遠隔地から建設資材を購入及び輸送する理由                      4 製造・生産工場を選定した理由                      5 見積もり書                      6 その他、必要と思われる事項</p>	
25 施工箇所が点在する工事の間接費の積算				
(1)施工箇所が点在する工事積算方法の対象工事	㊦	<p>㊦</p> <p>本工事は、施工箇所が点在する工事であり、共通仮設費及び現場管理費について標準積算と施工実態に乖離が考えられるため、「土城堀線、楡松一丁目(以下、対象地区という)」ごとに共通仮設費及び現場管理費を算出する「施工箇所が点在する工事積算方法の試行」の対象工事である。</p>	<p>本工事における共通仮設費の金額は、対象地区毎に算出した共通仮設費を合計した金額とする。また、現場管理費の金額も同様に、対象地区毎に算出した現場管理費を合計した金額とする。なお、共通仮設費率及び現場管理費率の補正(大都市、施工地域等)については、対象地区毎に設定する。</p>	
26 その他				
(1)土砂等建設資材を供給元で引取する場合の積算の取扱い	㊦	<p>㊦</p> <p>・本工事の施工において、調達(購入)する予定の〇〇の設計単価は、現場持込価格(単価)としている。ただし、契約後、施工計画に基づき、〇〇の調達条件について異なる場合は、監督職員と協議すること。                      ・資材搬入において、標準作業以外の作業(現場外の仮置き等)が生じる場合は、監督職員と協議すること。</p>		
(2)東日本大震災の復旧・復興事業等における積算方法等に関する試行について	㊦	<p>㊦</p> <p>間接工事費(共通仮設費及び現場管理費)について、工事量の増大による資材やダンプトラック等の不足による作業効率の低下等により現場の実支出が増大し、積算基準による積算と乖離が生じていることが確認されたため、積算基準等により各工種区分に従って対象額ごとに求めた共通仮設費率及び現場管理費率に、それぞれ以下の補正係数を乗じている。</p> <p>補正係数 共通仮設費:1.3 現場管理費:1.1</p>		

# 特記事項

1 工事一般			
(1) 工事区間における対応	・公道通行時の法定速度の遵守、右左折時の安全確認の徹底に努める。 ・付近の環境に配慮し、粉塵対策として、工事区間内及び公道の清掃に努めるものとする。		
(2) 住民への配慮	・工事実施に先立ち、関係住民への事前説明(チラシ等の配布)の周知徹底すること。 ・作業内容では騒音及び振動が大きくなるものと思慮するが、作業日の数日前に周辺住民への連絡を行うこと	監督職員と協議を行った上で、事前説明方法を検討し、工事中のトラブル発生の防止を図ること。	
(3) 現場内の管理	・現場内の管理を徹底し、事故を未然に防止すること。	諸法令を熟知し、現場に即した措置を講ずること。	
(4) 交通誘導員	・本工事に関して、土城掘削工事においては1日あたり2人の交通誘導員Bを配置するものとして、夜間工事合計6人、昼間工事46人を計上している。国道沿い舗装施工時、1日あたり1人の交通誘導員Aを配置するものとして、夜間工事合計3人を計上している。また植松1丁目工事においては1日あたり2人の交通誘導員Bを配置するものとして、昼間工事合計30人を計上している。		
(5) 作業時間	・作業時間については9:00～17:00とし、沿線施設との調整のもと、施工を行うこと。 ・No.0～No.6・4.8区間舗装について夜間施工とし沿線施設との調整のもと、施工を行うこと。	監督職員と協議を行った上で、必要な諸手続きを行うこと。	
(6) 材料支給	・No.11+4.90～No.12+1.90区間における以下の材料については、発注者支給とする。受注者は発注者の指示に従い、支給材料の引き渡しを受けるとともに、適正な管理・保管を行うこと。 側溝(製品一式)、集水樹(製品一式)、歩車道境界ブロック(製品一式)	支給材料の搬入場所、搬入時期、保管場所については別途発注者と協議し、施工完了までの維持管理を行うこと。なお、支給材料に不足や損傷があった場合は、速やかに発注者に報告すること。	
2 建設副産物の処理			
(1) 建設副産物処理の報告	・本工事で発生した建設副産物等の処理については、設計計上されていないものに関しては「建設廃棄物処理計画書」を作成すること。	建設廃棄物等を処理した場合は「建設廃棄物等処理結果報告書」、「マニュアル」、「処理状況写真」を提出すること。	
(2) 建設副産物の取り扱い	・本工事において発生する建設副産物等の処理については、再生資源利用計画書及び再生資源利用促進書を作成し施工計画書に含めなければならない。	共通仕様書1-1-4に基づき施工計画書に明記すること。	
3 社会的貢献及び安全管理			
(1) 社会的貢献	下記の社会的貢献面で実施した場合は監督員へ報告すること。 1. 道路、河川、海岸等の環境保全を実施した。 2. 県立公園等及びその周辺の環境保全を実施し、動植物の保護等に取り組んだ。 3. 現場事務所、作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、周辺地域との調和を図った。 4. 道路掃除等のボランティア活動に積極的に参加した。 5. 災害時に地域への援助・救援活動に積極的に参加した。 6. その他(例えば、毎年地域のために貢献していること)	・施工計画時点で実施を検討しているものについては、施工計画書へ記載すること。	
(2) 安全管理の創意工夫等	下記の安全管理面で実施した場合は監督員へ報告すること。 1. 安全管理に関する技術開発や、創意工夫に取り組んでいる。 2. 安全職場実現への取り組みが、工事関係者以外(労基署、警察署、住民)から評価されている。 3. 安全衛生管理活動を適宜実施した。 4. 供用道路上、海上航路上での事故防止、一般交通確保等のための工夫 5. ゴミの減量化、分別収集の工夫等	・施工計画時点で実施を検討しているものについては、施工計画書へ記載すること。	
4 一般施工			
(1) 段階確認	段階確認を受ける工種及び施工段階は、共通仕様書に記載のある事項と他請負者の判断が必要であると判断される事項を、事前に書面にて監督職員に提出すること。		
5 現場代理人の緩和措置			
(1) 現場代理人の緩和措置	この工事は、「東日本大震災に伴う復旧・復興工事等における現場代理人の常駐義務の緩和措置について」該当工事である。		
6 その他			
(1) 契約終了後の提出物	下記のとおりとする。 1) 施工計画書 2) 設計照査結果 これらについて、契約終了後速やかに提出を行うこと。	監督職員と協議の上提出すること。	
(2) 事前測量	契約後、早急に事前測量を実施し、成果を提出すること。 1) 施工に先立ち事前測量を実施し監督職員の確認を得ること。なお、設計内容と異なる場合は、速やかに監督職員と協議すること。 2) 事前測量の結果を、横断図にして提出すること。紙ベース(仕様書と同じ計画線も入れる)による提出、及びOCD-R等にSFC形式で保存したものを各1部提出すること。		
(3) 設計図書と現地の相違点	着手前調査において、本設計図書との相違点が確認された場合は、直ちに監督職員に報告するとともに、対応を検討し書面で協議すること。		
(4) 詳細図・施工図	構造物等の変更・追加による図面は監督職員と協議のうえ請負者が作成すること。変更設計に使用できる図面は数量も計上すること。なお、これに伴う費用は受注者の負担とする。		
(5) 竣工時提出資料	竣工時工事成果については、宮城県共通仕様書等に記載されているところであるが、下記のものについては紙面および電子データで提出すること。 ・出来形図(設計最終図面の設計数値に出来形数値を赤書きしたもの) ・設計最終図面(最終設計変更の数値を記載した図面) ・設計最終数量計算書		
(6) その他	1) 工事関係者(作業員含む)は、工事目的を十分に理解することに努め、監督員や現場責任者または設計図書のみならず、常に疑問をもって工事の施工に取りかかることとし、各自が疑問点を解決しやすい職場環境を形成するとともに臨機応変の対応ができるよう現場教育を徹底すること。 2) 本工事は標準積算基準により積算している。現場条件等により標準積算基準での施工が困難な場合は、監督職員と協議すること。 3) その他、疑義のある場合は、事前に監督職員と協議すること。本設計仕様等で疑義が生じた場合は直ちに監督職員と協議するものとし、打合せ・協議・承諾・指示等の内容は全て工事打合せ簿等の書面で行うこと。		
(7) 共通仕様書、マニュアルについて	下記の内容について必ず確認すること。 1) 共通仕様書 : 令和 7年10月 1日以降適用 2) 土木設計マニュアル : 平成21年 7月 1日以降適用		

## 設計内訳書（本01）

工事名 土城堀線舗装補修工事					事業区分 工事区分	道路新設・改築 道路改良	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路改良							
		式	1				
道路土工							
		式	1				
掘削工							
		式	1				
掘削	土質:土砂,施工方法:上記以外(小規模),施工数量:小規模(標準)						単 1号
		m3	60				
路床盛土工							
		式	1				
路床盛土	施工幅員:2.5m未満						単 2号
		m3	40				
土材料							単 3号
		m3	40				
歩道盛土工							
		式	1				
歩道盛土							単 4号
		m3	4				
路外盛土工							
		式	1				
路外盛土							単 5号
		m3	18				
残土処理工							
		式	1				
土砂等運搬	土質:土砂(岩塊・玉石混り土含む)						単 6号
		m3	140				

施工箇所が点在する工事の積算

- 1 -

宮城県

## 設計内訳書（本01）

工事名 土城堀線舗装補修工事					事業区分 工事区分	道路新設・改築 道路改良	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
残土等処分							単 7号
		m3	140				
排水構造物工							
		式	1				
作業土工							
		式	1				
床掘り	土質:土砂						単 8号
		m3	220				
埋戻し	土質:流用土						単 9号
		m3	60				
基面整正							単 10号
		m2	130				
側溝工							
		式	1				
自由勾配側溝	側溝規格:1,000×1,000						単 11号
		m	44				
自由勾配側溝	側溝規格:1,000×1,000						単 12号 材料支給
		m	17				
自由勾配側溝	側溝規格:1,000×1,100						単 13号
		m	14				
自由勾配側溝	側溝規格:1,000×1,200						単 14号
		m	12				
調整勾配コンクリート	18-8-10						単 15号
		m3	10				
側溝蓋	自由勾配側溝蓋 1000用(車道用)						単 16号
		枚	27				

施工箇所が点在する工事の積算

- 2 -

宮城県

## 設計内訳書（本01）

工事名 土城堀線舗装補修工事					事業区分 工事区分	道路新設・改築 道路改良	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
側溝蓋	自由勾配側溝蓋 1000用（車道用）	枚	9				単 17号 材料支給
側溝蓋	自由勾配側溝蓋 Gr1000用（車道用）	枚	9				単 18号
集水柵・マンホール工		式	1				
現場打ち集水柵	集水柵・街渠柵種類：現場打材、コンクリート規格：18-8-40（普通）、法面作業補正：無し	箇所	1				単 19号 1,400×1,400×1,400
現場打ち集水柵	集水柵・街渠柵種類：現場打材、コンクリート規格：18-8-40（普通）、法面作業補正：無し	箇所	2				単 20号 1,400×1,400×1,450
プレキャスト集水柵	柵規格：1400×1400×1300	箇所	1				単 21号 材料支給
蓋版	柵用Gr蓋1400×1400細目 2枚掛け 歩道用	組	1				単 22号 材料支給
蓋版	柵用Gr蓋1400×1400細目 2枚掛け 車道用	組	3				単 23号
構造物撤去工		式	1				
防護柵撤去工		式	1				
車止め撤去		基	4				単 24号
構造物取壊し工		式	1				
コンクリート構造物取壊し	構造物区分：鉄筋構造物、工法区分：機械施工	m3	11				単 25号

施工箇所が点在する工事の積算

- 3 -

宮城県

## 設計内訳書（本01）

工事名 土城堀線舗装補修工事					事業区分 工事区分	道路新設・改築 道路改良	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
コンクリート構造物取壊し	構造物区分：鉄筋構造物、工法区分：機械施工	m3	1				単 26号
舗装版切断	舗装版種別：アスファルト舗装版、アスファルト舗装版厚：15cm以下	m	116				単 27号
舗装版破砕	舗装版種別：アスファルト舗装版、舗装版厚：15cm	m2	103				単 28号
舗装版破砕	舗装版種別：コンクリート舗装版、舗装版厚：15cm	m2	27				単 29号
運搬処理工		式	1				
殻運搬	殻種別：コンクリート殻（鉄筋）	m3	11				単 30号
殻運搬	殻種別：コンクリート殻（無筋）	m3	1				単 31号
殻運搬	殻種別：アスファルト殻	m3	11				単 32号
殻処分	殻種別：コンクリート殻（鉄筋）	m3	11				単 33号
殻処分	殻種別：コンクリート殻（無筋）	m3	1				単 34号
殻処分	殻種別：アスファルト殻	m3	11				単 35号
支給材運搬工		式	1				
支給材運搬		t	34				単 36号 No. 11+4.90~No. 12+1.90

施工箇所が点在する工事の積算

- 4 -

宮城県

## 設計内訳書（本01）

工事名 土城堀線舗装補修工事					事業区分 工事区分	道路新設・改築 舗装	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
舗装							
		式	1				
舗装工							
		式	1				
アスファルト舗装工							
		式	1				
車道 表層工	再生密粒度As20F t=5cm						単 37号
		m2	12				
車道 上層路盤工	再生As安定処理 t=6cm						単 38号
		m2	12				
車道 下層路盤工	RC-40 t=45cm						単 39号
		m2	126				
車道 表層工（夜間）	再生密粒度As20F t=5cm						単 40号 夜間
		m2	955				
車道 上層路盤工（夜間）	再生As安定処理 t=6cm						単 41号 夜間
		m2	312				
歩道 表層工	再生細粒度As13F t=3cm						単 42号
		m2	15				
歩道 路盤工	RC-40 t=10cm						単 43号
		m2	15				
路外 表層工	再生細粒度As13F t=3cm						単 44号
		m2	73				
路外 路盤工	RC-40 t=10cm						単 45号
		m2	73				
乗入 表層工	再生密粒度As20F t=5cm						単 46号
		m2	63				

施工箇所が点在する工事の積算

- 5 -

宮城県

## 設計内訳書（本01）

工事名 土城堀線舗装補修工事					事業区分 工事区分	道路新設・改築 舗装	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
乗入 上層路盤工	再生As安定処理 t=10cm						単 47号
		m2	63				
乗入 下層路盤工	RC-40 t=30cm						単 48号
		m2	63				
路面切削工							
		式	1				
路面切削 夜間							単 49号 夜間
		m2	808				
搬運搬（路面切削）夜間							単 50号 夜間
		m3	29				
処分							単 51号
		m3	29				
縁石工							
		式	1				
縁石工							
		式	1				
歩車道境界ブロック	ブロック規格：C-180/240×300×2000						単 52号
		m	15				
区画線工							
		式	1				
区画線工							
		式	1				
溶融式区画線	施工方法区分：溶融式手動、規格・仕様区分：実線 1 5cm、塗布厚：厚1.5mm、排水性舗装：無し						単 53号
		m	260				
仮設工							
		式	1				

施工箇所が点在する工事の積算

- 6 -

宮城県



## 設計内訳書 (附01)

工事名 土城堀線舗装補修工事					事業区分 工事区分	道路新設・改築 道路改良	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路改良							
		式	1				
道路土工		式	1				
掘削工		式	1				
床掘り	土質:土砂,施工方法:上記以外(小規模),施工数量:小規模(標準)	m3	100				単 58号
埋戻し	発生土	m3	20				単 59号
埋戻し	購入土	m3	1				単 60号
残土処理工		式	1				
土砂等運搬	土質:土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3	80				単 61号
残土等処分		m3	80				単 62号
排水構造物工		式	1				
側溝工		式	1				
プレキャストU型側溝	U型側溝規格:落蓋式U型側溝250A	m	25				単 63号
側溝蓋	蓋版の規格:250 36.2×9×50	枚	48				単 64号

施工箇所が点在する工事の積算

- 9 -

宮城県

## 設計内訳書 (附01)

工事名 土城堀線舗装補修工事					事業区分 工事区分	道路新設・改築 道路改良	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
側溝蓋	250用Gr細目	枚	2				単 65号
自由勾配側溝	側溝規格:自由勾配側溝600×700	m	18				単 66号
側溝蓋	自由勾配側溝600用Con蓋	枚	14				単 67号
側溝蓋	自由勾配側溝600用Gr蓋細目	枚	2				単 68号
管渠工		式	1				
鉄筋コンクリート台付管	管規格:CSBφ600	m	7				単 69号
集水樹・マンホール工		式	1				
現場打ち集水樹	集水樹・街渠併種類:現場打材,コクリ規格:18-8-10(普通),法面作業補正:無し	箇所	1				単 70号
蓋	蓋種類:落し込み細目鎖付き(□800用)細目T-25	枚	1				単 71号
構造物撤去工		式	1				
道路付属物撤去工		式	1				
視線誘導標撤去	視線誘導標規格:700mmφ100,施工区分:土中建設,施工規模:10本未満	本	2				単 72号
構造物取壊し工		式	1				

施工箇所が点在する工事の積算

- 10 -

宮城県

## 設計内訳書（附01）

工事名 土城堀線舗装補修工事					事業区分 工事区分	道路新設・改築 道路改良	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
コンクリート取壊し運搬処理	構造物区分:鉄筋構造物	m3	2				単 73号
縁石撤去工		式	1				
地先境界ブロック撤去	再利用区分:処分	m	3				単 74号
舗装		式	1				
舗装工		式	1				
アスファルト舗装工		式	1				
下層路盤(車道・路肩部)	路盤材種類:再生アクリル RC-40, 仕上り厚:400mm	m2	118				単 75号
上層路盤(車道・路肩部)	路盤材種類:路盤材(養育安定処理材各種), 路盤材規格:再生AS安定処理, 仕上り厚:50mm	m2	118				単 76号
表層(車道・路肩部)	材料種類:各種(2.30以上2.40t/m3未満), 材料規格:再生密粒度As20F, 舗装厚:50mm, 平均幅員:3.0m超	m2	118				単 77号
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員		人日					単 78号
直接工事費		式	1				

施工箇所が点在する工事の積算

- 11 -

宮城県

## 設計内訳書（附01）

工事名 土城堀線舗装補修工事					事業区分 工事区分	道路新設・改築 舗装	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
共通仮設		式	1				
共通仮設費(率計上)		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				
一般管理費等		式	1				
工事価格		式	1				
消費税額及び地方消費税額		式	1				
工事費計		式	1				

施工箇所が点在する工事の積算

- 12 -

宮城県

### 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 1号	掘削	土質:土砂,施工方法:上記以外(小規模),施工数量:小規模(標準)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
掘削		土砂,上記以外(小規模),小規模(標準)	m3	1				
合計								
単価							円/m3	

### 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 2号	路床盛土	施工幅員:2.5m未満	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
路床盛土		2.5m未満	m3	1				
合計								
単価							円/m3	

### 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 3号	土材料		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土材料			m3	1				
合計								
単価							円/m3	

### 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 4号	歩道盛土		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
路体(築堤)盛土		2.5m未満	m3	1				
合計								
単価							円/m3	

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 5号	路外盛土		単位	m3	単位数量		1	単価
名称・規格		条件		単位	数量	単価	金額	摘要
路体(築堤)盛土		2.5m未満		m3	1			
合計								
単価								円/m3

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 6号	土砂等運搬	土質:土砂(岩塊・玉石混り土含む)	単位	m3	単位数量		1	単価
名称・規格		条件		単位	数量	単価	金額	摘要
土砂等運搬		小規模,パツタツ山積0.28m3(平積0.2m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),有り,9.0km以下		m3	1			
合計								
単価								円/m3

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 7号	残土等処分		単位	m3	単位数量		1	単価
名称・規格		条件		単位	数量	単価	金額	摘要
残土等処分				m3	1			
合計								
単価								円/m3

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 8号	床掘り	土質:土砂	単位	m3	単位数量		1	単価
名称・規格		条件		単位	数量	単価	金額	摘要
床掘り		土砂,標準,無し,無し		m3	1			
合計								
単価								円/m3

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 9号	埋戻し	土質:流用土	単位	m3	単位数量	1		単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
埋戻し		最大埋戻幅1m以上4m未満	m3	1				
合計								
単価								円/m3

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 10号	基面整正		単位	m2	単位数量	1		単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
基面整正			m2	1				
合計								
単価								円/m2

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 11号	自由勾配側溝	側溝規格:1,000×1,000	単位	m	単位数量	1		単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
自由勾配側溝		無し, l=2000mm 1000超え2000kg/個以下, 無し, 18-8-40(普通), 2.1m3/10m, 有り, 再生クワツツヤ77 40~0, 2.1m3/1	m	1				単 79号
合計								
単価								円/m

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 12号	自由勾配側溝	側溝規格:1,000×1,000	単位	m	単位数量	1		単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
自由勾配側溝		無し, l=2000mm 1000超え2000kg/個以下, 無し, 18-8-40(普通), 2.1m3/10m, 有り, 再生クワツツヤ77 40~0, 2.1m3/1	m	1				単 80号
合計								
単価								円/m

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 13号	自由勾配側溝	側溝規格:1,000×1,100	単位	m	単位数量		1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
自由勾配側溝		無し,1=2000mm 2000を超え2900kg/個以下,無し,18-8-40(普通),2.1m3/10m,有り,再生クワツヤツン 40~0,2.1m3/1	m	1				単 81号
合計								
単価								円/m

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 14号	自由勾配側溝	側溝規格:1,000×1,200	単位	m	単位数量		1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
自由勾配側溝		無し,1=2000mm 2000を超え2900kg/個以下,無し,18-8-40(普通),2.1m3/10m,有り,再生クワツヤツン 40~0,2.1m3/1	m	1				単 82号
合計								
単価								円/m

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 15号	調整勾配コンクリート	18-8-40	単位	m3	単位数量		1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
生コンクリート 18-8-40			m3	1				
合計								
単価								円/m3

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 16号	側溝蓋	自由勾配側溝蓋 1000用(車道用)	単位	枚	単位数量		1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
蓋版		据付け,無し,蓋版(各種),40を超え170kg/枚以下,無し,無し	枚	1				単 83号
蓋版		据付け,無し,蓋版(各種),40を超え170kg/枚以下,無し,無し	枚	1				単 84号
合計								
単価								円/枚

# 1次単価表

						単価使用年月	2026.06
						歩掛適用年月	2026.06
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 17号	側溝蓋	自由勾配側溝蓋 1000用 (車道用)	単位	枚	単位数量	1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
蓋版		据付け,無し,蓋版(各種),40を超え170kg/枚以下,無し,無し	枚	1			単 85号
蓋版		据付け,無し,蓋版(各種),40を超え170kg/枚以下,無し,無し	枚	1			単 84号
合計							
単価							円/枚

# 1次単価表

						単価使用年月	2026.06
						歩掛適用年月	2026.06
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 18号	側溝蓋	自由勾配側溝蓋 Gr1000用 (車道用)	単位	枚	単位数量	1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
蓋版		据付け,無し,蓋版(各種),40を超え170kg/枚以下,無し,無し	枚	1			単 86号
蓋版		据付け,無し,蓋版(各種),40を超え170kg/枚以下,無し,無し	枚	1			単 84号
合計							
単価							円/枚

# 1次単価表

						単価使用年月	2026.06
						歩掛適用年月	2026.06
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 19号	現場打ち集水樹	集水樹・街渠樹種類:現場打材,コンクリート規格:18-8-40(普通),法面作業補正:無し	単位	箇所	単位数量	1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
現場打ち集水樹・街渠樹(本体)		18-8-40(普通),2.23m3を超え2.35m3以下,バツカワ(クレーン機能付)打設,一般養生・特殊養生(練炭)	箇所	1			
足掛金物			本	3			
合計							
単価							円/箇所

# 1次単価表

						単価使用年月	2026.06
						歩掛適用年月	2026.06
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 20号	現場打ち集水樹	集水樹・街渠樹種類:現場打材,コンクリート規格:18-8-40(普通),法面作業補正:無し	単位	箇所	単位数量	1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
現場打ち集水樹・街渠樹(本体)		18-8-40(普通),2.23m3を超え2.35m3以下,バツカワ(クレーン機能付)打設,一般養生・特殊養生(練炭)	箇所	1			
足掛金物			本	3			
合計							
単価							円/箇所

# 1次単価表

						単価使用年月	2026.06
						歩掛適用年月	2026.06
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 21号	プレキャスト集水桝	桝規格:1400×1400×1300	単位	箇所	単位数量	1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
プレキャスト集水桝		据付け, 2200kgを超え2800kg以下, 有り, 全ての費用	基	1			
合計							
単価							円/箇所

# 1次単価表

						単価使用年月	2026.06
						歩掛適用年月	2026.06
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 22号	蓋版	桝用Gr蓋1400×1400細目 2枚掛け 歩道用	単位	組	単位数量	1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
蓋版		据付け, 無し, 蓋版(各種), 40を超え170kg/枚以下, 無し, 無し	枚	1			単 84号
蓋版		据付け, 無し, 蓋版(各種), 40を超え170kg/枚以下, 無し, 無し	枚	1			単 84号
合計							
単価							円/組

# 1次単価表

						単価使用年月	2026.06
						歩掛適用年月	2026.06
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 23号	蓋版	桝用Gr蓋1400×1400細目 2枚掛け 車道用	単位	組	単位数量	1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
蓋版		据付け, 無し, 蓋版(各種), 40を超え170kg/枚以下, 無し, 無し	枚	1			単 87号
蓋版		据付け, 無し, 蓋版(各種), 40を超え170kg/枚以下, 無し, 無し	枚	1			単 84号
合計							
単価							円/組

# 1次単価表

						単価使用年月	2026.06
						歩掛適用年月	2026.06
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 24号	車止め撤去		単位	基	単位数量	1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
防護柵撤去工 (ガードパイプ撤去工)		土中建込, 無, 無	m	1			単 88号
合計							
単価							円/基

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 25号	コンクリート構造物取壊し	構造物区分:鉄筋構造物,工法区分: 機械施工	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
構造物とりこわし		鉄筋構造物,機械施工,無し,無し,不要	m3	1			単 89号	
合計								
単価							円/m3	

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 26号	コンクリート構造物取壊し	構造物区分:無筋構造物,工法区分: 機械施工	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
構造物とりこわし		無筋構造物,機械施工,無し,無し,不要	m3	1			単 90号	
合計								
単価							円/m3	

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 27号	舗装版切断	舗装版種別:アスファルト舗装版,アスファルト舗装版厚:15cm以下	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版切断		アスファルト舗装版,15cm以下,全ての費用	m	1				
合計								
単価							円/m	

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 28号	舗装版破碎	舗装版種別:アスファルト舗装版,舗装版厚:15cm	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版破碎		アスファルト舗装版,無し,不要,15cm以下,有り,全ての費用	m2	1				
合計								
単価							円/m2	

# 1次単価表

						単価使用年月	2026.06
						歩掛適用年月	2026.06
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 29号	舗装版破碎	舗装版種別:コンクリート舗装版、舗装版厚:15cm	単位	m2	単位数量	1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版破碎		コンクリート舗装版、無し、不要、15cm以下、有り、全ての費用	m2	1			
合計							
単価							円/m2

# 1次単価表

						単価使用年月	2026.06
						歩掛適用年月	2026.06
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 30号	殻運搬	殻種別:コンクリート殻(鉄筋)	単位	m3	単位数量	1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
殻運搬		コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし、機械積込、有り、5.7km以下、全ての費用	m3	1			
合計							
単価							円/m3

# 1次単価表

						単価使用年月	2026.06
						歩掛適用年月	2026.06
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 31号	殻運搬	殻種別:コンクリート殻(無筋)	単位	m3	単位数量	1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
殻運搬		コンクリート(無筋)構造物とりこわし、機械積込、有り、5.7km以下、全ての費用	m3	1			
合計							
単価							円/m3

# 1次単価表

						単価使用年月	2026.06
						歩掛適用年月	2026.06
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 32号	殻運搬	殻種別:アスファルト殻	単位	m3	単位数量	1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
殻運搬		舗装版破碎、機械(騒音対策不要、厚15cm以下)、有り、6.0km以下、全ての費用	m3	1			
合計							
単価							円/m3

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 33号	殻処分	殻種別:コンクリート殻(鉄筋)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費(m3)		無	m3	1			単 91号	
合計								
単価							円/m3	

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 34号	殻処分	殻種別:コンクリート殻(無筋)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費(m3)		無	m3	1			単 92号	
合計								
単価							円/m3	

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 35号	殻処分	殻種別:アスファルト殻	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費(m3)		無	m3	1			単 93号	
合計								
単価							円/m3	

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 36号	支給材運搬		単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
現場発生品及び支給品運搬		クレーン装置付4~4.5t積、吊能力2.9t、無し、4.0km以下	t	1				
合計								
単価							円/t	

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 37号	車道 表層工	再生密粒度As20F t=5cm	単位	m2	単位数量		1	単価
名称・規格		条件		単位	数量	単価	金額	摘要
表層(車道・路肩部)		3.0m超, 50mm, 各種(2.20以上2.30t/m <sup>3</sup> 未満), タックコート PK-4, 全ての費用		m2	1			
合計								
単価								円/m <sup>2</sup>

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 38号	車道 上層路盤工	再生As安定処理 t=6cm	単位	m2	単位数量		1	単価
名称・規格		条件		単位	数量	単価	金額	摘要
上層路盤(車道・路肩部)		路盤材(瀝青安定処理材各種), 3.0m超, 60mm, フライムコート PK-3, 全ての費用		m2	1			
合計								
単価								円/m <sup>2</sup>

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 39号	車道 下層路盤工	RC-40 t=45cm	単位	m2	単位数量		1	単価
名称・規格		条件		単位	数量	単価	金額	摘要
下層路盤(車道・路肩部)		450mm, 3層施工, 再生クワッチャラ RC-40, 全ての費用		m2	1			
合計								
単価								円/m <sup>2</sup>

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.500-00800 0.0 0
単 40号	車道 表層工 (夜間)	再生密粒度As20F t=5cm	単位	m2	単位数量		1	単価
名称・規格		条件		単位	数量	単価	金額	摘要
表層(車道・路肩部)		3.0m超, 50mm, 各種(2.20以上2.30t/m <sup>3</sup> 未満), タックコート PK-4, 全ての費用		m2	1			
合計								
単価								円/m <sup>2</sup>

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.500-00800 0.0 0
単 41号	車道 上層路盤工 (夜間)	再生As安定処理 t=6cm	単位	m2	単位数量		1	単価
名称・規格		条件		単位	数量	単価	金額	摘要
上層路盤(車道・路肩部)		路盤材(瀝青安定処理材各種), 3.0m 超, 60mm, プライムコート PK-3, 全ての費用		m2	1			
合計								
単価								円/m2

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 42号	歩道 表層工	再生細粒度As13F t=3cm	単位	m2	単位数量		1	単価
名称・規格		条件		単位	数量	単価	金額	摘要
表層(歩道部)		1. 4m未満(仕上厚50mm以下), 30mm, 各 種(2.30以上2.40t/m3未満), プライムコ ート PK-3, 全ての費用		m2	1			
合計								
単価								円/m2

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 43号	歩道 路盤工	RC-40 t=10cm	単位	m2	単位数量		1	単価
名称・規格		条件		単位	数量	単価	金額	摘要
下層路盤(歩道部)		100mm, 1層施工, 再生クワッチャラン RC-40, 全ての費用		m2	1			
合計								
単価								円/m2

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 44号	路外 表層工	再生細粒度As13F t=3cm	単位	m2	単位数量		1	単価
名称・規格		条件		単位	数量	単価	金額	摘要
表層(歩道部)		1. 4m未満(仕上厚50mm以下), 30mm, 各 種(2.30以上2.40t/m3未満), プライムコ ート PK-3, 全ての費用		m2	1			
合計								
単価								円/m2

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 45号	路外 路盤工	RC-40 t=10cm	単位	m2	単位数量		1	単価
名称・規格		条件		単位	数量	単価	金額	摘要
下層路盤(歩道部)		100mm, 1層施工, 再生クワッチャン RC-40, 全ての費用		m2	1			
合計								
単価								円/m2

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 46号	乗入 表層工	再生密粒度As20F t=5cm	単位	m2	単位数量		1	単価
名称・規格		条件		単位	数量	単価	金額	摘要
表層(車道・路肩部)		1.4m以上3.0m以下, 50mm, 各種(2.20以上2.30t/m3未満), タックコート PK-4, 全ての費用		m2	1			
合計								
単価								円/m2

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 47号	乗入 上層路盤工	再生As安定処理 t=10cm	単位	m2	単位数量		1	単価
名称・規格		条件		単位	数量	単価	金額	摘要
上層路盤(車道・路肩部)		路盤材(瀝青安定処理材各種), 1.4m以上3.0m以下, 100mm, プライムコート PK-3, 全ての費用		m2	1			
合計								
単価								円/m2

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 48号	乗入 下層路盤工	RC-40 t=30cm	単位	m2	単位数量		1	単価
名称・規格		条件		単位	数量	単価	金額	摘要
下層路盤(車道・路肩部)		300mm, 2層施工, 再生クワッチャン RC-40, 全ての費用		m2	1			
合計								
単価								円/m2

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.500-00800 0.0 0
単 49号	路面切削 夜間		単位	m2	単位数量		1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
路面切削		全面切削6cm以下(4000m2以下), 無し, 全ての費用	m2	1				
合計								
単価								円/m2

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.500-00800 0.0 0
単 50号	穀運搬 (路面切削) 夜間		単位	m3	単位数量		1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
穀運搬(路面切削)		有り, 4.0km以下, 全ての費用	m3	1				
合計								
単価								円/m3

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 51号	処分費		単位	m3	単位数量		1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費(m3)		無	m3	1				単 94号
合計								
単価								円/m3

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 52号	歩車道境界ブロック	ブロック規格:C-180/240×300×2000	単位	m	単位数量		1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
歩車道境界ブロック		設置, 各種1000-2000mm, 150-550kg未満, 0.5個/m, 再生ブロック RC-40, 18-8-40(普通), 無し	m	1				
合計								
単価								円/m

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 53号	溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動,規格・仕様区分:実線 15cm,塗布厚:厚1.5mm,排水性舗装:無し	単位	m	単位数量		1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置		無し,溶融式手動,無し,実線 15cm,無し,1.5mm,無し,無し,含有量15~18%,白,アスファルト舗装,全ての費用	m	1				単 95号
合計								
単価								円/m

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 54号	交通誘導警備員		単位	人日	単位数量		1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B			人日					単 96号
合計								
単価								円/人日

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.500-00800 0.0 0
単 55号	交通誘導警備員		単位	人日	単位数量		1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B			人日					単 97号
合計								
単価								円/人日

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.500-00800 0.0 0
単 56号	交通誘導警備員		単位	人日	単位数量		1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員A			人日					単 98号
合計								
単価								円/人日

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 57号	建設機械運搬費		単位	台	単位数量		1	単価
名称・規格		条件		単位	数量	単価	金額	摘要
貨物自動車による運搬(1車1回)		路面切削機(はい-7廃材積込付)2.0m, 14.9km, 有, 有		台	1			単 99号
貨物自動車による運搬(1車1回)		路面切削機(はい-7廃材積込付)2.0m, 14.9km, 無, 有		台	1			単 100号
合計								
単価								円/台

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 58号	床掘り	土質:土砂, 施工方法:上記以外(小規模), 施工数量:小規模(標準)	単位	m3	単位数量		1	単価
名称・規格		条件		単位	数量	単価	金額	摘要
掘削		土砂, 上記以外(小規模), 小規模(標準)		m3	1			
合計								
単価								円/m3

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 59号	埋戻し	発生土	単位	m3	単位数量		1	単価
名称・規格		条件		単位	数量	単価	金額	摘要
埋戻し		上記以外(小規模), 土砂, 全ての費用		m3	1			
合計								
単価								円/m3

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 60号	埋戻し	購入土	単位	m3	単位数量		1	単価
名称・規格		条件		単位	数量	単価	金額	摘要
埋戻し		現場制約あり, 土砂, 無し		m3	1			
山砂不洗				m3	1.33			
合計								
単価								円/m3

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 61号	土砂等運搬	土質:土砂(岩塊・玉石混り土含む)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土砂等運搬		小規模,パレット山積0.28m3(平積0.2m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),有り,9.0km以下	m3	1				
合計								
単価							円/m3	

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 62号	残土等処分		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
残土等処分			m3	1				
合計								
単価							円/m3	

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 63号	プレキャストU型側溝	U型側溝規格:落蓋式U型側溝250A	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
U型側溝		据付け,無し,無し,道路用鉄筋Co側溝3種 JIS A 5372,250 250×250×2000,無し,無し,有り,再生クワツヤラン 4	m	1			単 101号	
合計								
単価							円/m	

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 64号	側溝蓋	蓋版の規格:250 36.2×9×50	単位	枚	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
蓋版		据付け,無し,道路用鉄筋Co側溝3種 JIS A 5372,250 36.2×9×50,無し,無し	枚	1			単 102号	
合計								
単価							円/枚	

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 65号	側溝蓋	250用Gr細目	単位	枚	単位数量		1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
蓋版		据付け、無し、蓋版(各種)、40kg/枚以下、無し、無し	枚	1				単 103号
合計								
単価								円/枚

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 66号	自由勾配側溝	側溝規格:自由勾配側溝600×700	単位	m	単位数量		1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
自由勾配側溝		無し, L=2000mm 1000kg/個以下, 無し, 18-8-40(普通), 0.85m3/10m, 有り, 再生プラスチック 40~0, 0.85m3/10m, 18-	m	1				単 104号
合計								
単価								円/m

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 67号	側溝蓋	自由勾配側溝600用Con蓋	単位	枚	単位数量		1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
蓋版		据付け、無し、蓋版(各種)、40を超え170kg/枚以下、無し、無し	枚	1				単 105号
合計								
単価								円/枚

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 68号	側溝蓋	自由勾配側溝600用Gr蓋細目	単位	枚	単位数量		1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
蓋版		据付け、無し、蓋版(各種)、40を超え170kg/枚以下、無し、無し	枚	1				単 106号
合計								
単価								円/枚

# 1次単価表

						単価使用年月	2026.06
						歩掛適用年月	2026.06
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 69号	鉄筋コンクリート台付管	管規格:CSBφ600	単位	m	単位数量	1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄筋コンクリート台付管		据付,600mm,2.4m/個,全ての費用	m	1			
合計							
単価							円/m

# 1次単価表

						単価使用年月	2026.06
						歩掛適用年月	2026.06
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 70号	現場打ち集水樹	集水樹・街渠樹種類:現場打材,コンクリート規格:18-8-40(普通),法面作業補正:無し	単位	箇所	単位数量	1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
現場打ち集水樹・街渠樹(本体)		18-8-40(普通),0.73m3を超え0.77m3以下,バックホウ(クレーン機能付)打設,一般養生・特殊養生(練炭)	箇所	1			
合計							
単価							円/箇所

# 1次単価表

						単価使用年月	2026.06
						歩掛適用年月	2026.06
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 71号	蓋	蓋種類:落し込み細目鎖付き(□800用)細目T-25	単位	枚	単位数量	1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
蓋版		据付け,無し,蓋版(各種),40を超え170kg/枚以下,無し,無し	枚	1			単 107号
合計							
単価							円/枚

# 1次単価表

						単価使用年月	2026.06
						歩掛適用年月	2026.06
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 72号	視線誘導標撤去	視線誘導標規格:テリネーφ100,施工区分:土中建込,施工規模:10本未満	単位	本	単位数量	1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
道路付属物撤去工(視線誘導標)		土中建込,10本未満,無,無	本	1			単 108号
合計							
単価							円/本

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 73号	コンクリート取壊し運搬処理	構造物区分:鉄筋構造物	単位	m3	単位数量	1		単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
構造物とりこわし・運搬・処分(複合)		鉄筋構造物,無し,無し,必要,有り,5.7以下,無	m3	1			単 109号	
合計								
単価							円/m3	

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 74号	地先境界ブロック撤去	再利用区分:処分	単位	m	単位数量	1		単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
地先境界ブロック撤去		処分	m	1				
合計								
単価							円/m	

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 75号	下層路盤(車道・路肩部)	路盤材種類:再生クラッシュ RC-40, 仕上り厚:400mm	単位	m2	単位数量	1		単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
下層路盤(車道・路肩部)		400mm,2層施工,再生クラッシュ RC-40,全ての費用	m2	1				
合計								
単価							円/m2	

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 76号	上層路盤(車道・路肩部)	路盤材種類:路盤材(瀝青安定処理材各種),路盤材規格:再生AS安定処理,仕上り厚:50mm	単位	m2	単位数量	1		単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
上層路盤(車道・路肩部)		路盤材(瀝青安定処理材各種),3.0m超,50mm,ファイコート PK-3,全ての費用	m2	1				
合計								
単価							円/m2	

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 77号	表層(車道・路肩部)	材料種類:各種(2.30以上2.40t/m3未満),材料規格:再生密粒度As20F,舗装厚:50mm,平均幅員:3.0m超	単位	m2	単位数量		1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
表層(車道・路肩部)		3.0m超,50mm,各種(2.30以上2.40t/m3未満),タックコート PK-4,全ての費用	m2	1				
合計								
単価								円/m2

# 1次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 78号	交通誘導警備員		単位	人日	単位数量		1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B			人日					単 96号
合計								
単価								円/人日

# 2次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 79号	自由勾配側溝	無し, L=2000mm 1000超え2000kg/個以下,無し,18-8-40(普通),2.1m3/10m,有り,再生クラッシュラン 40~0,2.1m3/1	単位	m	単位数量		10	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
自由勾配側溝 昼間 L2000 2000kg以下 制約無			m	10				
側溝 自由勾配側溝1000×1000			個	5				
生コンクリート 18-8-40			m3	2.226				
再生クラッシュラン RC-40			m3	2.52				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価								円/m







## 2次単価表

単価使用年月	2026.06
歩掛適用年月	2026.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 86号	蓋版	据付け,無し,蓋版(各種),40を超え170kg/枚以下,無し,無し	単位	枚	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無		枚	100				
	側溝蓋 自由勾配側溝蓋 Gr1000用 (車道用)		枚	100				
	諸雑費(まるめ)		式	1				
	合計							
	単価							円/枚

## 2次単価表

単価使用年月	2026.06
歩掛適用年月	2026.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 87号	蓋版	据付け,無し,蓋版(各種),40を超え170kg/枚以下,無し,無し	単位	枚	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無		枚	100				
	側溝蓋 樹用Gr蓋1400×1400細目 2枚掛け 車道用		枚	100				
	諸雑費(まるめ)		式	1				
	合計							
	単価							円/枚

## 2次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 88号	防護柵撤去工 (ガードパイプ撤去工)	土中建込,無,無	単位	m	単位数量		1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
ガードパイプ撤去工 土中建込用 Gp-Ap、Bp、Cp-2E			m	1				
合計								
単価								円/m

## 2次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 89号	構造物とりこわし	鉄筋構造物,機械施工,無し,無し,不要	単位	m3	単位数量		1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
鉄筋構造物 昼間 機械施工 制約無			m3	1				
合計								
単価								円/m3

## 2次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 90号	構造物とりこわし	無筋構造物,機械施工,無し,無し,不要	単位	m3	単位数量		1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
無筋構造物 昼間 機械施工 制約無			m3	1				
合計								
単価								円/m3

## 2次単価表

							単価使用年月	2026.06
							歩掛適用年月	2026.06
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 91号	処分費(m3)	無	単位	m3	単位数量		100	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 コンクリート有筋			m3	100				
合計								
単価								円/m3

## 2次単価表

							単価使用年月		2026.06	
							歩掛適用年月		2026.06	
							労務調整係数		1.000-00000 0.0 0	
単 92号	処分費(m3)	無	単位	m3	単位数量	100	単価			
名称・規格			条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
処分費 コンクリート無筋				m3	100					
合計										
単価								円/m3		

## 2次単価表

							単価使用年月		2026.06	
							歩掛適用年月		2026.06	
							労務調整係数		1.000-00000 0.0 0	
単 93号	処分費(m3)	無	単位	m3	単位数量	100	単価			
名称・規格			条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
処分費 アスファルト殻破碎				m3	100					
合計										
単価								円/m3		

## 2次単価表

							単価使用年月		2026.06	
							歩掛適用年月		2026.06	
							労務調整係数		1.000-00000 0.0 0	
単 94号	処分費(m3)	無	単位	m3	単位数量	100	単価			
名称・規格			条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
処分費 アスファルト殻切削				m3	100					
合計										
単価								円/m3		

## 2次単価表

						単価使用年月	2026.06	
						歩掛適用年月	2026.06	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 95号	区画線設置	無し, 溶融式手動, 無し, 実線 15cm, 無し, 1.5mm, 無し, 無し, 含有量15~18%, 白, アスファルト舗装, 全ての費用	単位	m	単位数量	1,000	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 実線15cm 制約無			m	1,000				
トリアックベント 溶融型 3種1号 ビーズ 15~18 白			kg	570				
ガラスビーズ 0.106~0.850mm			kg	25				
接着用プライマー 区画線用			kg	25				
軽油			L	40				
諸雑費(率+まるめ)			式	1				
合計								
単価								円/m

## 2次単価表

						単価使用年月	2026.06	
						歩掛適用年月	2026.06	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 96号	交通誘導警備員B		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B			人					
合計								
単価								円/人日

## 2次単価表

						単価使用年月	2026.06	
						歩掛適用年月	2026.06	
						労務調整係数	1.500-00800 0.0 0	
単 97号	交通誘導警備員B		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B			人					
合計								
単価								円/人日

## 2次単価表

単価使用年月	2026.06
歩掛適用年月	2026.06
労務調整係数	1.500-00800 0.0 0

単 98号	交通誘導警備員A		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員A			人					
合計								
単価							円/人日	

## 2次単価表

単価使用年月	2026.06
歩掛適用年月	2026.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 99号	貨物自動車による運搬(1車1回)	路面切削機(ホイール廃材積込付)2.0m, 14.9km, 有, 有	単位	台	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
貨物自動車基本運賃 20t車以上30t車まで 20kmまで			台	1				
貨物自動車運送料金 その他諸料金M			台	1				
貨物自動車運送料金 運搬中の賃料(損料)K(K')			台	1				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円/台	



## 2次単価表

単価使用年月	2026.06
歩掛適用年月	2026.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 102号	蓋版	据付け,無し,道路用鉄筋Co側溝3種 JIS A 5372, 250 36.2×9×50, 無し, 無し	単位	枚	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	蓋版コンクリート・鋼製 昼間 40kg以下 制約無		枚	100				
	道路用側溝蓋 3種 250 36.2×9×50		枚	100				
	諸雑費(まるめ)		式	1				
	合計							
	単価							円/枚

## 2次単価表

単価使用年月	2026.06
歩掛適用年月	2026.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 103号	蓋版	据付け,無し,蓋版(各種),40kg/枚以下, 無し,無し	単位	枚	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	蓋版コンクリート・鋼製 昼間 40kg以下 制約無		枚	100				
	側溝蓋 道路用側溝Gr蓋 250 細目		枚	100				
	諸雑費(まるめ)		式	1				
	合計							
	単価							円/枚

## 2次単価表

単価使用年月	2026.06
歩掛適用年月	2026.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 104号	自由勾配側溝	無し, L=2000mm 1000kg/個以下, 無し, 18-8-40(普通), 0.85m3/10m, 有り, 再生クラッシュヤーン 40~0, 0.85m3/10m, 18-	単位	m	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
自由勾配側溝 昼間 L2000 1000kg以下 制約無			m	10				
側溝 自由勾配側溝600*700			個	5				
生コンクリート 18-8-40			m3	0.901				
生コンクリート 18-8-40			m3	0.318				
再生クラッシュヤーン RC-40			m3	1.02				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円/㎡	

## 2次単価表

単価使用年月	2026.06
歩掛適用年月	2026.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 105号	蓋版	据付け, 無し, 蓋版(各種), 40を超え170kg/枚以下, 無し, 無し	単位	枚	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無			枚	100				
側溝蓋 自由勾配側溝600用Con蓋			枚	100				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円/枚	



## 2次単価表

						単価使用年月	2026.06	
						歩掛適用年月	2026.06	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 108号	道路付属物撤去工(視線誘導標)	土中建込,10本未満,無,無	単位	本	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
視線誘導標撤去工 土中建込用 スノボール併用型合			本	1				
合計								
単価							円/本	

## 2次単価表

						単価使用年月	2026.06	
						歩掛適用年月	2026.06	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 109号	構造物とりこわし・運搬・処分 (複合)	鉄筋構造物,無し,無し,必要,有り,5.7以下,無	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
構造物とりこわし		鉄筋構造物,機械施工,無し,無し,必要	m3	1				単 110号
処分費(m3)		無	m3	1				単 91号
設運搬		コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし,機械積込,有り,5.7km以下,全ての費用	m3	1				
合計								
単価							円/m3	

### 3次単価表

単価使用年月	2026.06
歩掛適用年月	2026.06
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 110号	構造物とりこわし	鉄筋構造物,機械施工,無し,無し,必要	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	鉄筋構造物 昼間 機械施工 制約無		m3	1				
	諸雑費(まるめ)		式	1				
	合計							
	単価							円/m3

## 積算参考資料（間接費補正一覧）（本01）

単価使用年月	2026年6月		
歩掛適用年月	2026年6月		
基準適用年月	2026年6月	被災地機械損料補正	対象機械なし
共通仮設費（率計上）			
主たる工種	04:道路改良工事		
施工地域等補正	一般交通影響有り（2）-2		1.2
除雪工事補正	未使用		1.00
I C T 施工補正	補正なし		1.0
週休2日補正	補正なし		1.00
復興係数補正	あり		1.3

宮城県

## 積算参考資料（間接費補正一覧）（本01）

現場管理費			
施工地域等補正	一般交通影響有り（2）-2		1.1
工期日数（熱中症補正）	0日間		
真夏日日数	0日間		
補正係数	補正なし		0.00
熱中症補正	自動設定		0.00%
工期日数	0日間		
冬期日数	0日間		
積雪寒冷地区分	補正なし		0.00%
施工時期補正	自動設定		0.00%
緊急工事補正	補正なし		0.00%
砂防・地滑り補正	補正なし		0.00%
I C T 施工補正	補正なし		1.0
週休2日補正	補正なし		1.00
復興係数補正	あり		1.1
一般管理費			
前払金支出割合による補正	補正を行わない		1.00
財団法人等による補正	補正を行わない		1.00
契約保証に係る補正率	金銭的保証		0.04%

宮城県

## 積算参考資料（間接費補正一覧）（附01）

単価使用年月	2026年6月		
歩掛適用年月	2026年6月		
基準適用年月	2026年6月	被災地機械損料補正	対象機械なし
共通仮設費（率計上）			
主たる工種	04:道路改良工事		
施工地域等補正	一般交通影響有り（2）-2		1.2
除雪工事補正	未使用		1.00
I C T 施工補正	補正なし		1.0
週休2日補正	補正なし		1.00
復興係数補正	あり		1.3

宮城県

## 積算参考資料（間接費補正一覧）（附01）

現場管理費			
施工地域等補正	一般交通影響有り（2）-2		1.1
工期日数（熱中症補正）	0日間		
真夏日日数	0日間		
補正係数	補正なし		0.00
熱中症補正	自動設定		0.00%
工期日数	0日間		
冬期日数	0日間		
積雪寒冷地区分	補正なし		0.00%
施工時期補正	自動設定		0.00%
緊急工事補正	補正なし		0.00%
砂防・地滑り補正	補正なし		0.00%
I C T 施工補正	補正なし		1.0
週休2日補正	補正なし		1.00
復興係数補正	あり		1.1
一般管理費			
前払金支出割合による補正	補正を行わない		1.00
財団法人等による補正	補正を行わない		1.00
契約保証に係る補正率	金銭的保証		0.04%

宮城県

令和 8年度

土城堀線舗装補修工事

(名取市 飯野坂字土城堀 地内ほか)

数 量 計 算 書  
【 市道 土城堀線 】

名 取 市 建 設 部 土 木 課

# 数 量 総 括 表

1 / 2

工 種 (レベル2)	種 別 (レベル3)	細 別 (レベル4)	規 格 (レベル5)	単 位	数 量	設 計 値	備 考	
道路土工	掘 削 工	機械掘削(土砂)	C1	流用可	m <sup>3</sup>	68.7	60.0	
	盛 土 工	路床盛土	B1	購入土	m <sup>3</sup>	41.3	40.0	
		購 入 土			m <sup>3</sup>	41.3	40.0	
		歩道盛土	B2	流用土	m <sup>3</sup>	4.5	4.0	
		路外盛土	B3	流用土	m <sup>3</sup>	18.0	18.0	
	残土処理工				m <sup>3</sup>	143.6	140.0	
排水構造物工	作業土工	床 掘 り	C2	流用可	m <sup>3</sup>	220.8	220.0	
		埋戻しD	B4	流用土	m <sup>3</sup>	67.5	60.0	
		基面整正		-	m <sup>2</sup>	137.5	130.0	
	側 溝 工	自由勾配側溝	1,000×1,000 L=2.0m/本	参考重量 1,705kg	m	61.2	61.0	内17.2m分 材料支給
			1,000×1,100 L=2.0m/本	参考重量 1,797kg	m	14.0	14.0	
			1,000×1,200 L=2.0m/本	参考重量 1,889kg	m	12.7	12.0	
		鉄筋コンクリート蓋	自由勾配側溝1,000用 (車道用) L=1.0m/枚	参考重量 411kg	枚	36	36.0	内9枚分 材料支給
		グレーチング蓋	自由勾配側溝1,000用 (車道用) L=1.0m/枚	参考重量 207kg	枚	9	9.0	
		勾配調整コンクリート	18-8-40		m <sup>3</sup>	10.3	10.0	
	集水桝・マンホール工	プレキャスト集水桝	1,400×1,400×1,300		箇所	1	1.0	材料支給 2.15m <sup>3</sup>
		現場打ち集水桝	1,400×1,400×1,400		箇所	1	1.0	2.28m <sup>3</sup>
			1,400×1,400×1,450		箇所	2	2.0	2.34m <sup>3</sup>
		グレーチング蓋	1,400×1,400用 (5kN/m <sup>2</sup> )	参考重量 259kg	組	1	1.0	材料支給
			1,400×1,400用 (T-25)	参考重量 405kg	組	3	3.0	
	支給材運搬工	支給材運搬	コンクリート構造物・グレーチング		t	34.8	34.0	
舗 装 工	アスファルト舗装工	車 道	再生密粒度As20F t=5cm		m <sup>2</sup>	12.6	12.0	
			再生As安定処理 t=6cm		m <sup>2</sup>	12.6	12.0	
			RC-40 t=45cm		m <sup>2</sup>	126.8	126.0	

# 数 量 総 括 表

2 / 2

工 種 (レベル2)	種 別 (レベル3)	細 別 (レベル4)	規 格 (レベル5)	単 位	数 量	設 計 値	備 考		
舗 装 工	アスファルト舗装工	車道	(夜間)表層工	再生密粒度As20F t=5cm	m <sup>2</sup>	955.7	955.0		
			(夜間)上層路盤工	再生As安定処理 t=6cm	m <sup>2</sup>	312.8	312.0		
		歩道	表層工	再生細粒度As13F t=3cm	m <sup>2</sup>	15.5	15.0		
			路盤工	RC-40 t=10cm	m <sup>2</sup>	15.5	15.0		
	アスファルト舗装工	路外	表層工	再生細粒度As13F t=3cm	m <sup>2</sup>	73.1	73.0		
			路盤工	RC-40 t=10cm	m <sup>2</sup>	73.1	73.0		
	路面切削工	切削面積(夜間)		全面切削	m <sup>2</sup>	808.1	808.0		
		平均切削深		全面切削	cm	4	4.0		
		切削量		全面切削	m <sup>3</sup>	29.5	29.0		
					(t)	(67.9)	67.0		
		殻運搬処理(夜間)		アスファルト	m <sup>3</sup>	29.5	29.0		
		乗入れ 1種	表層工	再生密粒度As20F t=5cm	m <sup>2</sup>	63.3	63.0		
			上層路盤工	再生As安定処理 t=10cm	m <sup>2</sup>	63.3	63.0		
			下層路盤工	RC-40 t=30cm	m <sup>2</sup>	63.3	63.0		
縁石工	縁石工	歩車道境界ブロック		C種(両面R) 2.0m/本	参考重量 283kg	m	15.2	15.0	材料支給
区画線工	区画線工	溶融式区画線	外側線(実線、白色、W=15cm)		m	268.4	260.0		
構造物撤去工	防護柵撤去工	車止め撤去	門型		基	4	4.0		
	構造物取壊し工	コンクリート構造物取壊し	鉄筋コンクリート		m <sup>3</sup>	11.9	11.0		
			無筋コンクリート		m <sup>3</sup>	1.7	1.0		
		舗装版切断	アスファルト舗装 t≤15cm		m	116.6	116.0		
		舗装版破碎	アスファルト舗装 t≤15cm		m <sup>2</sup>	103.4	103.0		
			コンクリート舗装 t≤15cm		m <sup>2</sup>	27.0	27.0		
	運搬処理工	殻運搬処理	鉄筋コンクリート		m <sup>3</sup>	11.9	11.0		
			無筋コンクリート		m <sup>3</sup>	1.7	1.0		
			アスファルト		m <sup>3</sup>	11.5	11.0		

### 道路土工数量集計表

種 別	細 別	規 格	単 位	計 算 書	乗 入 れ 部				合 計	備 考
掘削工	機械掘削 (土砂)	C1	流用可	m <sup>3</sup>	49.8	18.9			68.7	
盛土工	路床盛土	B1	購入土	m <sup>3</sup>	41.3				41.3	
	歩道盛土	B2	流用土	m <sup>3</sup>	4.5				4.5	
	路外盛土	B3	流用土	m <sup>3</sup>	18.0				18.0	
作業土工	機械床掘 (土砂)	C2	流用可	m <sup>3</sup>					220.8	3-1.作業土工 集計表より
	埋戻しD	B4	流用土	m <sup>3</sup>					67.5	
切 土		流用土	m <sup>3</sup>	C1 ~ C2					289.5	
盛 土		流用土	m <sup>3</sup>	B1,B2,B3,B4					131.3	
流用土の計算		流用土	m <sup>3</sup>	V=289.5(C1~C2)-131.3(B1,B2,B3,B4)÷0.9=143.6					143.6	
残土処理工		残土処理	m <sup>3</sup>						143.6	

# 道路土工計算書 (1)-1

測 点	距離	機械掘削 C1			路床盛土 B1			摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
NO. 0 + 0.000	0.000	0.3			1.0			
NO. 0 + 10.000	10.000	0.3	0.30	3.0	0.9	0.95	9.5	
NO. 1 + 0.000	10.000	1.3	0.80	8.0	0.8	0.85	8.5	
NO. 1 + 9.400	9.400	0.3	0.80	7.5	0.6	0.70	6.6	
NO. 2 + 0.000	10.600	0.5	0.40	4.2	0.6			
NO. 3 + 0.000	20.000	0.5	0.50	10.0	0.5	0.55	11.0	
NO. 3 + 5.300	5.300	0.4	0.45	2.4	0.5	0.50	2.7	
NO. 3 + 16.800	11.500	0.3	0.35	4.0	0.5			
NO. 4 + 0.000	3.200	0.3	0.30	1.0	0.5	0.50	1.6	
BC1 NO. 4 + 12.689	12.689	0.5	0.40	5.1	0.4	0.45	5.7	
NO. 5 + 0.000	7.311	0.3	0.40	2.9	0.4	0.40	2.9	
SP1 NO. 5 + 12.769	12.769	0.5	0.40	5.1	0.4	0.40	5.1	
NO. 6 + 0.000	7.231	0.5	0.50	3.6	0.4	0.40	2.9	
NO. 6 + 4.800	4.800	0.4	0.45	2.2	0.4	0.40	1.9	
EC1 NO. 6 + 12.850	8.050							
NO. 7 + 0.000	7.150							
NO. 8 + 0.000	20.000							
NO. 9 + 0.000	20.000							
NO. 10 + 0.000	20.000							
IP2 NO. 10 + 1.300	1.300							
NO. 11 + 0.000	18.700							
IP3 NO. 11 + 4.900	4.900	0.6			0.4			
NO. 12 + 0.000	15.100	0.4	0.50	7.6	0.4	0.40	6.0	
NO. 12 + 3.700	3.700	0.5	0.45	1.7	0.4	0.40	1.5	
合 計	243.700			49.8			41.3	

## 道路土工計算書 (2)-1

測 点	距離	歩道盛土 B2			路外盛土 B3			摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
NO. 0 + 0.000	0.000				0.8			
NO. 0 + 10.000	10.000				0.2	0.50	5.0	
NO. 1 + 0.000	10.000				0.0	0.10	1.0	
NO. 1 + 9.400	9.400				0.4	0.20	1.9	
NO. 2 + 0.000	10.600				0.1			
NO. 3 + 0.000	20.000				0.2	0.15	3.0	
NO. 3 + 5.300	5.300				0.2	0.20	1.1	
NO. 3 + 16.800	11.500				0.2			
NO. 4 + 0.000	3.200				0.3	0.25	0.8	
BC1 NO. 4 + 12.689	12.689				0.1	0.20	2.5	
NO. 5 + 0.000	7.311				0.0	0.05	0.4	
SP1 NO. 5 + 12.769	12.769				0.1	0.05	0.6	
NO. 6 + 0.000	7.231				0.1	0.10	0.7	
NO. 6 + 4.800	4.800				0.0	0.05	0.2	
EC1 NO. 6 + 12.850	8.050							
NO. 7 + 0.000	7.150							
NO. 8 + 0.000	20.000							
NO. 9 + 0.000	20.000							
NO. 10 + 0.000	20.000							
IP2 NO. 10 + 1.300	1.300							
NO. 11 + 0.000	18.700							
IP3 NO. 11 + 4.900	4.900	0.3			0.5			
NO. 12 + 0.000	15.100	0.2	0.25	3.8	0.5	0.50	7.6	
NO. 12 + 3.700	3.700	0.2	0.20	0.7	0.1	0.30	1.1	
合 計	243.700			4.5			18.0	

種 別	算 式	数 量
乗入れ部		
1. 機械掘削 (土砂)	乗入れ工一般図より ○第1号乗入れ工	
	$V1 = \underset{\text{(CAD求積)}}{26.88} \times \underset{\text{(平均厚)}}{0.26} = 6.99 \text{ m}^3$	
	○第2号乗入れ工	
	$V2 = \underset{\text{(CAD求積)}}{21.34} \times \underset{\text{(平均厚)}}{0.40} = 8.54 \text{ m}^3$	
	○第3号乗入れ工	
	$V3 = \underset{\text{(CAD求積)}}{15.08} \times \underset{\text{(平均厚)}}{0.22} = 3.32 \text{ m}^3$	
	$\Sigma V =$	18.9 m <sup>3</sup>

作業土工数量集計表

種 別	細 別	規 格		単 位	計算書 (左)	集水桝工	基面整正		合 計	備 考
作業土工										
	機械床掘(土砂)	C2	流用可	m <sup>3</sup>	189.6	31.2			220.8	
	埋戻しD	B4	流用土	m <sup>3</sup>	51.0	16.5			67.5	
	基面整正			m <sup>2</sup>		14.4	123.1		137.5	

摘 要

## 作業土工計算書 (1)-1

測 点	距離	床掘(土砂) C2(左)			埋戻しD B4(左)			摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
NO. 0 + 0.000	0.000	1.5			0.6			
NO. 0 + 10.000	10.000	2.3	1.90	19.0	1.1	0.85	8.5	
NO. 1 + 0.000	10.000	2.9	2.60	26.0	1.3	1.20	12.0	
NO. 1 + 9.400	9.400	2.4	2.65	24.9	0.6	0.95	8.9	
NO. 2 + 0.000	10.600	2.7			0.9			
NO. 3 + 0.000	20.000	2.3	2.50	50.0	0.7	0.80	16.0	
NO. 3 + 5.300	5.300	2.3	2.30	12.2	0.6	0.65	3.4	
NO. 3 + 16.800	11.500	2.2			0.6			
NO. 4 + 0.000	3.200	2.3	2.25	7.2	0.6	0.60	1.9	
BC1 NO. 4 + 12.689	12.689	2.1	2.20	27.9	0.7	0.65	8.2	
NO. 5 + 0.000	7.311	1.7	1.90	13.9	0.5	0.60	4.4	
SP1 NO. 5 + 12.769	12.769	2.1	1.90	24.3	0.7	0.60	7.7	
NO. 6 + 0.000	7.231	2.0	2.05	14.8	0.6	0.65	4.7	
NO. 6 + 4.800	4.800	1.5	1.75	8.4	0.1	0.35	1.7	
EC1 NO. 6 + 12.850	8.050							
NO. 7 + 0.000	7.150							
NO. 8 + 0.000	20.000							
NO. 9 + 0.000	20.000							
NO. 10 + 0.000	20.000							
IP2 NO. 10 + 1.300	1.300							
NO. 11 + 0.000	18.700							
IP3 NO. 11 + 4.900	4.900	1.7			0.1			
NO. 12 + 0.000	15.100	1.5	1.60	24.2	0.1	0.10	1.5	
NO. 12 + 3.700	3.700	2.1	1.80	6.7	0.7	0.40	1.5	
合 計	243.700			189.6			51.0	

種 別	算 式	数 量
作業土工		
1. 基面整正		
	○自由勾配側溝1,000×1,000	
	A1= 14.00 ÷ 10.00 × 61.20 = 85.68	
	○自由勾配側溝1,000×1,100	
	A2= 14.00 ÷ 10.00 × 14.00 = 19.60	
	○自由勾配側溝1,000×1,200	
	A3= 14.00 ÷ 10.00 × 12.70 = 17.78	
	ΣA=	123.1 m <sup>2</sup>



自由勾配側溝1,000×1,000 延長調書

測 点 (区 間)	位 置(左右)	延 長 (m)	摘 要
NO. 4 + 1.71 ~ NO. 6 + 4.80	左	44.00	
NO. 11 + 4.90 ~ NO. 12 + 1.90	左	17.20	材料支給
合 計		61.2	

自由勾配側溝1,000×1,100 延長調書

測 点 (区 間)	位 置(左右)	延 長 (m)	摘 要
NO. 2 + 14.39 ~ NO. 3 + 4.39	左	10.00	
NO. 3 + 17.70 ~ NO. 4 + 1.71	左	4.00	
合 計		14.0	

自由勾配側溝1,000×1,200 延長調書

測 点 (区 間)	位 置 (左右)	延 長 (m)	摘 要
NO. 2 + 1.69 ~ NO. 2 + 14.39	左	12.70	
合 計		12.7	

-

測 点 (区 間)	位 置 (左右)	延 長 (m)	摘 要
合 計			

### 自由勾配側溝1,000用コンクリート蓋(車道用) 数量調書

測 点 (区 間)	位 置 (左右)	枚 数 (枚)	摘 要
NO. 2 + 1.69 ~ NO. 3 + 4.39	左	10	
NO. 3 + 17.70 ~ NO. 6 + 4.80	左	17	
NO. 11 + 4.90 ~ NO. 12 + 1.90	左	9	材料支給
合 計		36	

### 自由勾配側溝1,000用グレーチング蓋(車道用) 数量調書

測 点 (区 間)	位 置 (左右)	枚 数 (枚)	摘 要
NO. 2 + 1.69 ~ NO. 3 + 4.39	左	3	
NO. 3 + 17.70 ~ NO. 6 + 4.80	左	5	
NO. 11 + 4.90 ~ NO. 12 + 1.90	左	1	
合 計		9	

自由勾配側溝1,000×1,000 数量集計表(10m当り)

種 別		規 格	単 位	数 量	備 考
本 体 工	基 礎 砕 石	RC-40 t=15cm	m <sup>3</sup>	2.1	
	基 礎 型 枠	均し型枠	m <sup>2</sup>	3.0	
	基礎コンクリート	18-8-40 t=15cm	m <sup>3</sup>	2.1	
	本 体	2.0m/本 参考重量 1,705kg	本	5.0	
	鉄筋コンクリート蓋	自由勾配側溝1,000用 (車道用) L=1.0m/枚	枚	4.0	
	グレーチング蓋	自由勾配側溝1,000用 (車道用) L=1.0m/枚	枚	1.0	
作 業 土 工	機 械 床 掘		m <sup>3</sup>	3-1.作業土工に 計上	
	埋 戻 し D		m <sup>3</sup>	3-1.作業土工に 計上	
	基 面 整 正		m <sup>2</sup>	14.0	

自由勾配側溝1,000×1,100 数量集計表(10m当り)

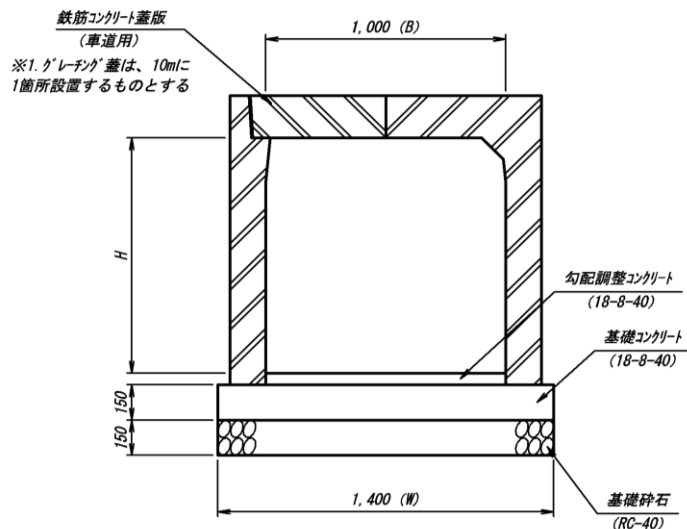
種 別		規 格	単 位	数 量	備 考
本 体 工	基礎砕石	RC-40 t=15cm	m <sup>3</sup>	2.1	
	基礎型枠	均し型枠	m <sup>2</sup>	3.0	
	基礎コンクリート	18-8-40 t=15cm	m <sup>3</sup>	2.1	
	本 体	2.0m/本 参考重量 1,797kg	本	5.0	
	鉄筋コンクリート蓋	自由勾配側溝1,000用 (車道用) L=1.0m/枚	枚	4.0	
	グレーチング蓋	自由勾配側溝1,000用 (車道用) L=1.0m/枚	枚	1.0	
作 業 土 工	機械床掘		m <sup>3</sup>	3-1.作業土工に 計上	
	埋戻しD		m <sup>3</sup>	3-1.作業土工に 計上	
	基面整正		m <sup>2</sup>	14.0	

自由勾配側溝1,000×1,200 数量集計表(10m当り)

種 別		規 格	単 位	数 量	備 考
本 体 工	基 礎 砕 石	RC-40 t=15cm	m <sup>3</sup>	2.1	
	基 礎 型 枠	均し型枠	m <sup>2</sup>	3.0	
	基礎コンクリート	18-8-40 t=15cm	m <sup>3</sup>	2.1	
	本 体	2.0m/本 参考重量 1,889kg	本	5.0	
	鉄筋コンクリート蓋	自由勾配側溝1,000用 (車道用) L=1.0m/枚	枚	4.0	
	グレーチング蓋	自由勾配側溝1,000用 (車道用) L=1.0m/枚	枚	1.0	
作 業 土 工	機 械 床 掘		m <sup>3</sup>	3-1.作業土工に 計上	
	埋 戻 し D		m <sup>3</sup>	3-1.作業土工に 計上	
	基 面 整 正		m <sup>2</sup>	14.0	

略 図

自由勾配側溝1,000×1,000



寸法表

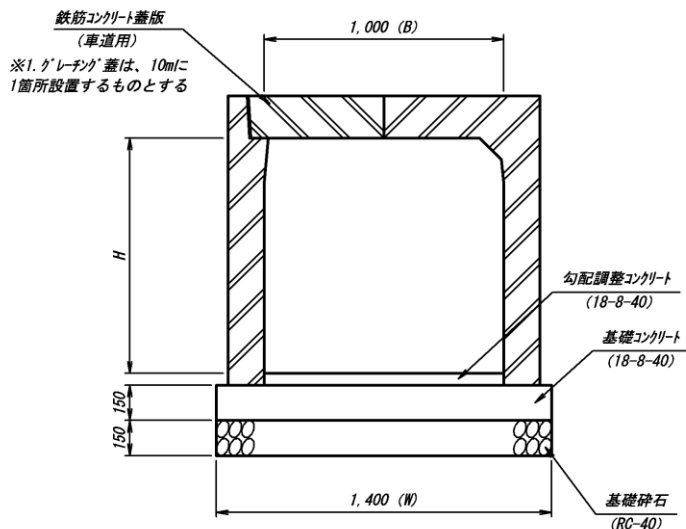
自由勾配 側溝	寸法表			備考
	B	H	W	
1,000×1,000	1,000	1,000	1,400	
1,000×1,100	1,000	1,100	1,400	
1,000×1,200	1,000	1,200	1,400	
1,000×1,300	1,000	1,300	1,400	
1,000×1,400	1,000	1,400	1,400	
1,000×1,500	1,000	1,500	1,400	
1,000×1,600	1,000	1,600	1,400	
1,000×1,700	1,000	1,700	1,400	

(10.0m当り数量)

種別	算式	数量
1. 基礎砕石 (RC-40) t=15cm	$V = 1.40 \times 0.15 \times 10.000$	= 2.1 m <sup>3</sup>
2. 基礎型枠 (均し型枠)	$A = 0.15 \times 2 \times 10.000$	= 3.0 m <sup>2</sup>
3. 基礎コンクリート (18-8-40) t=15cm	$V = 1.40 \times 0.15 \times 10.000$	= 2.1 m <sup>3</sup>
4. 本体	$N = 10.000 \div 2.000$ (m/本)	= 5.0 本
5. 鉄筋 コンクリート蓋	N =	= 4.0 枚
6. グレーチング蓋	N =	= 1.0 枚
7. 基面整正	$A = 1.40 \times 10.000$	= 14.0 m <sup>2</sup>

略 図

自由勾配側溝1,000×1,100



寸法表

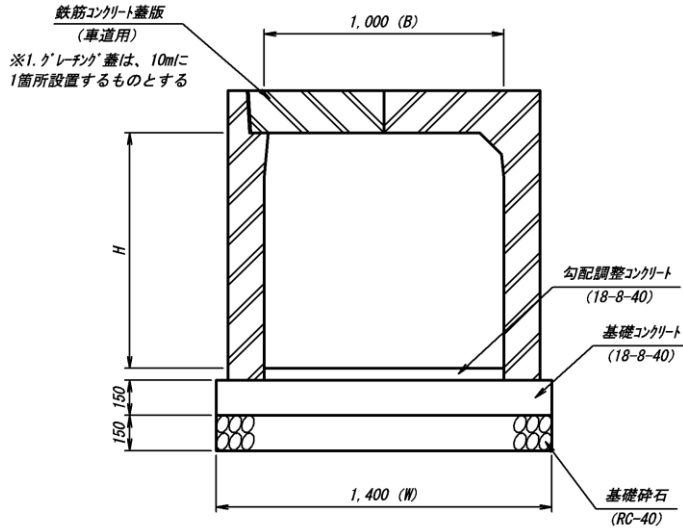
自由勾配 側溝	寸法表			備考
	B	H	W	
1,000×1,000	1,000	1,000	1,400	
1,000×1,100	1,000	1,100	1,400	
1,000×1,200	1,000	1,200	1,400	
1,000×1,300	1,000	1,300	1,400	
1,000×1,400	1,000	1,400	1,400	
1,000×1,500	1,000	1,500	1,400	
1,000×1,600	1,000	1,600	1,400	
1,000×1,700	1,000	1,700	1,400	

(10.0m当り数量)

種別	算式	数量
1. 基礎砕石 (RC-40) t=15cm	$V = 1.40 \times 0.15 \times 10.000$	= 2.1 m <sup>3</sup>
2. 基礎型枠 (均し型枠)	$A = 0.15 \times 2 \times 10.000$	= 3.0 m <sup>2</sup>
3. 基礎コンクリート (18-8-40) t=15cm	$V = 1.40 \times 0.15 \times 10.000$	= 2.1 m <sup>3</sup>
4. 本体	$N = 10.000 \div 2.000$ (m/本)	= 5.0 本
5. 鉄筋 コンクリート蓋	N =	= 4.0 枚
6. グレーチング蓋	N =	= 1.0 枚
7. 基面整正	$A = 1.40 \times 10.000$	= 14.0 m <sup>2</sup>

略 図

自由勾配側溝1,000×1,200



寸法表

自由勾配側溝	寸法表			備考
	B	H	W	
1,000×1,000	1,000	1,000	1,400	
1,000×1,100	1,000	1,100	1,400	
1,000×1,200	1,000	1,200	1,400	
1,000×1,300	1,000	1,300	1,400	
1,000×1,400	1,000	1,400	1,400	
1,000×1,500	1,000	1,500	1,400	
1,000×1,600	1,000	1,600	1,400	
1,000×1,700	1,000	1,700	1,400	

(10.0m当り数量)

種別	算式	数量
1. 基礎碎石 (RC-40) t=15cm	$V = 1.40 \times 0.15 \times 10.000$	= 2.1 m <sup>3</sup>
2. 基礎型枠 (均し型枠)	$A = 0.15 \times 2 \times 10.000$	= 3.0 m <sup>2</sup>
3. 基礎コンクリート (18-8-40) t=15cm	$V = 1.40 \times 0.15 \times 10.000$	= 2.1 m <sup>3</sup>
4. 本体	$N = 10.000 \div \frac{2.000}{(m/本)}$	= 5.0 本
5. 鉄筋 コンクリート蓋	$N =$	= 4.0 枚
6. グレーチング蓋	$N =$	= 1.0 枚
7. 基面整正	$A = 1.40 \times 10.000$	= 14.0 m <sup>2</sup>

勾配調整コンクリート計算表

位置・区間	側溝規格	延長 (m)	側溝内寸 (m)	調整コンクリート高 (mm)		調整コンクリート 18-8-40 (m <sup>3</sup> )	備考
				上流	下流		
(左側)							
NO. 2 + 1.69 ~ NO. 2 + 14.39	VS1,000×1,200	12.700	1.000	132	151	1.8	
NO. 2 + 14.39 ~ NO. 3 + 0.00	VS1,000×1,100	5.610	1.000	51	59	0.3	
NO. 3 + 0.00 ~ NO. 3 + 4.39	VS1,000×1,100	4.390	1.000	59	60	0.3	
NO. 3 + 17.70 ~ NO. 4 + 0.00	VS1,000×1,100	2.300	1.000	116	145	0.3	
NO. 4 + 0.00 ~ NO. 4 + 1.71	VS1,000×1,100	1.700	1.000	145	152	0.3	
NO. 4 + 1.71 ~ NO. 4 + 12.69	VS1,000×1,000	10.990	1.000	52	102	0.8	
NO. 4 + 12.69 ~ NO. 5 + 0.00	VS1,000×1,000	7.490	1.000	102	118	0.8	
NO. 5 + 0.00 ~ NO. 5 + 12.70	VS1,000×1,000	13.120	1.000	118	145	1.7	
NO. 5 + 12.70 ~ NO. 6 + 0.00	VS1,000×1,000	7.430	1.000	145	152	1.1	
NO. 6 + 0.00 ~ NO. 6 + 4.80	VS1,000×1,000	4.970	1.000	152	120	0.7	
NO. 11 + 4.90 ~ NO. 12 + 0.00	VS1,000×1,000	15.300	1.000	110	138	1.9	
NO. 12 + 0.00 ~ NO. 12 + 1.90	VS1,000×1,000	1.900	1.000	138	128	0.3	
合 計		87.9				10.3	
平均厚 (mm)						117	



集水桝(1,400×1,400×1,300) 数量調書

測 点 (区 間)	位 置 (左右)	数 量 (箇所)	摘 要
NO. 12 + 2.80	左	1	第6号 材料支給
合 計		1	

-

測 点 (区 間)	位 置 (左右)	数 量 (箇所)	摘 要
合 計		0	

集水桝(1,400×1,400×1,400) 数量調書

測 点 (区 間)	位 置(左右)	数 量(箇所)	摘 要
NO. 3 + 16.80	左	1	第5号
合 計		1	

集水桝(1,400×1,400×1,450) 数量調書

測 点 (区 間)	位 置(左右)	数 量(箇所)	摘 要
NO. 2 + 0.79	左	1	第3号
NO. 3 + 5.29	左	1	第4号
合 計		2	

集水枿1,400×1,400用グレーチング蓋(5kN/m<sup>2</sup>) 数量調書

測 点 (区 間)	位 置(左右)	数 量(組)	摘 要
NO. 12 + 2.80	左	1	第6号 材料支給
合 計		1	

集水枿1,400×1,400用グレーチング蓋(T-25) 数量調書

測 点 (区 間)	位 置(左右)	数 量(組)	摘 要
NO. 2 + 0.79	左	1	第3号
NO. 3 + 5.29	左	1	第4号
NO. 3 + 16.80	左	1	第5号
合 計		3	

### 集水枡工数量集計表

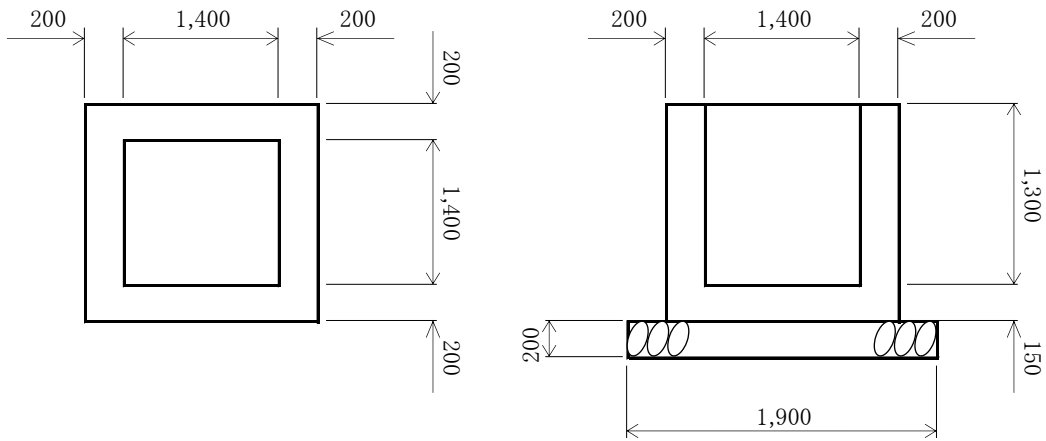
【無筋構造物】 細別・規格・単位		基礎碎石		型 枠	軀 体	枡 蓋		足掛金具	土 工		
		RC-40 (m <sup>2</sup> )		小型 構造物 (m <sup>2</sup> )	18-8-40 (m <sup>3</sup> )	グレーチング (組)		W=300 (本)	機械床掘 (m <sup>3</sup> )	埋 戻 し (m <sup>3</sup> )	基面整正 (m <sup>2</sup> )
		t=15cm	t=20cm			荷 重	サ イ ズ				
第3号集水枡 NO.2+0.79(L)	1,400×1,400 ×1,450	-	3.6	19.6	2.34	T-25	1,400×1,400用	3	7.4	3.9	3.6
第4号集水枡 NO.3+5.29(L)	1,400×1,400 ×1,450	-	3.6	19.6	2.34	T-25	1,400×1,400用	3	7.4	3.9	3.6
第5号集水枡 NO.3+16.80(L)	1,400×1,400 ×1,400	-	3.6	19.0	2.28	T-25	1,400×1,400用	3	7.8	4.1	3.6
第6号集水枡 NO.12+2.80(L)	1,400×1,400 ×1,300	-	3.6	17.7	2.15	5kN/m <sup>2</sup>	1,400×1,400用	3	8.6	4.6	3.6
合 計		-	14.4	75.9	9.11	-	-	12	31.2	16.5	14.4

3-1 作業土工に合算

略 図

集水枳(1,400×1,400×1,300)

・ NO.12+2.80(L)



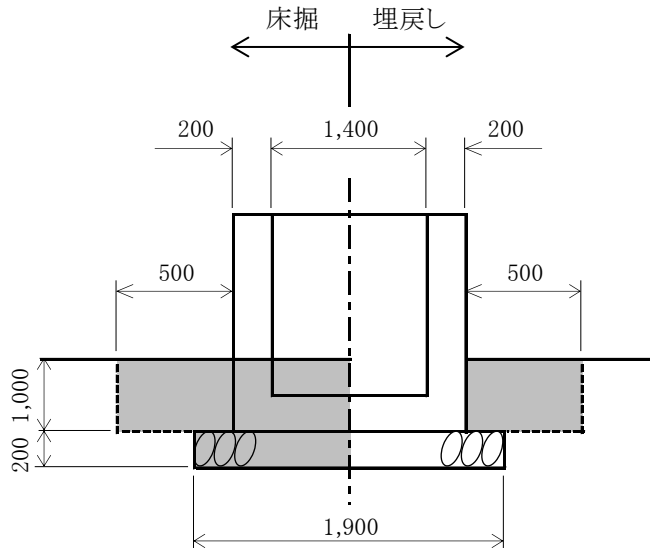
(1基当り数量)

種 別	算 式	数 量
1. 基礎碎石 (RC-40) t= 20 cm	$A = 1.90 \times 1.90 =$	3.6 m <sup>2</sup>
2. 型 枠 (小型構造物)	$A1 = 1.80 \times 1.45 \times 4 = 10.44$ $A2 = 1.40 \times 1.30 \times 4 = 7.28$ $\frac{10.44 + 7.28}{17.72}$	17.7 m <sup>2</sup>
3. 躯体コンクリート (18-8-40)	$V = 1.80 \times 1.80 \times 1.45 - 1.40 \times 1.40 \times 1.30 =$	2.15 m <sup>3</sup>
4. 蓋 版 グレーチング蓋	N =	1 組
5. 足掛金具 (W=30cm)	N =	3 本

略 図

集水桝(1,400×1,400×1,300)

土 工



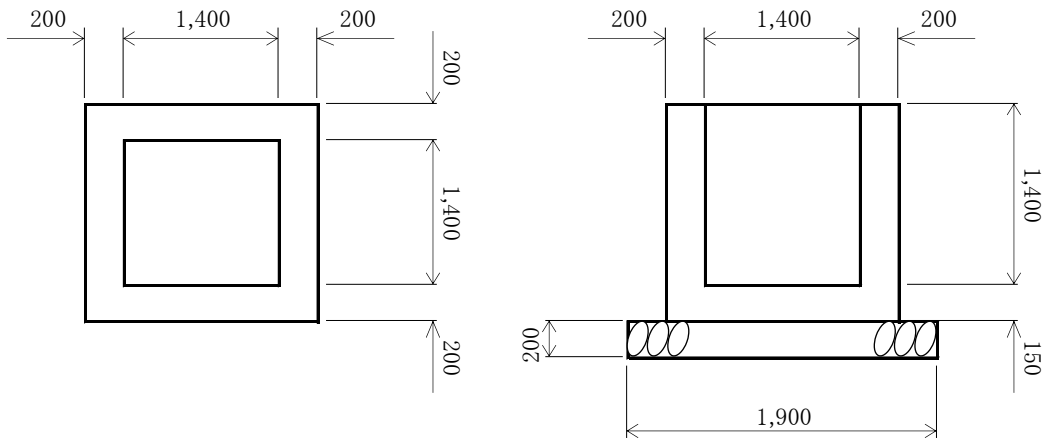
(1基当り数量)

種 別	算 式	数 量
1. 機械床堀	$V = 2.80 \times 2.80 \times 1.000$ $+ 1.90 \times 1.90 \times 0.200$ $=$	8.6 m <sup>3</sup>
2. 埋戻しD	$V = 2.80 \times 2.80 \times 1.000$ $- 1.80 \times 1.80 \times 1.000$ $=$	4.6 m <sup>3</sup>
3. 基面整正	$A = 1.90 \times 1.90$ $=$	3.6 m <sup>2</sup>

略 図

集水枳(1,400×1,400×1,400)

・ NO.3+16.80(L)



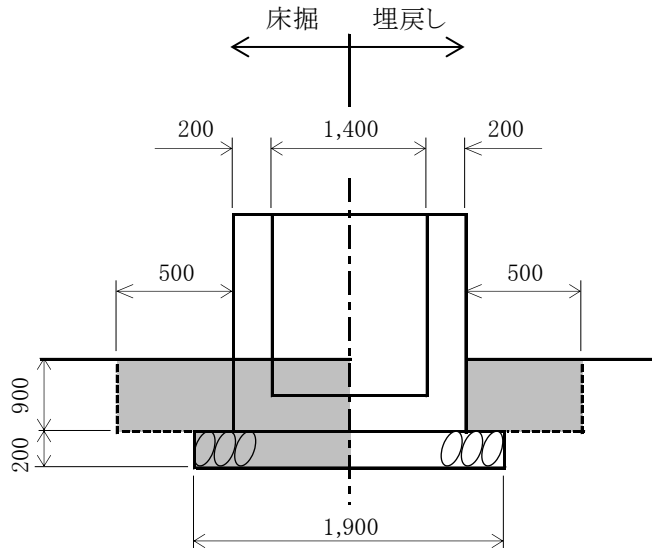
(1基当り数量)

種 別	算 式	数 量
1. 基礎碎石 (RC-40) t= 20 cm	$A = 1.90 \times 1.90 =$	3.6 m <sup>2</sup>
2. 型 枠 (小型構造物)	$A1 = 1.80 \times 1.55 \times 4 = 11.16$ $A2 = 1.40 \times 1.40 \times 4 = 7.84$ $\frac{11.16 + 7.84}{19.00} =$	19.0 m <sup>2</sup>
3. 躯体コンクリート (18-8-40)	$V = 1.80 \times 1.80 \times 1.55 - 1.40 \times 1.40 \times 1.40 =$	2.28 m <sup>3</sup>
4. 蓋 版 グレーチング蓋	N =	1 組
5. 足掛金具 (W=30cm)	N =	3 本

略 図

集水桝(1,400×1,400×1,400)

土 工



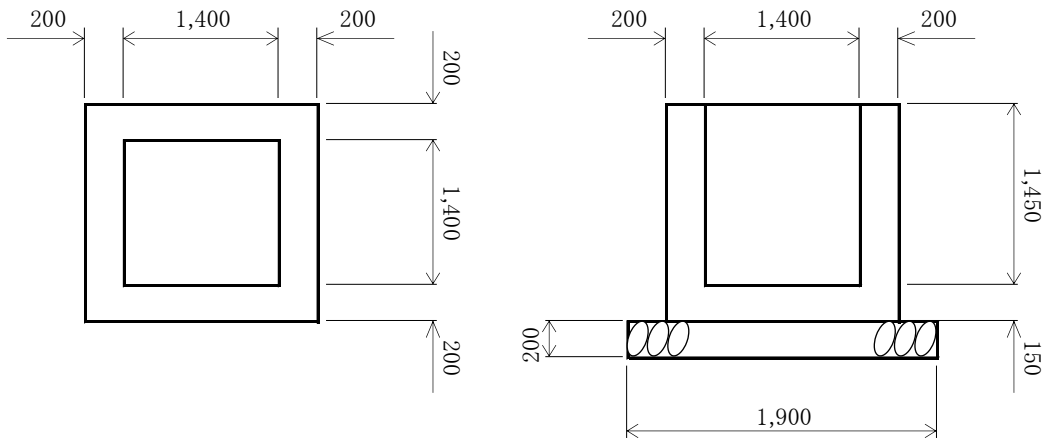
(1基当り数量)

種 別	算 式	数 量
1. 機械床堀	$V = 2.80 \times 2.80 \times 0.900$ $+ 1.90 \times 1.90 \times 0.200$ $=$	7.8 m <sup>3</sup>
2. 埋戻しD	$V = 2.80 \times 2.80 \times 0.900$ $- 1.80 \times 1.80 \times 0.900$ $=$	4.1 m <sup>3</sup>
3. 基面整正	$A = 1.90 \times 1.90$ $=$	3.6 m <sup>2</sup>

略 図

集水桝(1,400×1,400×1,450)

- NO.2+0.79(L)
- NO.3+5.29(L)



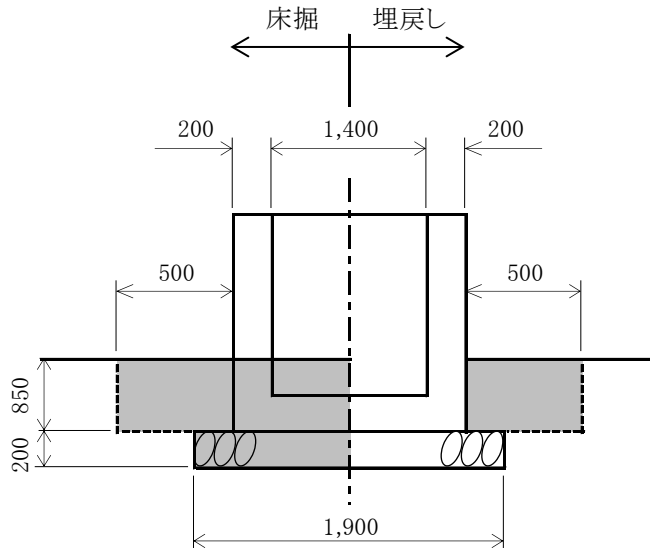
(1基当り数量)

種 別	算 式	数 量
1. 基礎碎石 (RC-40) t= 20 cm	$A = 1.90 \times 1.90 =$	3.6 m <sup>2</sup>
2. 型 枠 (小型構造物)	$A1 = 1.80 \times 1.60 \times 4 = 11.52$ $A2 = 1.40 \times 1.45 \times 4 = 8.12$ $\underline{\hspace{1cm}} 19.64$	19.6 m <sup>2</sup>
3. 躯体コンクリート (18-8-40)	$V = 1.80 \times 1.80 \times 1.60 - 1.40 \times 1.40 \times 1.45 =$	2.34 m <sup>3</sup>
4. 蓋 版 グレーチング蓋	N =	1 組
5. 足掛金具 (W=30cm)	N =	3 本

略 図

集水桝(1,400×1,400×1,450)

土 工



(1基当り数量)

種 別	算 式	数 量
1. 機械床掘	$V = 2.80 \times 2.80 \times 0.850$ $+ 1.90 \times 1.90 \times 0.200$ $= 7.4 \text{ m}^3$	7.4 m <sup>3</sup>
2. 埋戻しD	$V = 2.80 \times 2.80 \times 0.850$ $- 1.80 \times 1.80 \times 0.850$ $= 3.9 \text{ m}^3$	3.9 m <sup>3</sup>
3. 基面整正	$A = 1.90 \times 1.90$ $= 3.6 \text{ m}^2$	3.6 m <sup>2</sup>



種 別	算 式	数 量
<b>支給材運搬</b>		
1. 自由勾配側溝	○自由勾配側溝 1000×1000	
	$\begin{matrix} & \text{m} & & \text{m/本} & & \text{kg/本} \\ \text{W1} = & 18.00 & \div & 2.00 & \times & 2751 \end{matrix}$	= 24,759 kg
	○側溝蓋	
	$\begin{matrix} & \text{m} & & \text{m/本} & & \text{kg/本} \\ \text{W2} = & 9.00 & \div & 1.00 & \times & 228 \end{matrix}$	= 2,052 kg
2. 集水柵	○集水柵 1400×1400×1300	
	kg/基	
	W3 = 5500	= 5,500 kg
	○グレーチング蓋	
	kg/枚	
	W4 = 259	= 259 kg
3. 歩車道境界 ブロックC種	○歩車道境界ブロックC種	
	$\begin{matrix} & \text{m} & & \text{m/本} & & \text{kg/本} \\ \text{W5} = & 16.00 & \div & 2.00 & \times & 283 \end{matrix}$	= 2,264 kg
		$\Sigma W = 34,834.0 \text{ kg}$
		= 34.8 t

舗装工数量集計表

種 別	細 別	規 格	単位	計算書	乗入れ部	路外部			控 除	合 計	備 考
アスファルト舗装工	車道	表層工	再生密粒度As20F t=5cm	m <sup>2</sup>	12.6					12.6	
		上層路盤工	再生As安定処理 t=6cm	m <sup>2</sup>	12.6					12.6	
		下層路盤工	RC-40 t=45cm	m <sup>2</sup>	127.9				-1.1	126.8	
アスファルト舗装工	車道	表層工(夜間)	再生密粒度As20F t=5cm	m <sup>2</sup>	956.8				-1.1	955.7	
		上層路盤工(夜間)	再生As安定処理 t=6cm	m <sup>2</sup>	313.9				-1.1	312.8	
	歩道	表層工	再生細粒度As13F t=3cm	m <sup>2</sup>	19.3				-3.8	15.5	
		路盤工	RC-40 t=10cm	m <sup>2</sup>	19.3				-3.8	15.5	
	路外	表層工	再生細粒度As13F t=3cm	m <sup>2</sup>			73.1			73.1	
		路盤工	RC-40 t=10cm	m <sup>2</sup>			73.1			73.1	
路面切削工	切削面積(夜間)		全面切削	m <sup>2</sup>	808.1					808.1	
	平均切削深		全面切削	cm						4	
	切 削 量		全面切削	m <sup>3</sup>	29.5					29.5	
				(t)	(67.9)					(67.9)	2.30t/m <sup>3</sup>
	穀運搬処理(夜間)		アスファルト	m <sup>3</sup>	29.5					29.5	
	乗入れ 種	表層工	再生密粒度As20F t=5cm	m <sup>2</sup>		63.3				63.3	
		上層路盤工	再生As安定処理 t=10cm	m <sup>2</sup>		63.3				63.3	
		下層路盤工	RC-40 t=30cm	m <sup>2</sup>		63.3				63.3	

## 舗装工計算書 (1)-1

測 点	距離	表層 W1			上層路盤 W2			摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
NO. 0 + 0.000	0.000	6.62			1.30			
NO. 0 + 10.000	10.000	6.62	6.62	66.2	1.30	1.30	13.0	夜間施工
NO. 1 + 0.000	10.000	6.50	6.56	65.6	1.30	1.30	13.0	夜間施工
NO. 1 + 9.400	9.400	6.31	6.41	60.2	1.50	1.40	13.2	夜間施工
NO. 1 + 9.400	0.000	7.49			1.50			夜間施工
NO. 2 + 0.000	10.600	7.54	7.52	79.7	1.20	1.35	14.3	夜間施工
NO. 3 + 0.000	20.000	7.37	7.46	149.1	2.67	1.94	38.7	夜間施工
NO. 3 + 5.300	5.300	7.44	7.41	39.2	3.56	3.12	16.5	夜間施工
NO. 3 + 16.800	11.500	7.46	7.45	85.7	3.36	3.46	39.8	夜間施工
NO. 4 + 0.000	3.200	7.49	7.48	23.9	3.43	3.40	10.9	夜間施工
BC1 NO. 4 + 12.689	12.689	8.26	7.88	99.9	3.65	3.54	44.9	夜間施工
NO. 5 + 0.000	7.311	8.82	8.54	62.4	3.78	3.72	27.2	夜間施工
SP1 NO. 5 + 12.769	12.769	9.30	9.06	115.7	4.01	3.90	49.7	夜間施工
NO. 6 + 0.000	7.231	9.14	9.22	66.7	2.19	3.10	22.4	夜間施工
NO. 6 + 4.800	4.800	8.57	8.86	42.5	2.09	2.14	10.3	夜間施工
EC1 NO. 6 + 12.850	8.050							
NO. 7 + 0.000	7.150							
NO. 8 + 0.000	20.000							
NO. 9 + 0.000	20.000							
NO. 10 + 0.000	20.000							
IP2 NO. 10 + 1.300	1.300							
NO. 11 + 0.000	18.700							
IP3 NO. 11 + 4.900	4.900	0.93			0.93			
NO. 12 + 0.000	15.100	0.50	0.72	10.8	0.50	0.72	10.8	
NO. 12 + 3.700	3.700	0.50	0.50	1.8	0.50	0.50	1.8	
合 計 (昼施工)				12.6			12.6	
合 計 (夜間施工)	243.700			956.8			313.9	

## 舗装工計算書 (2)-1

測 点	距離	下層路盤 W3			断面	平均	数量	摘 要
		断 面	平 均	数 量				
NO. 0 + 0.000	0.000	1.30						
NO. 0 + 10.000	10.000	1.30	1.30	13.0				
NO. 1 + 0.000	10.000	1.30	1.30	13.0				
NO. 1 + 9.400	9.400	1.50	1.40	13.2				
NO. 1 + 9.400	0.000	1.50						
NO. 2 + 0.000	10.600	1.20	1.35	14.3			夜間施工	
NO. 3 + 0.000	20.000	1.40	1.30	26.0			夜間施工	
NO. 3 + 5.300	5.300	1.10	1.25	6.6			夜間施工	
NO. 3 + 16.800	11.500	1.10	1.10	12.7			夜間施工	
NO. 4 + 0.000	3.200	1.20	1.15	3.7			夜間施工	
BC1 NO. 4 + 12.689	12.689	1.00	1.10	14.0			夜間施工	
NO. 5 + 0.000	7.311	1.00	1.00	7.3			夜間施工	
SP1 NO. 5 + 12.769	12.769	1.00	1.00	12.8			夜間施工	
NO. 6 + 0.000	7.231	1.00	1.00	7.2			夜間施工	
NO. 6 + 4.800	4.800	1.00	1.00	4.8			夜間施工	
EC1 NO. 6 + 12.850	8.050							
NO. 7 + 0.000	7.150							
NO. 8 + 0.000	20.000							
NO. 9 + 0.000	20.000							
NO. 10 + 0.000	20.000							
IP2 NO. 10 + 1.300	1.300							
NO. 11 + 0.000	18.700							
IP3 NO. 11 + 4.900	4.900	1.24						
NO. 12 + 0.000	15.100	0.81	1.03	15.5				
NO. 12 + 3.700	3.700	0.81	0.81	3.0				
合 計 (昼施工)				127.9				
合 計 (夜間施工)	243.700			0.0				

## 舗装工計算書 (3)-1

測 点	距離	表層 W4			路盤 W5			摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
NO. 0 + 0.000	0.000							
NO. 0 + 10.000	10.000							
NO. 1 + 0.000	10.000							
NO. 1 + 9.400	9.400							
NO. 1 + 9.400	0.000							
NO. 2 + 0.000	10.600							
NO. 3 + 0.000	20.000							
NO. 3 + 5.300	5.300							
NO. 3 + 16.800	11.500							
NO. 4 + 0.000	3.200							
BC1 NO. 4 + 12.689	12.689							
NO. 5 + 0.000	7.311							
SP1 NO. 5 + 12.769	12.769							
NO. 6 + 0.000	7.231							
NO. 6 + 4.800	4.800							
EC1 NO. 6 + 12.850	8.050							
NO. 7 + 0.000	7.150							
NO. 8 + 0.000	20.000							
NO. 9 + 0.000	20.000							
NO. 10 + 0.000	20.000							
IP2 NO. 10 + 1.300	1.300							
NO. 11 + 0.000	18.700							
IP3 NO. 11 + 4.900	4.900	1.22			1.22			
NO. 12 + 0.000	15.100	0.90	1.06	16.0	0.90	1.06	16.0	
NO. 12 + 3.700	3.700	0.90	0.90	3.3	0.90	0.90	3.3	
合 計 (昼施工)				19.3			19.3	
合 計 (夜間施工)	243.700			0.0			0.0	

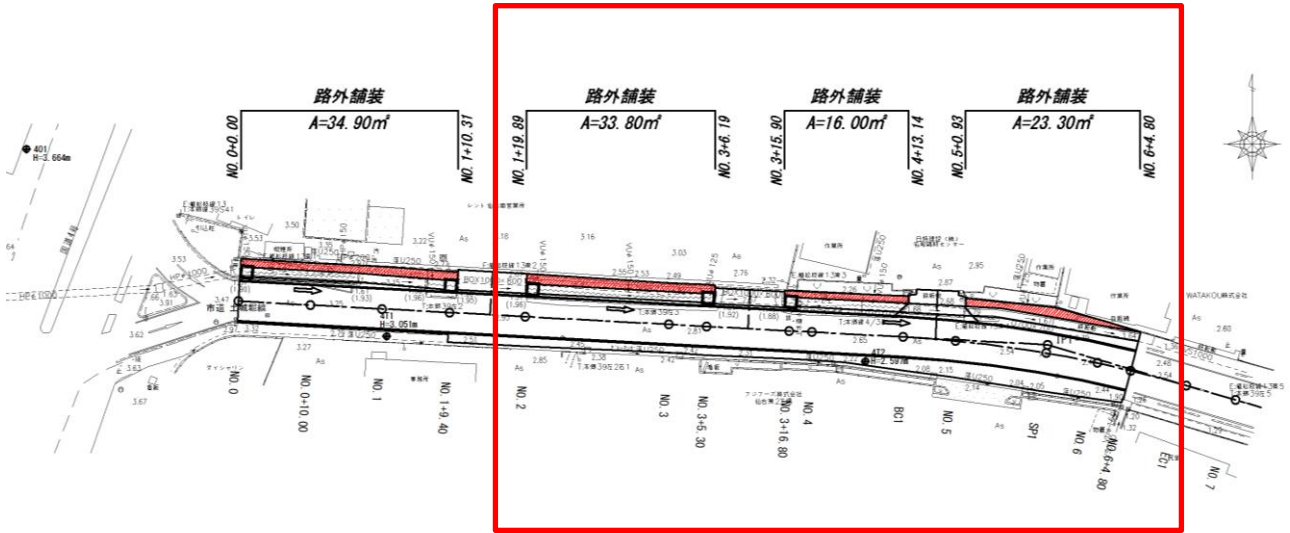
## 舗装工計算書(4)-1

測 点	距離	路面切削 Ws1			路面切削 A1			摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
NO. 0 + 0.000	0.000	5.32			0.27			
NO. 0 + 10.000	10.000	5.32	5.32	53.2	0.17	0.22	2.2	夜間施工
NO. 1 + 0.000	10.000	5.20	5.26	52.6	0.20	0.19	1.9	夜間施工
NO. 1 + 9.400	9.400	4.81	5.01	47.0	0.15	0.18	1.6	夜間施工
NO. 1 + 9.400	0.000	5.99			0.20			夜間施工
NO. 2 + 0.000	10.600	6.34	6.17	65.3	0.20	0.20	2.1	夜間施工
NO. 3 + 0.000	20.000	5.97	6.16	123.1	0.23	0.22	4.3	夜間施工
NO. 3 + 5.300	5.300	6.34	6.16	32.6	0.18	0.21	1.1	夜間施工
NO. 3 + 16.800	11.500	6.36	6.35	73.0	0.16	0.17	2.0	夜間施工
NO. 4 + 0.000	3.200	6.29	6.33	20.2	0.22	0.19	0.6	夜間施工
BC1 NO. 4 + 12.689	12.689	7.26	6.78	86.0	0.34	0.28	3.6	夜間施工
NO. 5 + 0.000	7.311	7.82	7.54	55.1	0.40	0.37	2.7	夜間施工
SP1 NO. 5 + 12.769	12.769	8.30	8.06	102.9	0.30	0.35	4.5	夜間施工
NO. 6 + 0.000	7.231	8.14	8.22	59.4	0.21	0.26	1.8	夜間施工
NO. 6 + 4.800	4.800	7.57	7.86	37.7	0.26	0.24	1.1	夜間施工
EC1 NO. 6 + 12.850	8.050							
NO. 7 + 0.000	7.150							
NO. 8 + 0.000	20.000							
NO. 9 + 0.000	20.000							
NO. 10 + 0.000	20.000							
IP2 NO. 10 + 1.300	1.300							
NO. 11 + 0.000	18.700							
IP3 NO. 11 + 4.900	4.900							
NO. 12 + 0.000	15.100							
NO. 12 + 3.700	3.700							
合 計 (昼施工)				0.0			0.0	
合 計 (夜間施工)	243.700			808.1			29.5	

種 別	算 式	数 量
乗入れ部		
1. 1種乗入	乗入れ工一般図より	
	○第1号乗入れ舗装	
	A1 = 26.88 (CAD求積)	= 26.88 m <sup>2</sup>
	○第2号乗入れ舗装	
	A = 21.34 (CAD求積)	= 21.34 m <sup>2</sup>
	○第3号乗入れ舗装	
	A2 = 15.08 (CAD求積)	= 15.08 m <sup>2</sup>
		ΣA = 63.3 m <sup>2</sup>

略 図

路外舗装



種 別	算 式	数 量
路外舗装 1. 歩道舗装	$A = \begin{matrix} 33.80 \\ \text{(CAD求積)} \end{matrix} + \begin{matrix} 16.00 \\ \text{(CAD求積)} \end{matrix} + \begin{matrix} 23.30 \\ \text{(CAD求積)} \end{matrix} =$	$73.1 \text{ m}^2$

種 別	算 式	数 量
<b>車道舗装控除</b>		
1. 集水柵部	○第3号集水柵	
	$A3 = 1.80 \times 0.28 = 0.50 \text{ m}^2$	
	○第4号集水柵	
	$A4 = 1.80 \times 0.18 = 0.32 \text{ m}^2$	
	○第5号集水柵	
	$A5 = 1.80 \times 0.17 = 0.31 \text{ m}^2$	
	$\Sigma A =$	1.1 $\text{m}^2$
<b>歩道舗装控除</b>		
1. 集水柵部	○第6号集水柵	
	$A1 = 1.80 \times 0.25 = 0.45 \text{ m}^2$	
2. 縁石部	○歩車道境界ブロックC種(両面R)	
	$A2 = 0.22 \times 15.20 = 3.34 \text{ m}^2$	
	$\Sigma A =$	3.8 $\text{m}^2$



### 歩車道境界ブロックC種(両面R) 延長調書

測 点 (区 間)	位 置(左右)	延 長 (m)	摘 要
NO. 11 + 4.90 ~ NO. 12 + 3.70	左	15.20	材料支給
合 計		15.2	

### --- 延長調書

測 点 (区 間)	位 置(左右)	延 長 (m)	摘 要
合 計			

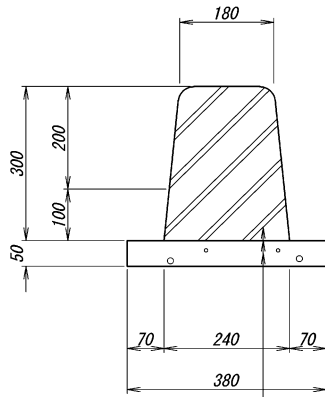
歩車道境界ブロックC種(両面R) 数量集計表(10.0m当り)

材料支給

種 別		規 格	単 位	数 量	備 考
本 体 工	基礎型枠	均し型枠	m <sup>2</sup>	1.0	
	均しコンクリート	18-8-40	m <sup>3</sup>	0.2	
	モルタル	1:3	m <sup>3</sup>	0.1	
	本 体	2.0m/本 参考重量 283kg	本	5.0	
作 業 土 工	機械床掘		m <sup>3</sup>	-	
	埋戻しD		m <sup>3</sup>	-	
	基面整正		m <sup>2</sup>	-	

略 図

歩車道境界ブロックC種(両面F) 材料支給



歩車道境界ブロック種(両面R)  
モルタル(1:3)  
均しコンクリート(18-8-40)

(10.0m当り数量)

種 別	算 式	数 量
1. 基礎型枠 (均し型枠)	$A = 0.05 \times 2 \times 10.000$	$= 1.0 \text{ m}^2$
2. 均しコンクリート (18-8-40) t=5cm	$V = 0.38 \times 0.05 \times 10.000$	$= 0.2 \text{ m}^3$
3. モルタル (1:3)	$V = 0.24 \times 0.03 \times 10.000$	$= 0.1 \text{ m}^3$
4. 本 体 C種(両面R)	$N = 10.000 \div 2.000$ (m/本)	$= 5.0 \text{ 本}$







種 別	算 式				数 量
1. コンクリート 構造物取壊し (鉄筋構造物)	m	m/本	kg/本		
	U700×700				
	W2=	24.5	÷	2.00 × 739	= 9,052.8
					ΣW = 9,052.8 kg
	t	t/m <sup>3</sup>			
V1=	9.05	÷	2.50	= 3.62 m <sup>3</sup>	
既設現場打ち水路取壊しより					
V2=				= 3.74 m <sup>3</sup>	
既設地覆取壊しより					
V4=				= 0.44 m <sup>3</sup>	
コンクリート舗装版取壊しより					
V5=				= 4.10 m <sup>3</sup>	
				ΣV=	11.9 m <sup>3</sup>
2. コンクリート 構造物取壊し (無筋構造物)	m	m/本	kg/本		
	歩車道境界ブロックC種(片面R)				
	W=	6.7	÷	0.60 × 78	= 871.0 kg
t	t/m <sup>3</sup>				
V1=	0.87	÷	2.35	= 0.37 m <sup>3</sup>	
既設小型重力式擁壁取壊しより					
V2=				= 1.34 m <sup>3</sup>	
				ΣV=	1.7 m <sup>3</sup>
3. 舗装版切断 (アスファルト版) t ≤ 15cm	L= 撤去調書より			=	116.6 m
4. 舗装版取壊し (アスファルト版) t ≤ 15cm	A= 舗装版取壊しより			=	103.4 m <sup>2</sup>
	(コンクリート版) t ≤ 15cm	A= 舗装版取壊しより			=
5. 殻運搬処理 (鉄筋構造物)	コンクリート構造物取壊し(鉄筋構造物)より			V=	= 11.9 m <sup>3</sup>
6. 殻運搬処理 (無筋構造物)	コンクリート構造物取壊し(無筋構造物)より			V=	= 1.7 m <sup>3</sup>
7. 殻運搬処理 (アスファルト)	V= 舗装版取壊しより			=	11.5 m <sup>3</sup>

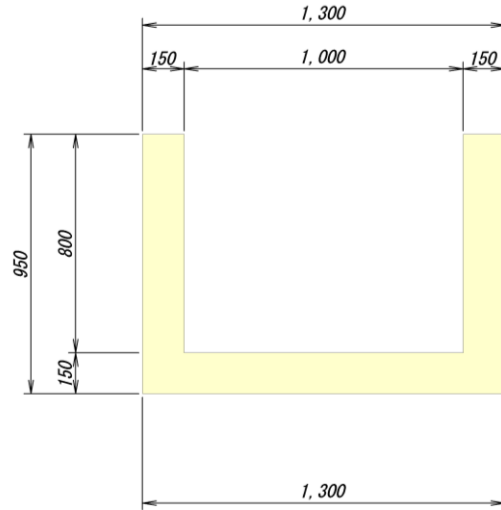




略 図

既設現場打ち水路取壊し

・延長 L= 8.50 m



※.寸法値は推定

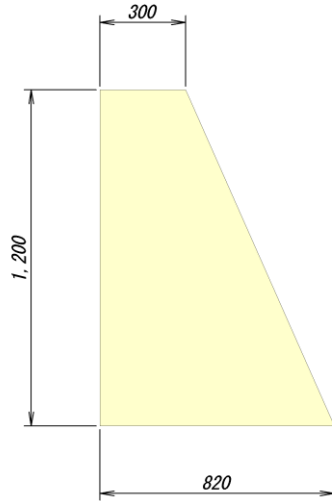
種 別	算 式	数 量
既設現場打ち水路取壊し		
1. コンクリート		
構造物取壊し (鉄筋構造物)	A1= 1.30 × 0.95 = 1.24	
	A2= 1.00 × 0.80 = 0.80	
	V= ( 1.24 - 0.80 ) × 8.50 = 3.74 m <sup>3</sup>	

種 別	算 式	数 量
既設地覆取壊し		
1. コンクリート 構造物取壊し (鉄筋構造物)	NO.4+12.93(L) $V1 = 0.20 \times 0.20 \times 3.00 = 0.12$	
	NO.5+0.83(L) $V2 = 0.20 \times 0.20 \times 2.80 = 0.11$	
	NO.11+4.52(L) $V3 = 0.40 \times 0.40 \times 1.30 = 0.21$	
	$\Sigma V =$	0.44 m <sup>3</sup>

略 図

① 小型重力式擁壁 (H=1.20m)

・延長 L= 2.00 m



※.寸法値は推定

種 別	算 式	数 量
① 小型重力式擁壁取壊し (H=1.20m)		
1. コンクリート 構造物取壊し (無筋構造物)	$A = 1/2 \times ( 0.30 + 0.82 ) \times 1.20 = 0.67$	
	$V = 0.67 \times 2.00 =$	1.34 m <sup>3</sup>

種 別	算 式	数 量
<b>舗装版取壊し</b>		
1. 舗装版破碎 アスファルト舗装 t ≤ 15cm	撤去工平面図より 【乗入れ部 t=5cm】 A1 = 24.60 (CAD求積) = 24.60	
	【車道部 t=11cm】 A2 = 33.00 + 7.00 (CAD求積) (CAD求積) = 40.00	
	【乗入れ部 t=15cm】 A3 = 38.80 (CAD求積) = 38.80	
	ΣA =	103.4 m <sup>2</sup>
コンクリート舗装 t ≤ 15cm	【乗入れ部 t=15cm】 A = 27.00 (CAD求積) =	27.0 m <sup>2</sup>
2. 殻運搬処理 アスファルト	V1 = 24.60 × 0.05 = 1.23	
	V2 = 40.00 × 0.11 = 4.40	
	V3 = 38.80 × 0.15 = 5.82	
	ΣV =	11.5 m <sup>3</sup>
コンクリート	V = 27.00 × 0.15 =	4.1 m <sup>3</sup>

令和 8 年度

土城堀線舗装補修工事

(名取市 飯野坂字土城堀 地内ほか)

数 量 計 算 書

【 植松 1 丁目地内道路整備工事 】

名取市 建設部 土木課



# 実施数量計算書

植松1丁目地内道路整備工事

名 称	単 位	計 算	数 量
道路改良 排水構造物工			
作業土工			
床堀	m <sup>3</sup>	CAD求積 延長 横断管渠 樹 3.523m <sup>2</sup> × 25.0m + 15.8m <sup>3</sup> + 5.3m <sup>3</sup>	109.18
埋戻し(現場発生土)	m <sup>3</sup>	CAD求積 延長 横断管渠 樹 0.369m <sup>2</sup> × 25.0m + 8.1m <sup>3</sup> + 3.7m <sup>3</sup>	21.03
埋戻し(購入土)	m <sup>3</sup>	CAD求積 延長 0.054m <sup>2</sup> × 25.0m	1.35
土砂等運搬	m <sup>3</sup>		85.81
残土処分	m <sup>3</sup>	109.18m <sup>3</sup> - 21.03m <sup>3</sup> ÷ 0.90	85.81
側溝工			
プレキャストU型側溝	m	落蓋式U型側溝250A	25.00
側溝蓋	枚	落蓋式U型側溝250A L=500	48.00
側溝蓋	枚	落蓋式U型側溝250A 細目グレーチング L=500 1箇所/10m	2.00
自由勾配側溝	m	自由勾配側溝 B600×H700	18.00
側溝蓋	枚	自由勾配側溝 600用(車道用) L=500	14.00
側溝蓋	枚	自由勾配側溝 細目グレーチング 600 L=1000 1箇所/10m	2.00
管渠工			
鉄筋コンクリート台付管	m	CSBΦ600	7.00
集水樹・マンホール工			
現場打ち集水樹	箇所	□800×1000	1.00
樹蓋	枚	□800用 グレーチング 細目 T-25	1.00
構造物撤去工			
道路付属物撤去工			
視線誘導標撤去	本		2.00
構造物取壊し工			
コンクリート取壊し運搬処理	m <sup>3</sup>	既設側溝 U600 W1= 18.0m × 339kg/m = 6102kg V1= 6.10t ÷ 2.50t/m <sup>3</sup> =	2.44
縁石撤去工			
地先境界ブロック撤去	m		3.00
舗装工			
アスファルト舗装工			
下層路盤	m <sup>2</sup>	RC-40 t=40cm 4.725m × 25m	118.13
上層路盤	m <sup>2</sup>	再生As安定処理 t=5cm 4.725m × 25m	118.13
表層	m <sup>2</sup>	再生密粒度As20F t=5cm 4.725m × 25m	118.13

自由勾配側溝 B600×H700 延長調書

植松1丁目地内道路整備工事

測 点 (区 間)	位 置 (左右)	延 長 (m)	摘 要
NO. 0 + 0.00 ~ NO. 1 + 5.00	右	18.00	
合 計		18.0	

道路用側溝250 延長調書

植松1丁目地内道路整備工事

測 点 (区 間)	位 置 (左右)	延 長 (m)	摘 要
NO. 0 + 0.00 ~ NO. 1 + 5.00	左	25.00	
合 計		25.00	



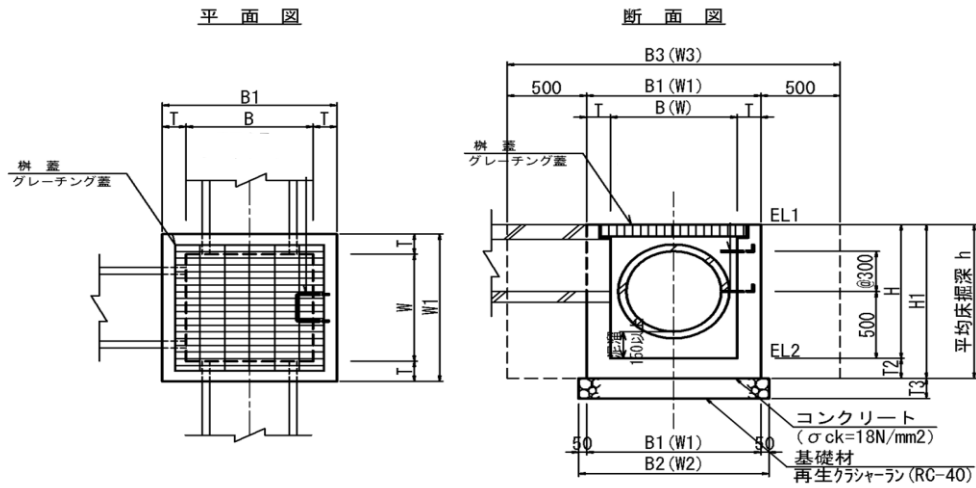




集水枳 ( B 800 × W 800 × H 1000 )

数量計算書

1ヶ所 当り



内幅	B	800
内幅	W	800
内高	H	1000
外幅-1	B1	1100
外幅-2	W1	1100
外高-1	H1	1150
壁厚	T	150
底板厚	T2	150
基礎幅	B2	1200
基礎幅	W2	1200
基礎厚	T3	150
平均掘削深	h	1,150
掘削幅	B3	2100
掘削幅	W3	2100

名称	区分	算式	数量	摘要
〈本體工〉				
軀体コンクリート		$V = 1.100 \times 1.100 \times 1.150$		
		$- 0.800 \times 0.800 \times 1.000$	$= 0.75 \text{ m}^3$	
軀体型枳		$A = ( 1.100 \times 1.150$		
		$+ 0.800 \times 1.000 ) \times 4$	$= 8.3 \text{ m}^2$	
基礎材	(RC-40)	$A = 1.200 \times 1.200$	$= 1.4 \text{ m}^2$	
	t= 150			
グレーチング蓋		N= 1 車道用(受枳共) 800 × 800 用	= 1 枚	
〈土工〉				
床掘		$V = 2.100 \times 2.100 \times 1.150$		
		$+ 1.200 \times 1.200 \times 0.150$	$= 5.3 \text{ m}^3$	
埋戻し		$v1 = 1.100 \times 1.100 \times 1.150 = 1.39$		
		$v2 = 1.200 \times 1.200 \times 0.150 = 0.22$	1.6	
		$V = 5.3 - 1.6$	$3.7 \text{ m}^3$	
残土		$V = 5.3 - 3.7 / 0.9$	$1.2 \text{ m}^3$	

遠心ボックスカルバート I 型 (φ 600) 数量集計表

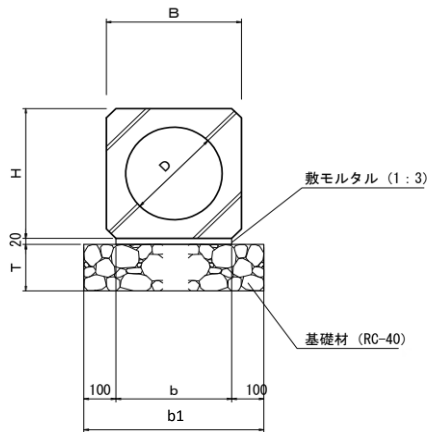
数量算出		略図	
NO. 1 + 5.00 ~	横断	7.00	
合 計		7.0	

-

数量算出		略図	
合 計			

管渠工D600 数量計算書

8 m当り



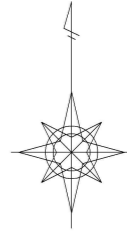
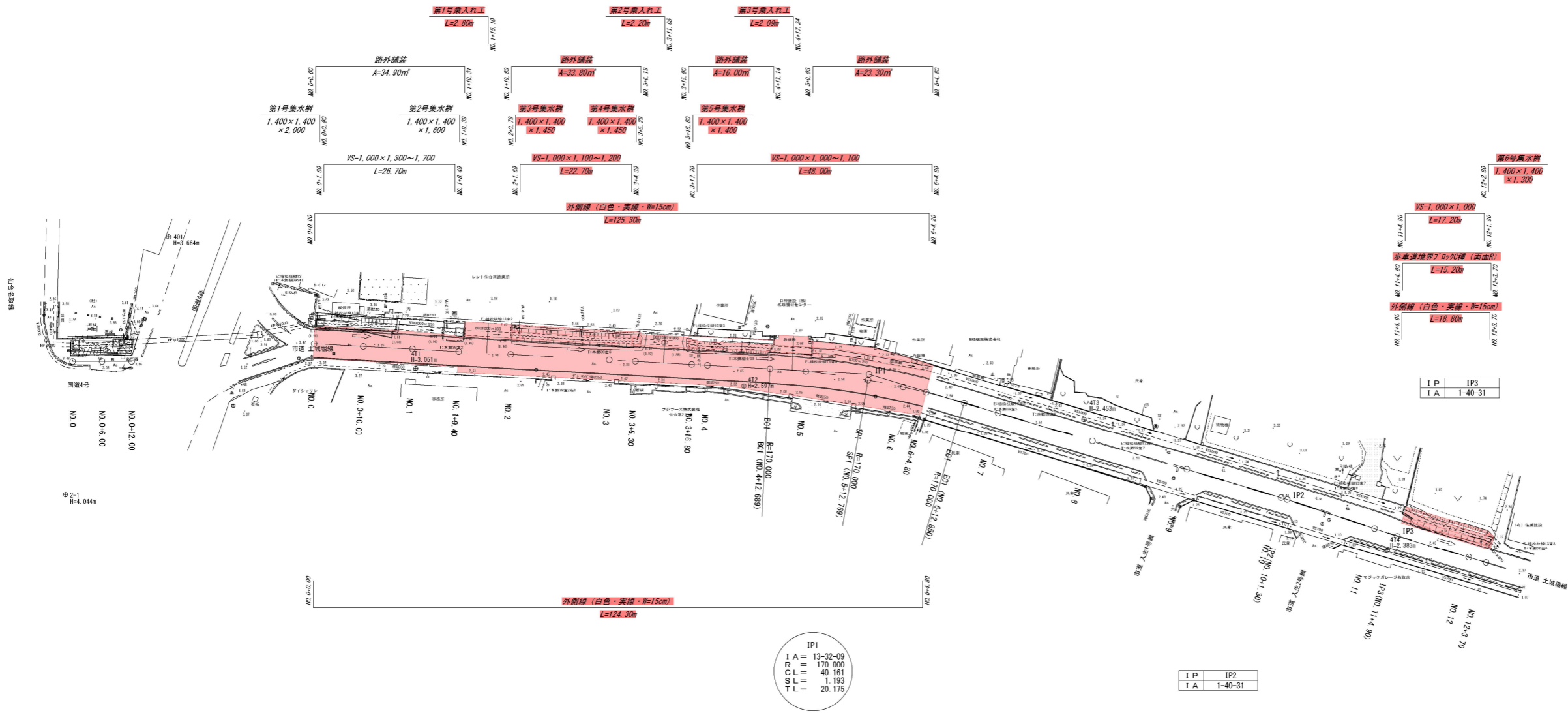
寸法表

種別	B	H	b	b1	T	摘要
CSB管-D300	420	420	360	560	150	
CSB管-D450	604	604	544	744	150	
CSB管-D600	786	786	726	926	200	
CSB管-D900	1152	1152	1092	1292	200	

名称	計算式	単位	数量
遠心ホックスカルバート CSB1-D450	$N = 8.00 / 2.40 = 3.333$	個	3.3
敷モルタル 1:3 t=20	$V = 0.60 \times 0.02 \times 8.00 = 0.096$	m <sup>3</sup>	0.10
基礎材 再生クラッシュランRC-40 t=150	$A = 0.926 \times 8.00 = 7.408$	m <sup>2</sup>	7.4
床堀	$V = 0.786 + 1.00 \times 1.106 \times 8.00 = 15.803$ B+影響幅(両側0.5m) T+モルタル+H+土被り(150mm)-50mm	m <sup>3</sup>	15.8
埋戻し	$V1 = 0.50 \times 0.786 \times 2.00 \times 8.00 = 6.288$ $V2 = 0.40 \times 0.22 \times 2.00 \times 8.00 = 1.408$ $V = 15.80 - 7.70 = 8.10$	m <sup>3</sup>	8.1
残土処理	$V = 15.8 - 8.1 \div 0.90 = 6.8$	m <sup>3</sup>	6.8

# 平面図

S=1:500  
(S=1:1,000)



IP1
IA = 13-32-09
R = 170.000
CL = 40.161
SL = 1.193
TL = 20.175

IP	IP2
IA	1-40-31

IP	IP3
IA	1-40-31

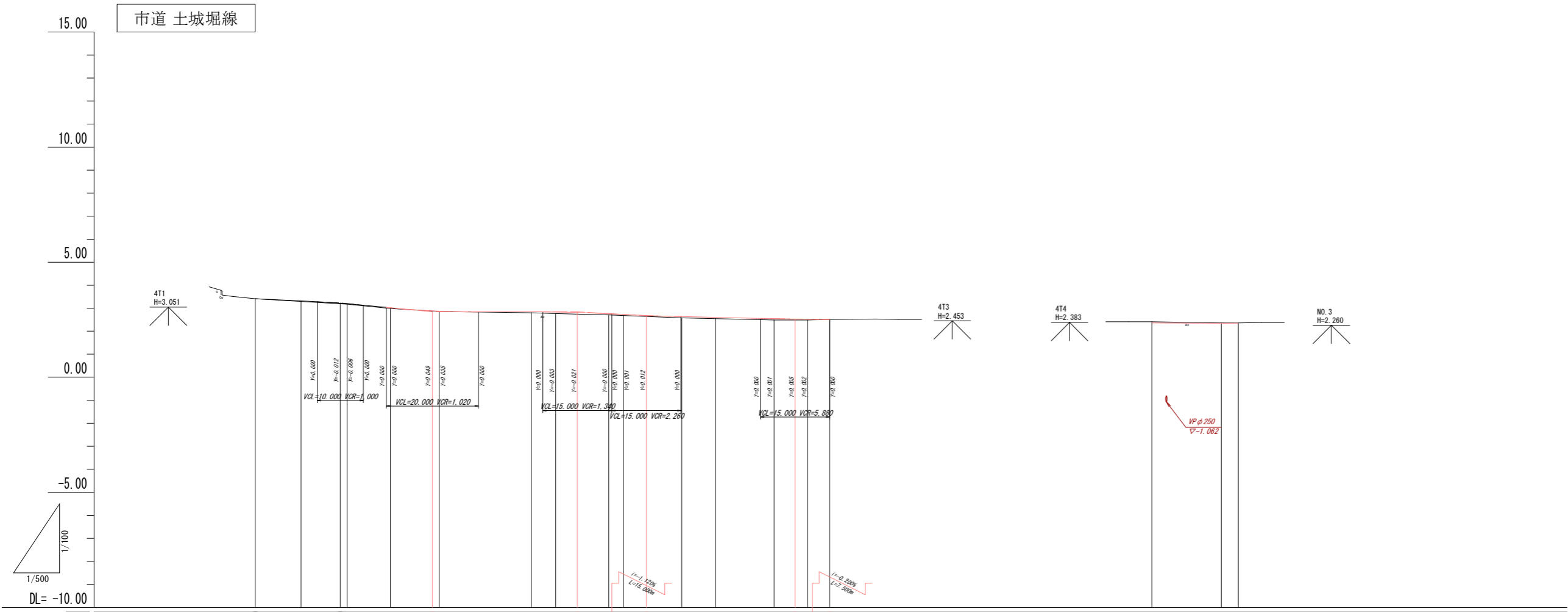
◎ NO. 3  
H=2.260m

( )内は縮小版の縮尺を表す。

工事番号	号
路線名	市道 土城堀線
箇所	名取市 飯野坂字土城堀 地内外
工事名	令和 年度 工事
図名	平面図
縮尺	S=1:500 (S=1:1,000)
設計者	位置 設計年度 令和7年度
名取市	図番 ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺

# 縦断図

V=1:100(200)  
H=1:500(1,000)



勾配	盛土	渠部 計画高	中心線 計画高	地盤高	追加距離	単距離	測点	曲線	片勾配	幅
3.410			3.410	3.41	0.000	0.000	40.0			
$f=0.000$ $L=10.000$	0.02		3.374	3.39	10.000	10.000	40.0+10.0			
$f=0.012$ $L=10.000$	0.03		3.290	3.17	10.000	0.000	40.0+10.0+10.0			
$f=0.006$ $L=10.000$	0.03		3.196	2.98	20.000	0.000	40.0+10.0+10.0+10.0			
$f=0.000$ $L=10.000$	0.02		3.019	2.84	30.000	0.000	40.0+10.0+10.0+10.0+10.0			
$f=0.000$ $L=10.000$	0.02		2.899	2.81	40.000	0.000	40.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0			
$f=0.000$ $L=10.000$	0.04		2.840	2.80	60.000	20.000	40.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0			
$f=0.000$ $L=10.000$	0.07		2.827	2.71	60.000	5.000	40.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0			
$f=0.021$ $L=10.000$	0.05		2.819	2.71	70.000	0.000	40.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0			
$f=0.000$ $L=10.000$	0.05		2.794	2.63	70.000	0.000	40.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0			
$f=0.000$ $L=10.000$	0.05		2.729	2.63	80.000	0.000	40.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0			
$f=0.011$ $L=10.000$	0.06		2.694	2.58	80.000	0.000	40.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0			
$f=0.000$ $L=10.000$	0.06		2.627	2.58	90.000	0.000	40.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0			
$f=0.000$ $L=10.000$	0.05		2.604	2.51	100.000	0.000	40.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0			
$f=0.000$ $L=10.000$	0.06		2.546	2.41	110.000	10.000	40.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0			
$f=0.001$ $L=10.000$	0.06		2.520	2.41	117.000	4.000	40.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0			
$f=0.005$ $L=10.000$	0.03		2.522	2.34	120.000	0.000	40.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0			
$f=0.002$ $L=10.000$			2.510	2.34	130.000	0.000	40.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0			
$f=0.000$ $L=10.000$				2.357	220.000	4.000	40.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0			
$f=0.000$ $L=10.000$				2.340	240.000	15.000	40.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0			
$f=0.000$ $L=10.000$				2.350	240.000	0.000	40.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0+10.0			

注1) 下水道管の管底高は台帳と実測による人孔蓋高さの差を平均し算出(台帳の管底高-0.214m)としている。  
注2) 地下埋設物位置については、貸与された台帳および平面図等を参考にした想定位置となる。

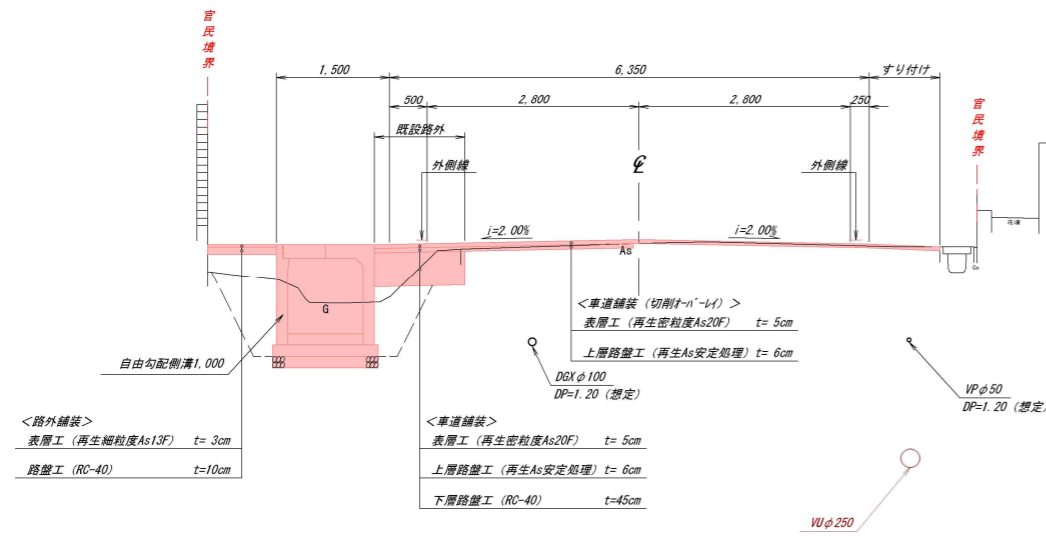
( )内は縮小版の縮尺を表す。

工事番号	号	
路線名	市道 土城堀線	
箇所	名取市 飯野坂字土城堀 地内	
工事名	令和 年度	工事
図名	縦断図	
縮尺	V=1:100(200) H=1:500(1,000)	位置
設計者	設計年度	令和 7 年度
名取市	図番	12

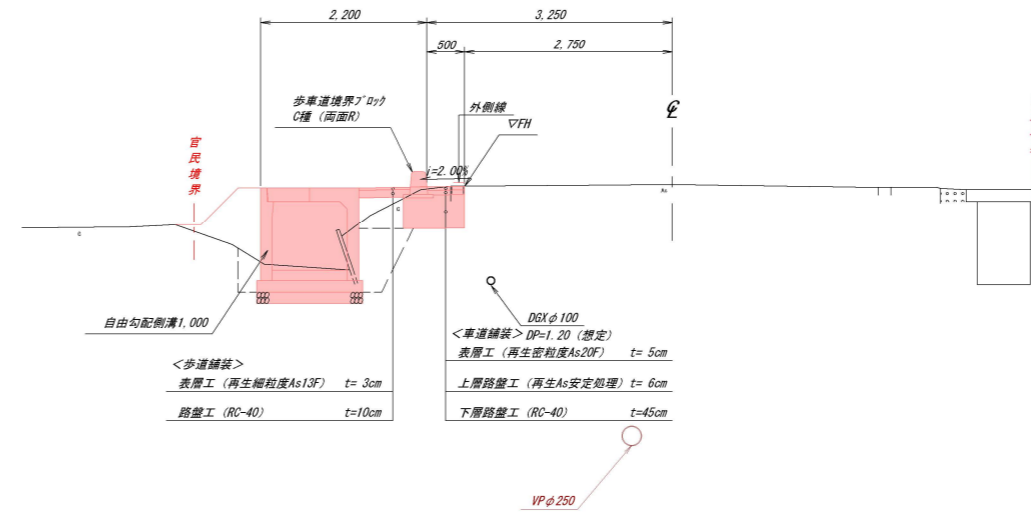
# 標準横断図

S=1:50  
(S=1:100)

市道 土城堀線  
【NO.0~NO.6+4.80】



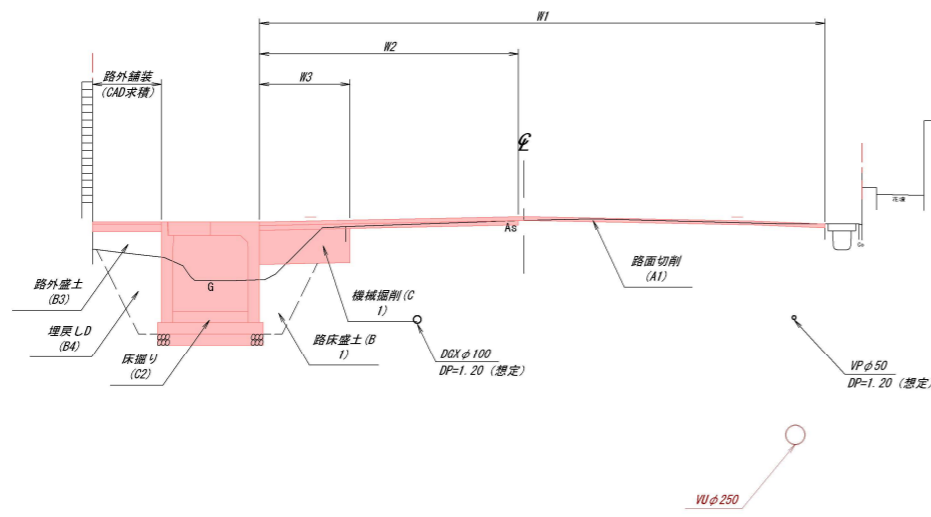
市道 土城堀線  
【NO.11+4.90~NO.12+3.70】



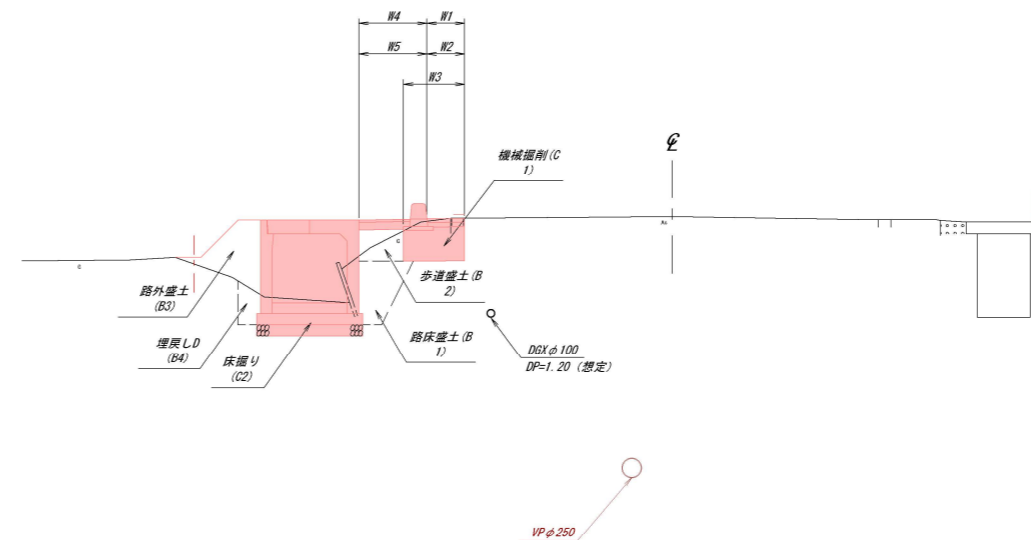
# 土工区分図

S=1:50  
(S=1:100)

市道 土城堀線  
【NO.0~NO.6+4.80】



市道 土城堀線  
【NO.11+4.90~NO.12+3.70】



区分	単位	測定値
		(左)   (右)
切削(土砂)	C1	m
床層(土砂)	C2	m
路床盛土	B1	m
路外盛土	B3	m
埋戻L/D	B4	m
表層工	W1	m
上層路盤工	W2	m
下層路盤工	W3	m
路面切削	W5	m
路盤切削	A1	m

区分	単位	測定値
		(左)   (右)
切削(土砂)	C1	m
床層(土砂)	C2	m
路床盛土	B1	m
歩道盛土	B2	m
路外盛土	B3	m
埋戻L/D	B4	m
表層工	W1	m
上層路盤工	W2	m
下層路盤工	W3	m
表層工	W4	m
路盤工	W5	m

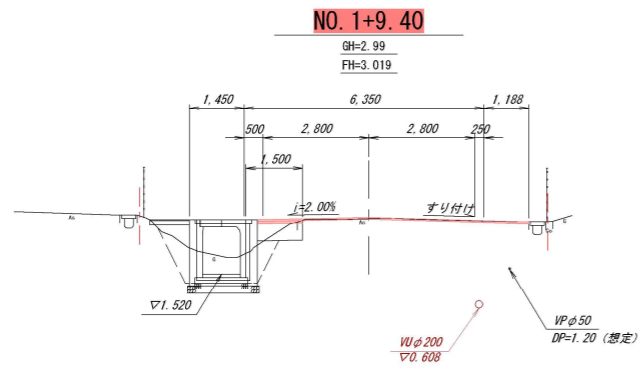
( )内は縮小版の縮尺を表す。

工事番号	号		
路線名	市道 土城堀線		
箇所	名取市 飯野坂字土城堀 地内外		
工事名	令和 年度	工事	
図名	標準横断図・土工区分図		
縮尺	S=1:50 (S=1:100)	位置	
設計者		設計年度	令和7年度
名取市	図番	12	

# 横断図(1/3)

区分	単位	測定値 (左) (右)
当 路 掘削(土砂)	C1	0.3
当 路 床掘(土砂)	C2	2.4
路床盛土	B1	0.6
路外盛土	B3	0.4
埋戻しD	B4	0.6
表層工	W1	6.31(7.49)
上層路盤工	W2	1.50
下層路盤工	W3	1.50
路面切削	W5	4.81(5.99)
A1	0.15(0.20)	

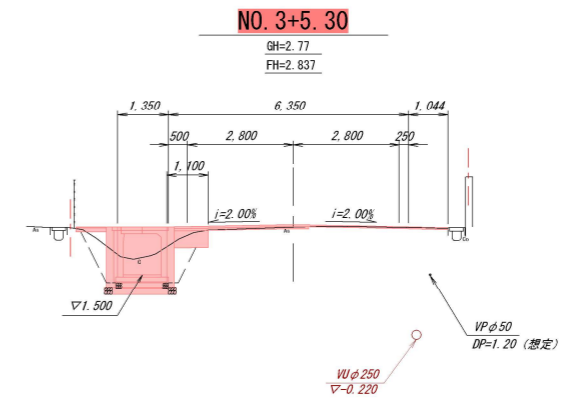
DL=0.00



S=1:100  
(S=1:200)

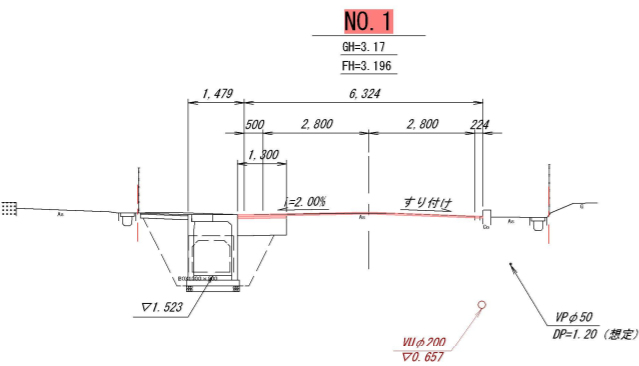
区分	単位	測定値 (左) (右)
当 路 掘削(土砂)	C1	0.4
当 路 床掘(土砂)	C2	2.3
路床盛土	B1	0.5
路外盛土	B3	0.2
埋戻しD	B4	0.6
表層工	W1	7.44
上層路盤工	W2	3.56
下層路盤工	W3	1.10
路面切削	W5	6.34
A1	0.18	

DL=0.00



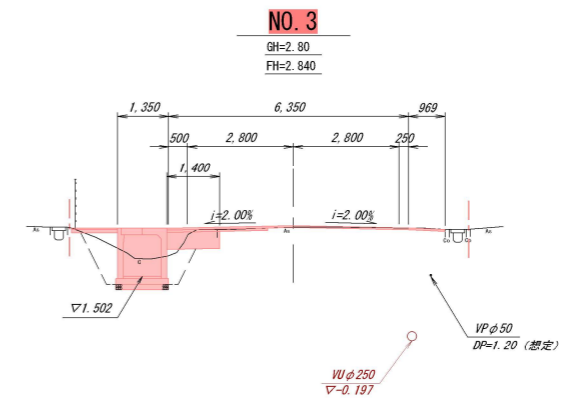
区分	単位	測定値 (左) (右)
当 路 掘削(土砂)	C1	1.3
当 路 床掘(土砂)	C2	2.9
路床盛土	B1	0.8
路外盛土	B3	0.2
埋戻しD	B4	1.3
表層工	W1	6.50
上層路盤工	W2	1.30
下層路盤工	W3	1.30
路面切削	W5	5.20
A1	0.20	

DL=0.00



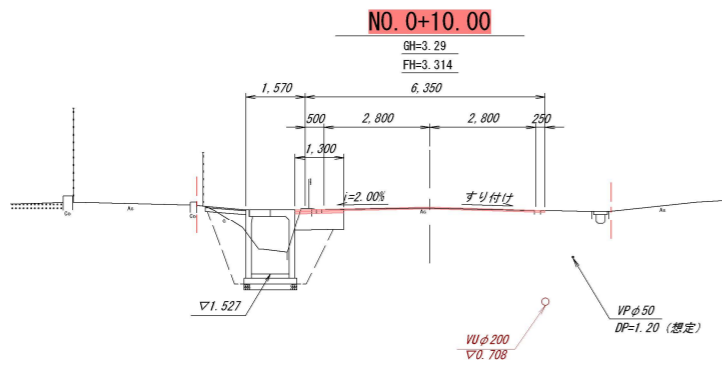
区分	単位	測定値 (左) (右)
当 路 掘削(土砂)	C1	0.5
当 路 床掘(土砂)	C2	2.3
路床盛土	B1	0.5
路外盛土	B3	0.2
埋戻しD	B4	0.7
表層工	W1	7.37
上層路盤工	W2	2.67
下層路盤工	W3	1.40
路面切削	W5	5.97
A1	0.23	

DL=0.00



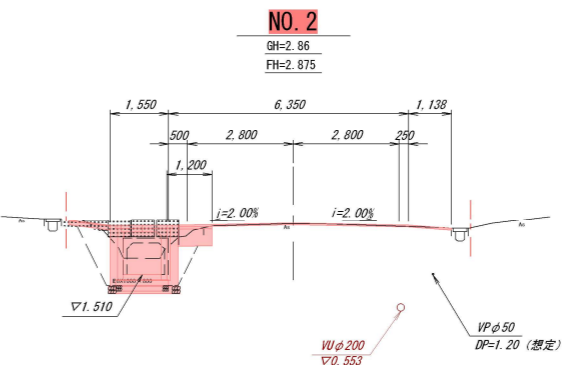
区分	単位	測定値 (左) (右)
当 路 掘削(土砂)	C1	0.3
当 路 床掘(土砂)	C2	2.8
路床盛土	B1	0.9
路外盛土	B3	0.2
埋戻しD	B4	1.1
表層工	W1	6.62
上層路盤工	W2	1.30
下層路盤工	W3	1.30
路面切削	W5	5.32
A1	0.17	

DL=0.00



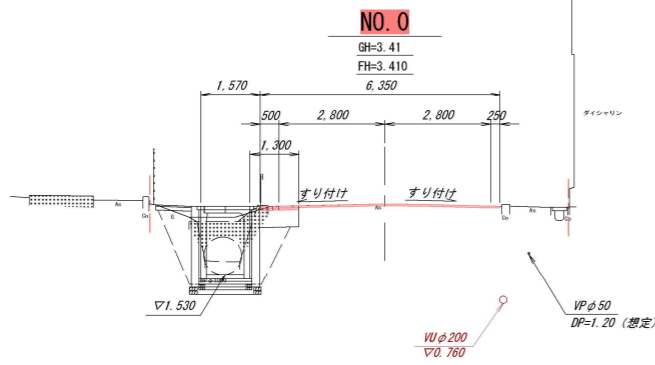
区分	単位	測定値 (左) (右)
当 路 掘削(土砂)	C1	0.5
当 路 床掘(土砂)	C2	2.7
路床盛土	B1	0.6
路外盛土	B3	0.1
埋戻しD	B4	0.9
表層工	W1	7.54
上層路盤工	W2	1.20
下層路盤工	W3	1.20
路面切削	W5	6.34
A1	0.20	

DL=0.00



区分	単位	測定値 (左) (右)
当 路 掘削(土砂)	C1	0.3
当 路 床掘(土砂)	C2	1.5
路床盛土	B1	1.0
路外盛土	B3	0.8
埋戻しD	B4	0.6
表層工	W1	6.62
上層路盤工	W2	1.30
下層路盤工	W3	1.30
路面切削	W5	5.32
A1	0.27	

DL=0.00



- 注1) 下水道管の管底高は台帳と実測による人孔蓋高さの差を平均し算出(台帳の管底高-0.214m)としている。
- 注2) 地下埋設物位置については、貸与された台帳および平面図等を参考にした想定位置となる。
- 注3) 既設水路に流入している排水管は、原則的に計画水路に接続するものとする。

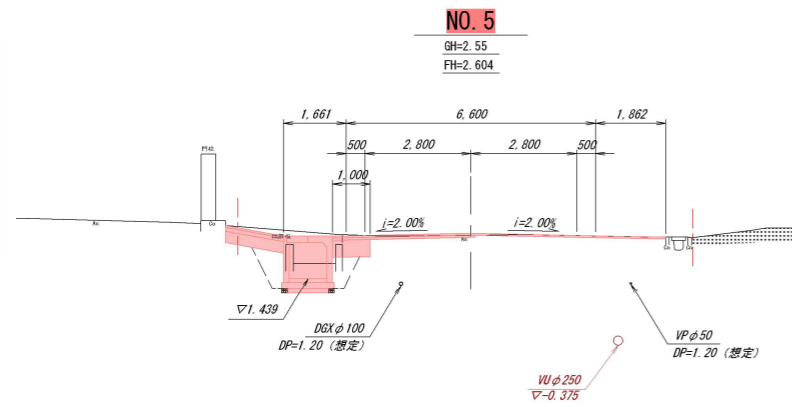
( )内は縮小版の縮尺を表す。

工事番号	号		
路線名	市道 土城堀線		
箇所	名取市 飯野坂字土城堀 地内外		
工事名	令和 年度	工事	
図名	横断図(1/3)		
縮尺	S=1:100 (S=1:200)	位置	NO.0~NO.3+5.30
設計年度		設計年度	令和7年度
名取市	図番		

# 横断図(2/3)

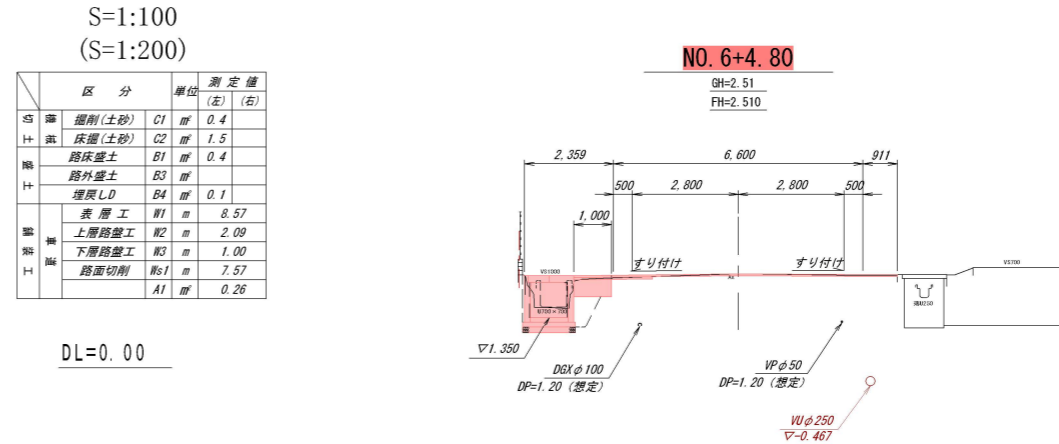
区分	単位	測定値 (左) (右)
当 路	掘削(土砂)	C1 m 0.3
当 路	床掘(土砂)	C2 m 1.7
路 外	路床盛土	B1 m 0.4
路 外	路外盛土	B3 m 0.4
路 外	埋戻LD	B4 m 0.5
表 層	表層工	W1 m 8.82
上 層	上層路盤工	W2 m 3.78
下 層	下層路盤工	W3 m 1.00
路 面	路面切削	Ws1 m 7.82
A1		m 0.40

DL=0.00



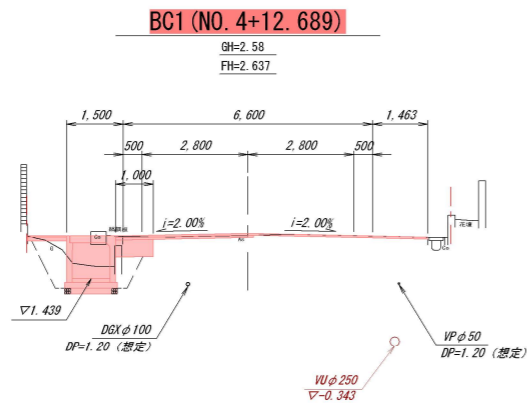
区分	単位	測定値 (左) (右)
当 路	掘削(土砂)	C1 m 0.4
当 路	床掘(土砂)	C2 m 1.5
路 外	路床盛土	B1 m 0.4
路 外	路外盛土	B3 m 0.4
路 外	埋戻LD	B4 m 0.1
表 層	表層工	W1 m 8.57
上 層	上層路盤工	W2 m 2.09
下 層	下層路盤工	W3 m 1.00
路 面	路面切削	Ws1 m 7.57
A1		m 0.26

DL=0.00



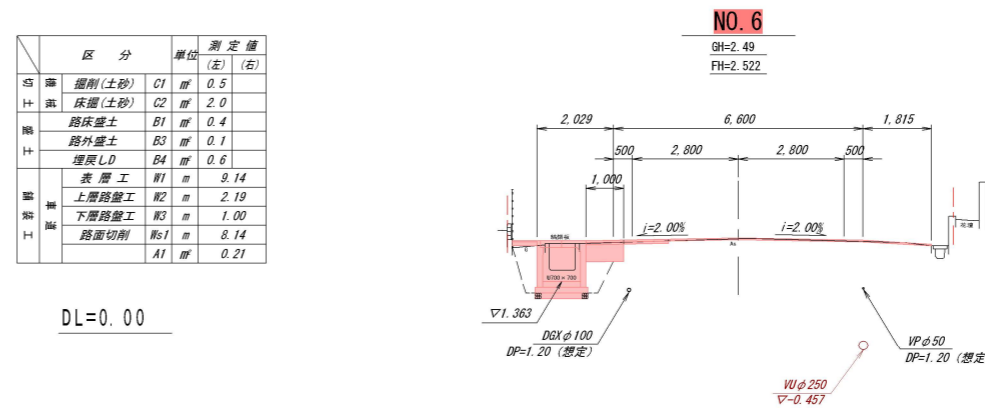
区分	単位	測定値 (左) (右)
当 路	掘削(土砂)	C1 m 0.5
当 路	床掘(土砂)	C2 m 2.1
路 外	路床盛土	B1 m 0.4
路 外	路外盛土	B3 m 0.1
路 外	埋戻LD	B4 m 0.7
表 層	表層工	W1 m 8.26
上 層	上層路盤工	W2 m 3.65
下 層	下層路盤工	W3 m 1.00
路 面	路面切削	Ws1 m 7.26
A1		m 0.34

DL=0.00



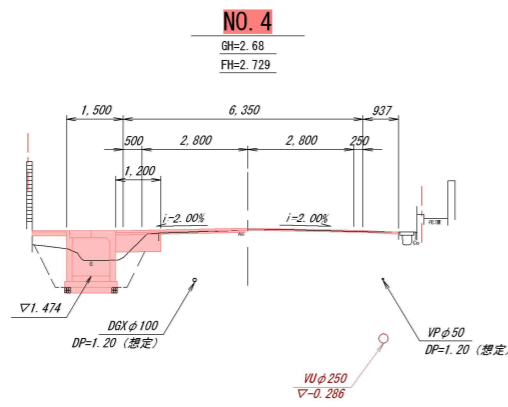
区分	単位	測定値 (左) (右)
当 路	掘削(土砂)	C1 m 0.5
当 路	床掘(土砂)	C2 m 2.0
路 外	路床盛土	B1 m 0.4
路 外	路外盛土	B3 m 0.1
路 外	埋戻LD	B4 m 0.6
表 層	表層工	W1 m 9.14
上 層	上層路盤工	W2 m 2.19
下 層	下層路盤工	W3 m 1.00
路 面	路面切削	Ws1 m 8.14
A1		m 0.21

DL=0.00



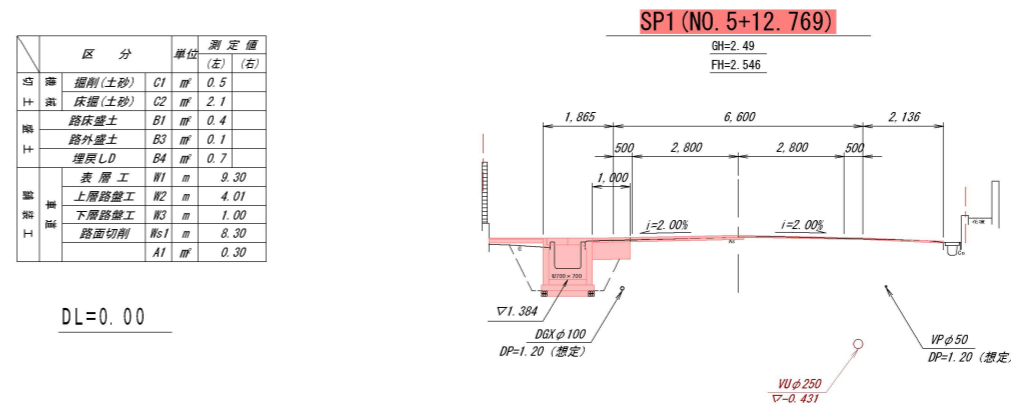
区分	単位	測定値 (左) (右)
当 路	掘削(土砂)	C1 m 0.3
当 路	床掘(土砂)	C2 m 2.3
路 外	路床盛土	B1 m 0.5
路 外	路外盛土	B3 m 0.3
路 外	埋戻LD	B4 m 0.6
表 層	表層工	W1 m 7.49
上 層	上層路盤工	W2 m 3.43
下 層	下層路盤工	W3 m 1.20
路 面	路面切削	Ws1 m 6.29
A1		m 0.22

DL=0.00



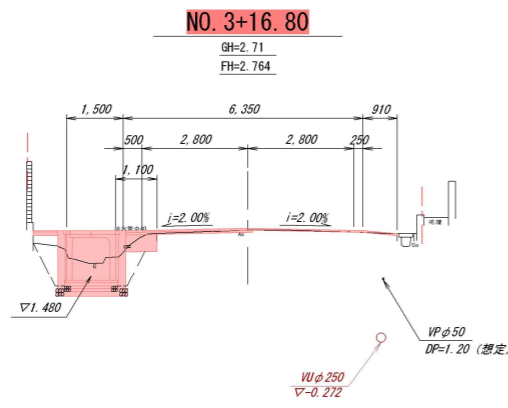
区分	単位	測定値 (左) (右)
当 路	掘削(土砂)	C1 m 0.5
当 路	床掘(土砂)	C2 m 2.1
路 外	路床盛土	B1 m 0.4
路 外	路外盛土	B3 m 0.1
路 外	埋戻LD	B4 m 0.7
表 層	表層工	W1 m 9.30
上 層	上層路盤工	W2 m 4.01
下 層	下層路盤工	W3 m 1.00
路 面	路面切削	Ws1 m 8.30
A1		m 0.30

DL=0.00



区分	単位	測定値 (左) (右)
当 路	掘削(土砂)	C1 m 0.3
当 路	床掘(土砂)	C2 m 2.2
路 外	路床盛土	B1 m 0.5
路 外	路外盛土	B3 m 0.2
路 外	埋戻LD	B4 m 0.6
表 層	表層工	W1 m 7.46
上 層	上層路盤工	W2 m 3.36
下 層	下層路盤工	W3 m 1.10
路 面	路面切削	Ws1 m 6.36
A1		m 0.16

DL=0.00



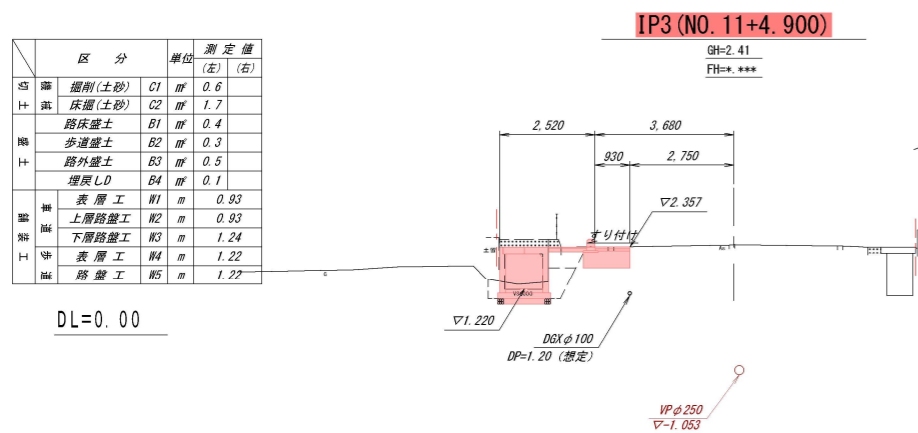
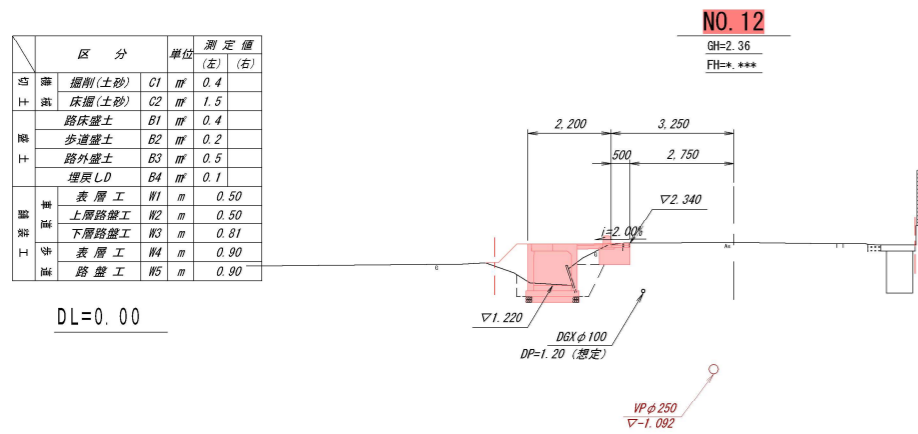
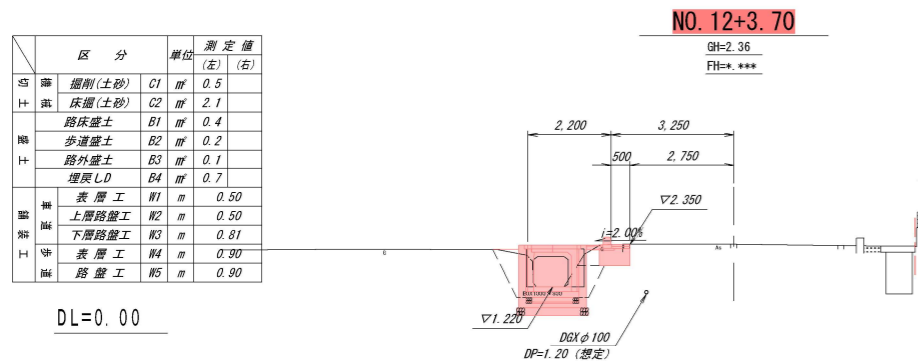
- 注1) 下水道管の管底高は台帳と実測による人孔蓋高さの差を平均し算出(台帳の管底高-0.214m)としている。
- 注2) 地下埋設物位置については、貸与された台帳および平面図等を参考にした想定位置となる。
- 注3) 既設水路に流入している排水管は、原則的に計画水路に接続するものとする。

( )内は縮小版の縮尺を表す。

工事番号	号		
路線名	市道 土城堀線		
箇所	名取市 飯野坂字土城堀 地内外		
工事名	令和 年度	工事	
図名	横断図(2/3)		
縮尺	S=1:100 (S=1:200)	位置	NO.3+16.80~N O.6+4.80
設計者	設計年度	令和7年度	
名取市	図番		

# 横断図(3/3)

S=1:100  
(S=1:200)



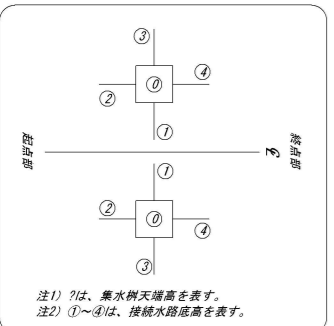
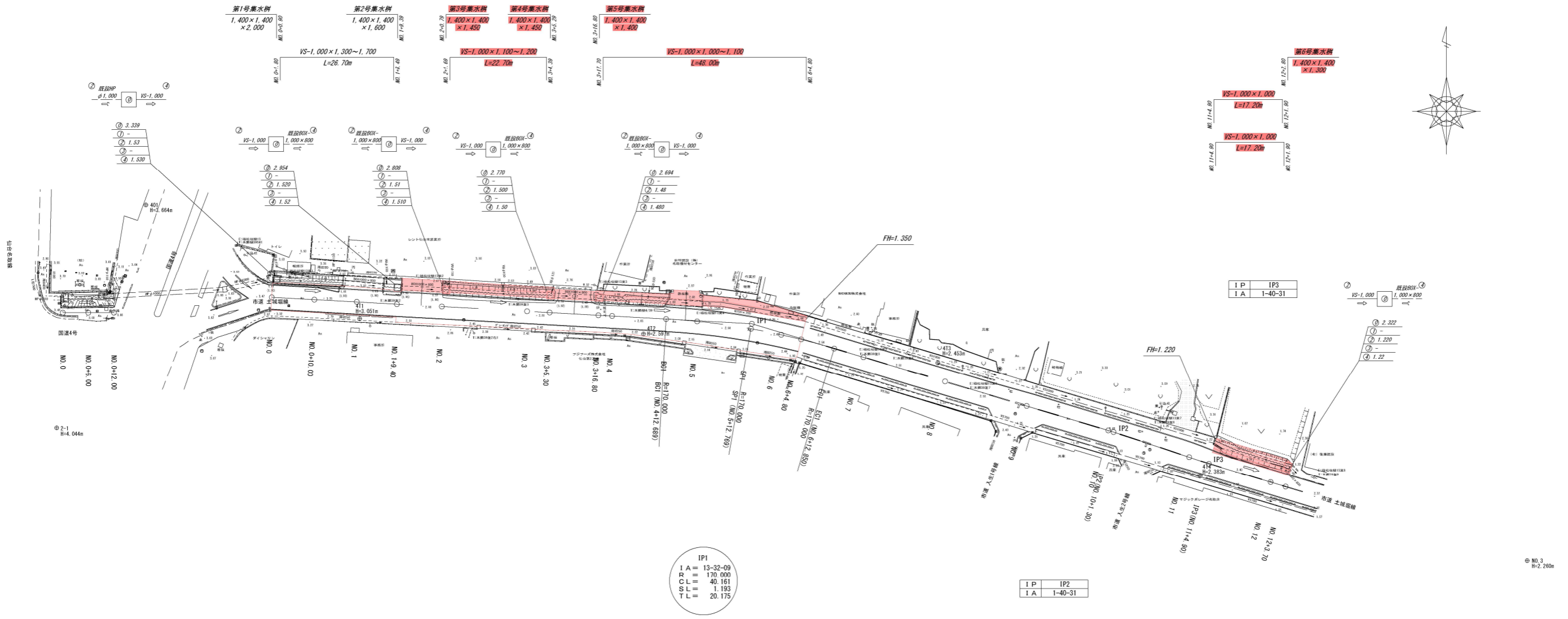
注1) 下水道管の管底高は台帳と実測による人孔蓋高さの差を平均し算出(台帳の管底高-0.214m)としている。  
 注2) 地下埋設物位置については、貸与された台帳および平面図等を参考にした想定位置となる。  
 注3) 既設水路に流入している排水管は、原則的に計画水路に接続するものとする。

( )内は縮小版の縮尺を表す。

工事番号	号		
路線名	市道 土城堀線		
箇所	名取市 飯野坂字土城堀 地内外		
工事名	令和 年度	工事	
図名	横断図(3/3)		
縮尺	S=1:100 (S=1:200)	位置	IP3~NO.12+3.70
設計者	設計年度	令和7年度	
名取市	図番		

# 排水系統図

S=1:500  
(S=1:1,000)



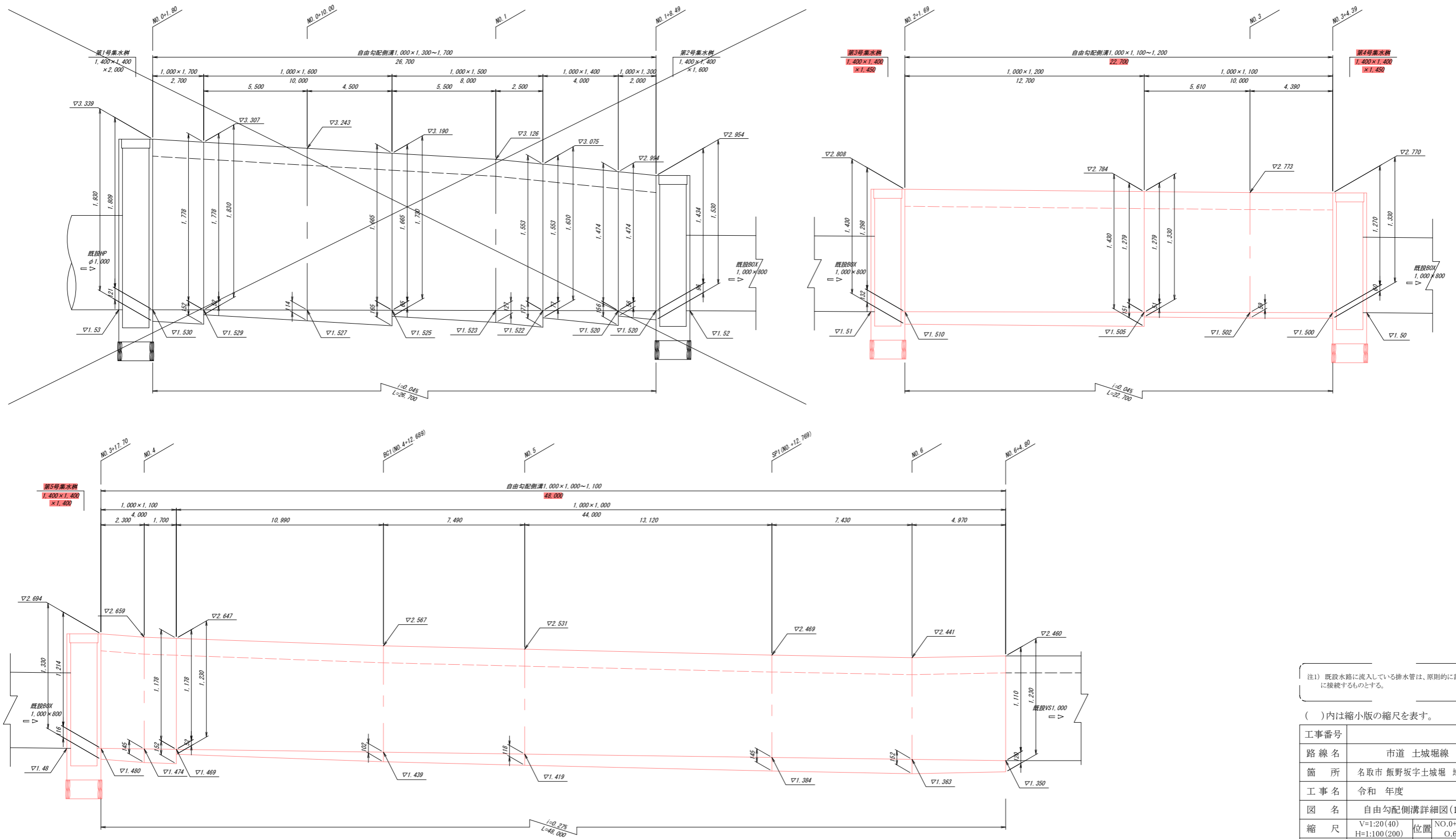
( )内は縮小版の縮尺を表す。

工事番号	号
路線名	市道 土城堀線
箇所	名取市 飯野坂字土城堀 地内外
工事名	令和 年度 工事
図名	排水系統図
縮尺	S=1:500 (S=1:1,000)
設計者	位置 設計年度 令和7年度
名取市	図番 12/10

# 自由勾配側溝詳細図(1/2)

V=1:20(40)  
H=1:100(200)

NO.0+1.80~NO.6+4.80  
【左側】



注1) 既設水路に流入している排水管は、原則的に計画水路に接続するものとする。

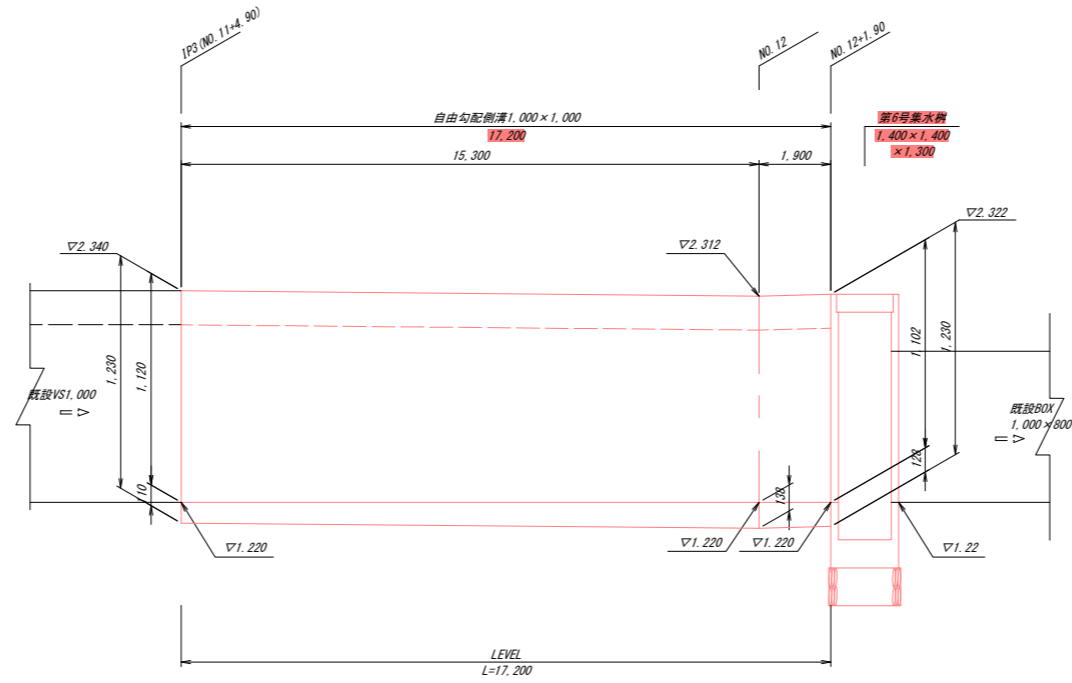
( )内は縮小版の縮尺を表す。

工事番号	号		
路線名	市道 土城堀線		
箇所	名取市 飯野坂字土城堀 地内外		
工事名	令和	年度	工事
図名	自由勾配側溝詳細図(1/2)		
縮尺	V=1:20(40) H=1:100(200)	位置	NO.0+1.80~N O.6+4.80
設計年度	令和7年度	設計者	名取市
名取市	図番		

# 自由勾配側溝詳細図(2/2)

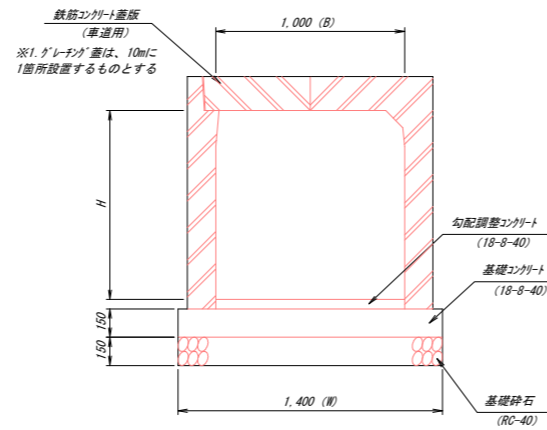
V=1:20(40)  
H=1:100(200)

NO.11+4.90~NO.12+1.90  
【左側】



## 自由勾配側溝1,000

S=1:20  
(S=1:40)



### 寸法表

自由勾配側溝	B	H	W	備考
1,000×1,000	1,000	1,000	1,400	
1,000×1,100	1,000	1,100	1,400	
1,000×1,200	1,000	1,200	1,400	
1,000×1,300	1,000	1,300	1,400	
1,000×1,400	1,000	1,400	1,400	
1,000×1,500	1,000	1,500	1,400	
1,000×1,600	1,000	1,600	1,400	
1,000×1,700	1,000	1,700	1,400	

注1) 既設水路に流入している排水管は、原則的に計画水路に接続するものとする。

( )内は縮小版の縮尺を表す。

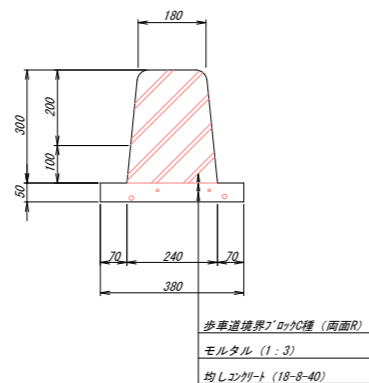
工事番号	号		
路線名	市道 土城堀線		
箇所	名取市 飯野坂字土城堀 地内外		
工事名	令和 年度	工事	
図名	自由勾配側溝詳細図(2/2)		
縮尺	V=1:20(40) H=1:100(200)	位置	NO.11+4.90~N O.12+1.90
設計者	設計 年度	令和7年度	
名取市	図 番	12	12

# 排水工構造図

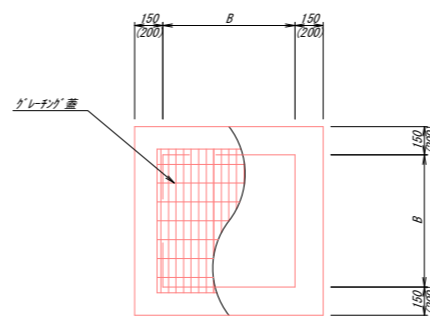
S=1:20  
(S=1:40)

## 歩車道境界ブロック C種(両面R)

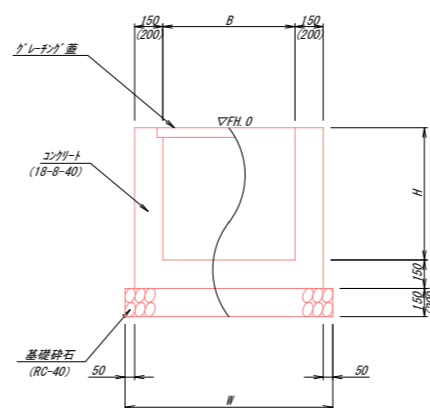
S=1:10  
(S=1:20)



平面図



側面図



※ ( ) 内の数字はH>1,000の場合の寸法値

## 集水枳工構造図

寸法表

路線名	市道 土城堀線					
種別	第1号	第2号	第3号	第4号	第5号	第6号
形状	1,400×1,400 ×2,000	1,400×1,400 ×1,600	1,400×1,400 ×1,450	1,400×1,400 ×1,450	1,400×1,400 ×1,400	1,400×1,400 ×1,300
測点	NO. 0+0 .90 (左)	NO. 1+9 .39 (左)	NO. 2+0 .79 (左)	NO. 3+5 .29 (左)	NO. 3+1 6.80 (左)	NO. 12+ 2.80 (左)
B	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400
H	2,000	1,600	1,450	1,450	1,400	1,300
W	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
蓋種別	グレーチング T-25	グレーチング T-25	グレーチング T-25	グレーチング T-25	グレーチング T-25	グレーチング 5M/m
FH 0	3.339	2.954	2.808	2.770	2.694	2.322
FH 1	-	-	-	-	-	-
FH 2	1.53	1.520	1.51	1.500	1.48	1.220
FH 3	-	-	-	-	-	-
FH 4	1.530	1.52	1.510	1.50	1.480	1.22
位置	既設HP 1,000 2	既設 BOX1,000 2×800 VS- 1,000	既設 BOX1,000 2×800 VS- 1,000	既設 BOX1,000 2×800 VS- 1,000	既設 BOX1,000 2×800 VS- 1,000	既設 BOX1,000 2×800 VS- 1,000
略図	<p>※FH 0は、枳天端高</p>					
特記						

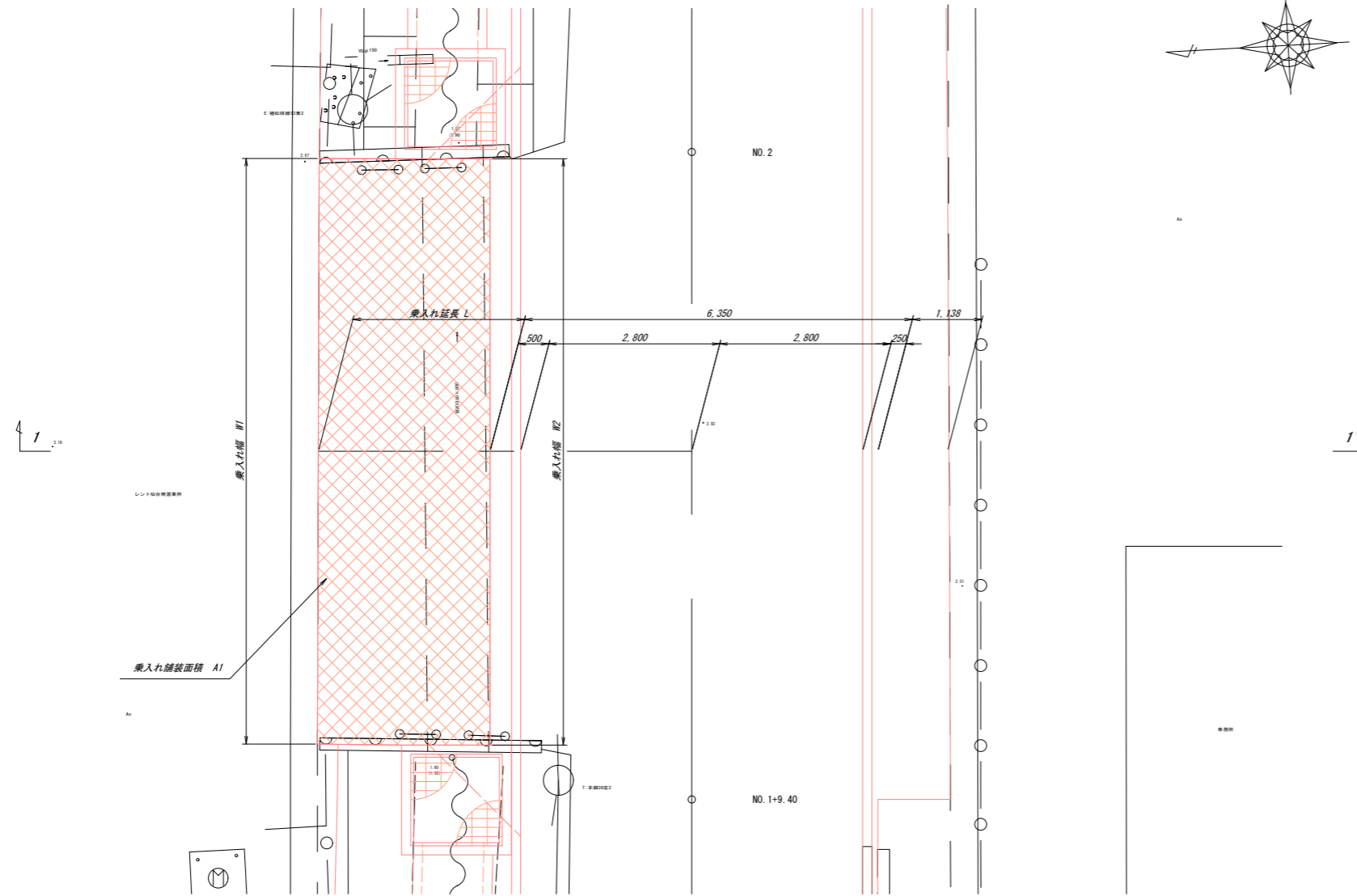
( )内は縮小版の縮尺を表す。

工事番号	号		
路線名	市道 土城堀線		
箇所	名取市 飯野坂字土城堀 地内外		
工事名	令和 年度	工事	
図名	排水工構造図		
縮尺	S=1:20 (S=1:40)	位置	
設計者		設計年度	令和7年度
名取市	図番	10/12	

# 乗入れ工一般図

S=1:50  
(S=1:100)

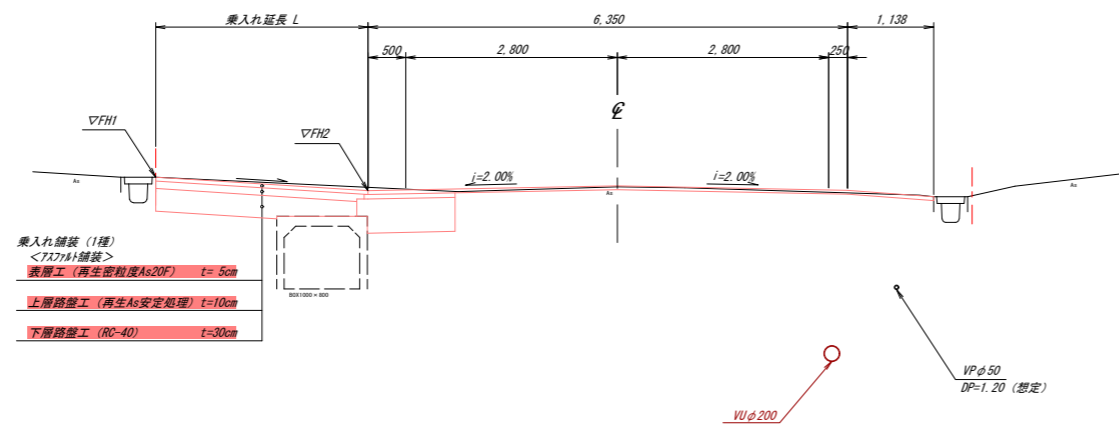
平面図



乗入れ数量一覧表

箇所	測点	L(m)	W1(m)	W2(m)	FH1(m)	FH2(m)	A1(m <sup>2</sup> )	種別
市道 土城堀線								
第1号	NO. 1+15.10(L)	2.80	9.60	9.60	3.052	3.025	26.88	7x7ft舗装 (1種)
第2号	NO. 3+11.05(L)	2.20	9.70	9.70	2.750	2.747	21.34	7x7ft舗装 (1種)
第3号	NO. 4+17.24(L)	2.09	5.88	8.00	2.940	2.545	15.08	7x7ft舗装 (1種)

1-1'断面図

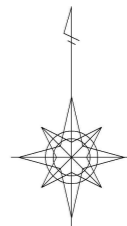
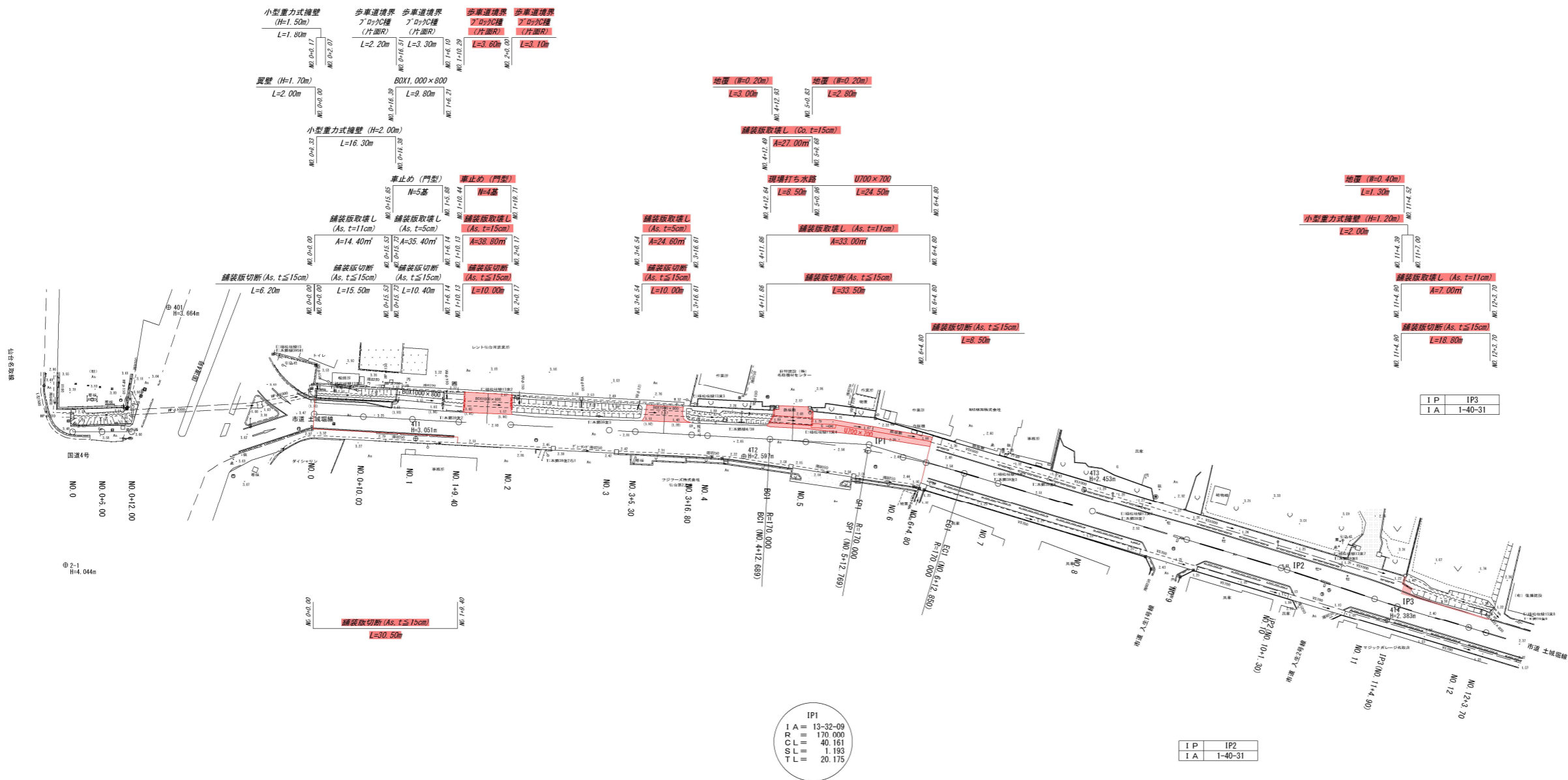


( )内は縮小版の縮尺を表す。

工事番号	号		
路線名	市道 土城堀線		
箇所	名取市 飯野坂字土城堀 地内外		
工事名	令和 年度	工事	
図名	乗入れ工一般図		
縮尺	S=1:50 (S=1:100)	位置	
設計者	設計年度	令和 7 年度	
名取市	図番		

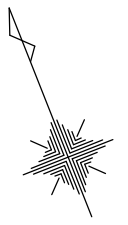
# 撤去工平面図

S=1:500  
(S=1:1,000)

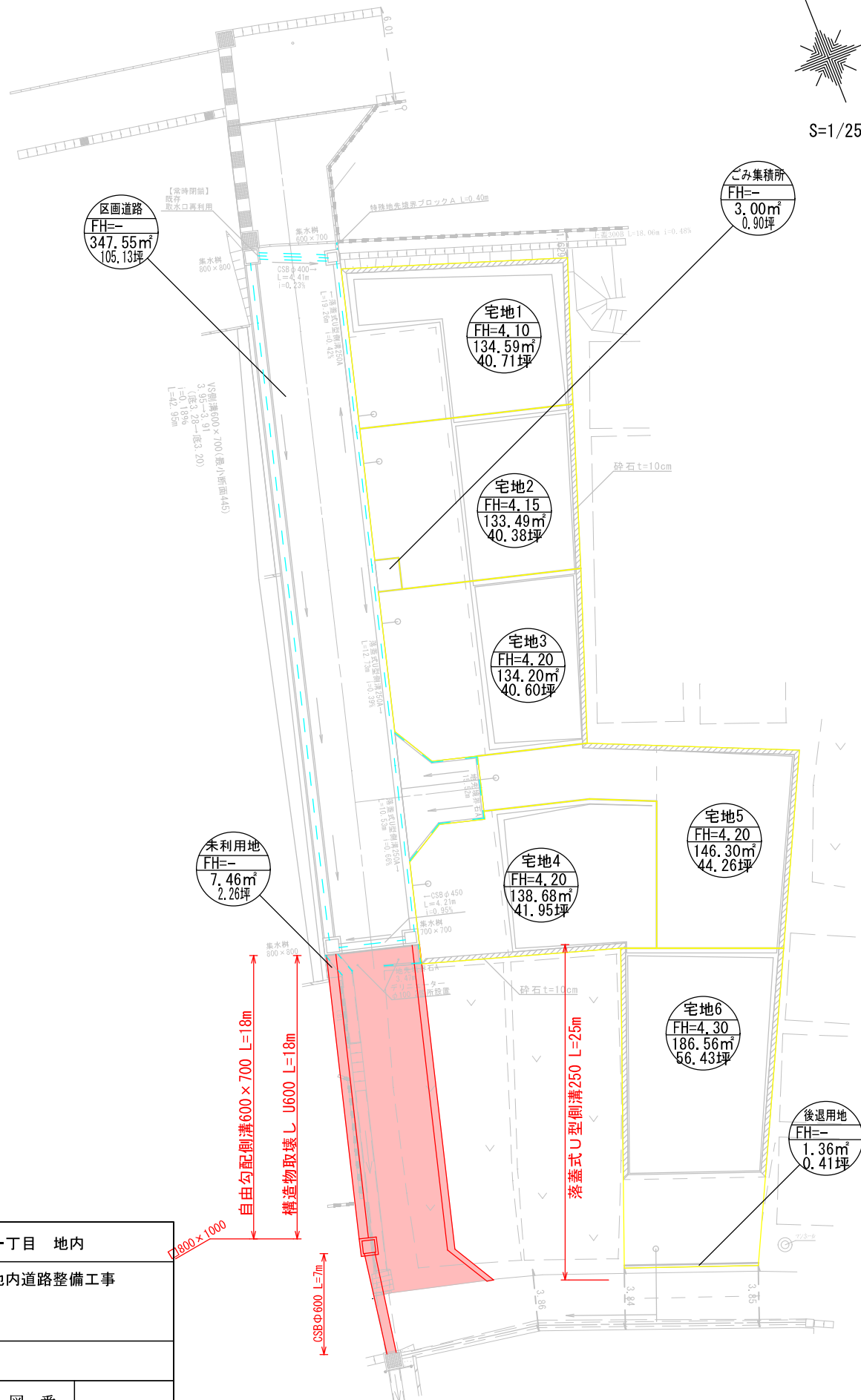


( )内は縮小版の縮尺を表す。

工事番号	号		
路線名	市道 土城堀線		
箇所	名取市 飯野坂字土城堀 地内外		
工事名	令和 年度	工事	
図名	撤去工平面図		
縮尺	S=1:500 (S=1:1,000)	位置	
設計者		設計年度	令和7年度
名取市	図番	12/12	



S=1/250



区画道路  
FH=-  
347.55m<sup>2</sup>  
105.13坪

ごみ集積所  
FH=-  
3.00m<sup>2</sup>  
0.90坪

宅地1  
FH=4.10  
134.59m<sup>2</sup>  
40.71坪

宅地2  
FH=4.15  
133.49m<sup>2</sup>  
40.38坪

宅地3  
FH=4.20  
134.20m<sup>2</sup>  
40.60坪

未利用地  
FH=-  
7.46m<sup>2</sup>  
2.26坪

宅地4  
FH=4.20  
138.68m<sup>2</sup>  
41.95坪

宅地5  
FH=4.20  
146.30m<sup>2</sup>  
44.26坪

宅地6  
FH=4.30  
186.56m<sup>2</sup>  
56.43坪

後退用地  
FH=-  
1.36m<sup>2</sup>  
0.41坪

施工地名	名取市植松一丁目 地内		
工事名	植松一丁目地内道路整備工事		
図名	平面図		
縮尺	1/250	図番	

φ2800×1000

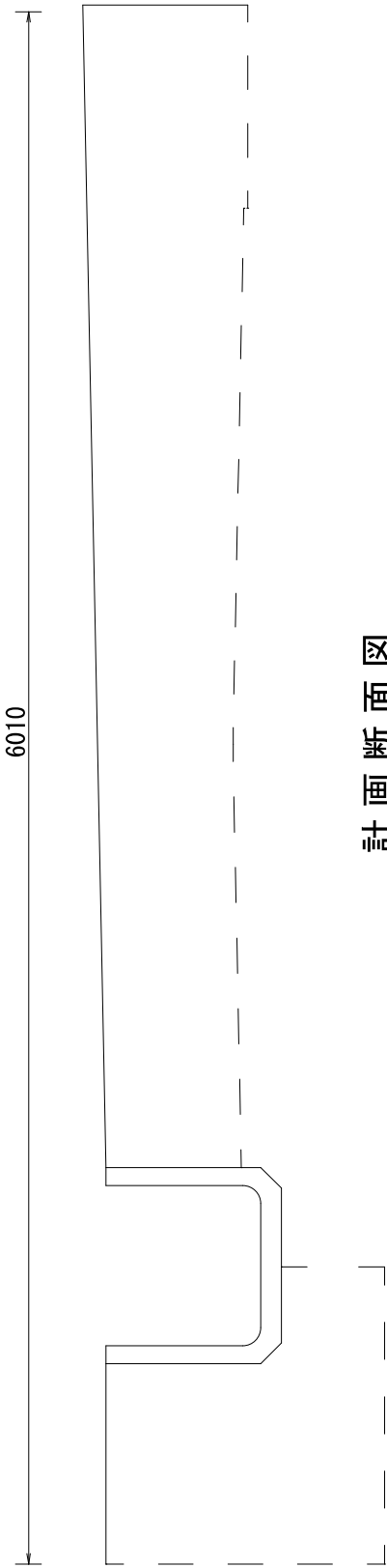
自由勾配側溝600×700 L=18m

構造物取壊 L=18m

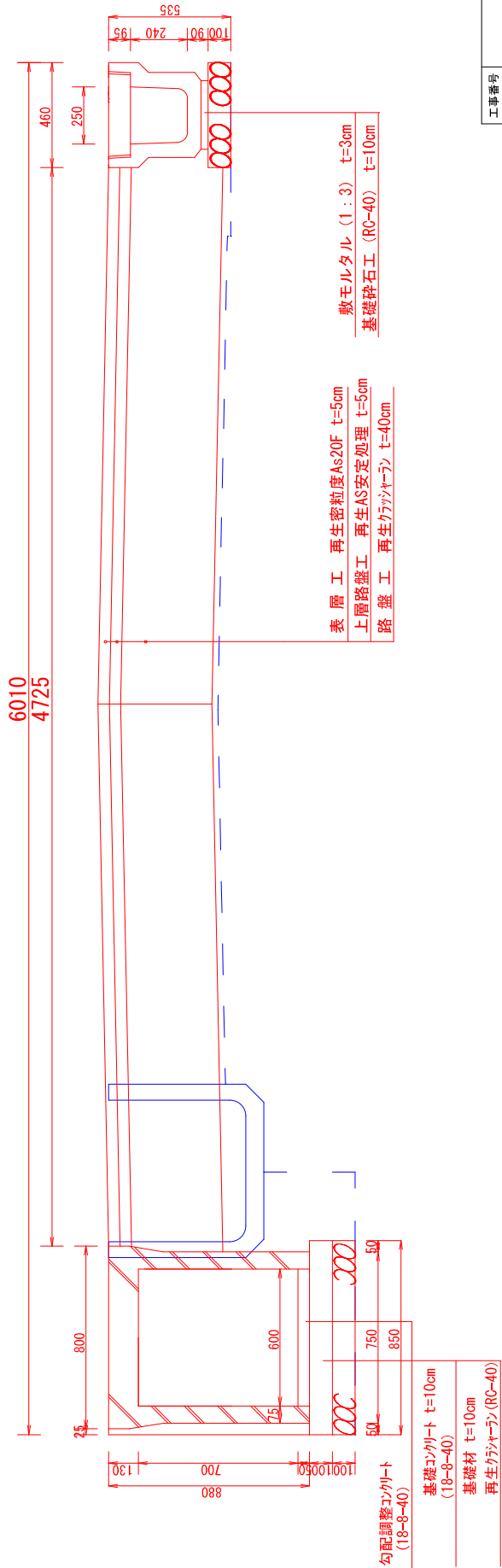
CSBφ600 L=7m

落蓋式U型側溝250 L=25m

# 現況断面図



# 計画断面図



工事番号	
路線名	植松1丁目内
施工地名	植松1丁目内路盤工
図面名	断面図
縮尺	FREE
設計者	
名取市	
令和7年度	
図章	